第８期赤平市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定に係るアンケート調査報告書

令和２年８月

赤平市

目　次

Ⅰ　調査の概要 1

１．調査目的 1
２．調査の実施状況 1
３．調査項目 1
４．本報告書を読む際の留意点 2
５．分析記述の基本的考え方 2
６．標本誤差について 2
７．ニーズ調査における各種リスク状況の判定と介護予防事業対象者の判定 3

Ⅱ　介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 5

１．基本属性 5
（１）調査票の記入者 5
（２）性別 6
（３）年齢 7
２．ご家族や生活状況について 8
（１）家族構成 8
（２）介護・介助の必要の有無 10
（３）暮らしの経済的な状況 11
３．からだを動かすことについて 12
（１）階段を手すりや壁をつたわらずに昇っているか 12
（２）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか 13
（３）15 分位続けて歩いているか 14
（４）過去１年間の転倒経験 15
（５）転倒に対する不安 16
（６）外出頻度 17
（７）昨年と比べて外出回数が減っているか 18
４．食べることについて 19
（１）身長・体重から算出した BMI に基づく判定 19
（２）半年前に比べて固いものが食べにくくなったか 20
（３）歯の数と入れ歯の利用状況 21
（４）誰かと食事をとる機会 23
５．毎日の生活について 24
（１）物忘れが多いと感じるか 24
（２）１人でバスや電車を使った外出 25
（３）食品・日用品の買物 26

（４）食事の用意 27
（５）請求書の支払い 29
（６）預貯金の出し入れ 30
６．地域での活動について 31
（１） ①ボランティアグループへの参加頻度 31
（１） ② スポーツ関係のグループへの参加頻度 32
（１） ③趣味関係のグループへの参加頻度 33
（１） ④学習・教養サークルへの参加頻度 34
（１） ⑤－１「まる元体操」「ゆる元体操」等介護予防のための運動の通いの場への参加頻度 35
（１） ⑤－２「地域サロン」等の介護予防のための通いの場への参加頻度 36
（１） ⑥老人クラブへの参加頻度 37
（１） ⑦町内会・自治会への参加頻度 38
（１） ⑧収入のある仕事への参加頻度 39
（２）地域活動に対する参加意向（参加者として） 40
（３）地域活動に対する参加意向（企画・運営として） 41
７．たすけあいについて 42
（１）心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答） 42
（２）心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答） 44
（３）看病や世話をしてくれる人（複数回答） 46
（４）看病や世話をしてあげる人（複数回答） 48
（５）家族や友人・知人以外の相談相手（複数回答） 50
（６）友人・知人と会う頻度 52
８．健康について 53
（１）現在の健康状態 53
（２）現在の幸福感 54
（３）この１か月間、気分の落ち込みがあったか 55
（４）この１か月間、物事に興味がわかないことがあったか 56
（５）喫煙習慣 57
（６）現在治療中の病気または後遺症のある病気（複数回答） 58
９．認知症について 61
（１）認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるか 61
（２）認知症に関する相談窓口を知っているか 62
（３）認知症が心配になったとき、どこに相談するか（複数回答） 63
（４）認知症が心配になったとき、どの段階で医療機関を受診するか（複数回答） 65
（５）認知症の方が自宅で生活を続けるために地域に必要なこと（複数回答） 67
（６）「認知症サポーター養成講座」を知っているか 69
（７）「認知症初期集中支援チーム」を知っているか 70
10. 各種リスクの状況 71
（１）運動器機能リスク 71
（２）転倒リスク 72

（３）低栄養リスク 73
（４）口腔機能リスク 74
（５）閉じこもりリスク 75
（６）認知機能リスク 76
（７）うつ傾向リスク 77

Ⅲ　在宅介護実態調査 78

１．調査対象者の方について 78
（１）調査票の記入者（複数回答） 78
（２）性別 78
（３）年齢 79
（４）世帯類型 79
（５）要介護度 80
（６）本人が抱えている傷病（複数回答） 81
（７）介護保険サービス以外のサービスの利用状況（複数回答） 82
（８）今後の在宅生活継続に必要なサービス（複数回答） 83
（９）施設等への入所・入居の検討状況 83
（10）家族等による介護の頻度 84
２．主な介護者の方について 85
（１）主な介護者 85
（２）主な介護者の年齢 85
（３）介護のための離職の有無（複数回答） 86
（４）主な介護者が行っている介護（複数回答） 87
（５）主な介護者が不安に感じる介護（複数回答） 88
（６）主な介護者の勤務形態 88
（７）主な介護者の働き方の調整（複数回答） 89
（８）働きながら介護を継続できそうか 90
３．認知症について 91
（１）認知症が心配になったとき、どこに相談するか（複数回答） 91
（２）認知症が心配になったとき、どの段階で医療機関を受診するか（複数回答） 92
（３）認知症高齢者の日常生活自立度 93
（４）在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（複数回答・認知症日常生活自立度別） 94
（５）認知症の方が自宅で生活を続けるために地域に必要なこと（複数回答） 95
（６）「認知症サポーター養成講座」を知っているか 95
（７）「認知症初期集中支援チーム」を知っているか 96

Ⅳ　各調査から見える課題 97

１．介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 97
（１）各種リスクの状況について 97

（２）健康づくり・介護予防について 97
（３）町内での日常生活について 97
（４）地域活動について 98
（５）高齢者の孤立について 98
２．在宅介護実態調査 99
（１）サービスの利用状況と今後必要なサービスについて 99
（２）介護者への支援について 99
３．介護予防・日常生活圏域ニーズ調査と在宅介護実態調査から 100
（１）認知症について 100

Ⅰ　調査の概要

1. 調査目的

本町では、高齢者に関する福祉事業や介護保険制度の円滑な実施に関する計画として、「第７期赤平市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」（平成 30 年度から令和２年度）を策定しました。この計画は３年ごとに見直すこととされているため、この度、「第８期赤平市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」（令和３年度から令和５年度）を策定します。

計画の見直しにあたり、今後の高齢者施策や介護保険事業を検討する上での基礎資料とするため、本調査を実施しました。

2. 調査の実施状況

調査名	実施時期・方法	対象者数	回収状況
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	令和2年3月 27 日から 令和2年4月 30 日 郵送配布・郵送回収	700 人 65 歳以上で要介護認定を受けていない方から無作為抽出	480 票 68.6%
在宅介護実態調査	令和2年4月 10 日から 令和2年5月 15 日 郵送配布・郵送回収	90 人 要支援及び要介護認定を受けた在宅の方の中から抽出	75 票 83.3%

3. 調査項目

調査名	調査項目
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	・基本属性 ・ご家族や生活状況について ・からだを動かすことについて ・食べることについて ・毎日の生活について ・地域での活動について ・たすけあいについて ・健康について ・認知症について
在宅介護実態調査	・調査対象者の方について ・主な介護者の方について ・認知症について

４．本報告書を読む際の留意点

○図表中の「n」は、設問への回答者数を表しています。
○図表中の数値は、特に断りのある場合を除き、いずれも回答率（%）を表示しています。
○回答率（%）は、全て小数点以下第二位を四捨五入し、少数点第一位までを表示しています。したがって、その合計値が 100.0%にならない場合があります。
○回答には、単数回答と複数回答があり、複数回答は、回答率が 100.0%を超える場合があります。
○クロス集計では、分析軸の「その他」や「無回答」等を省略している場合があり、分析軸のｎの合計値と全体が一致しない場合があります。
○クロス集計の回答者数が傾向を分析する上で十分とは言えない30サンプル未満の結果も含まれますが、参考値として掲載しています。また、本報告書全体について、分析記述の考え方は「５．分析記述の基本的考え方」のとおりとします。
○各回答率について、小数点以下第二位を四捨五入し、少数点第一位までを表示しています。そのため、表やグラフ上では「５．分析記述の基本的考え方」の条件を満たしている場合でも、文章として記述していない場合もあります。
○図表のタイトル及び回答の選択肢は、簡略化している場合があります。
○自由意見については、記入者の意向を尊重し可能な限り原文のまま掲載していますが、明らかな誤字・脱字と思われる表記は修正しています。また、判読不能な文字については「〇」と表記しています。

５．分析記述の基本的考え方

クロス集計の結果については、全体との比較を中心に分析記述を行っており、その回答差が大きい項目を分析記述の対象としています。記述の目安は以下の表のとおりとなっています。

記述無し	やや高い／低い	高い／低い	とても高い／低い
±5.0%未満	±5.0%以上 10.0%未満	±10.0%以上 20.0%未満	±20.0%以上

６．標本誤差について

たとえば、今回の調査の回答者数（n）を 100%とする比率で、ある質問の回答が 50%であった場合、母集団（赤平市の高齢者数約 4,600 人）のこの質問に対する回答は、45.8%（50%－4.2%）～54.2%（50%＋4.2%）の間にあると考えられます。

回答割合	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%
標本誤差	±2.5%	±3.4%	±3.9%	±4.1%	±4.2%	±4.1%	±3.9%	±3.4%	±2.5%

7. ニーズ調査における各種リスク状況の判定と介護予防事業対象者の判定

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」は、保険者が一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者等を対象に、地域の抱える課題の特定（地域診断）に資することなどを目的として実施します。

そこで、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の手引き」を基に各種リスク該当者を算出して属性別に傾向を把握します。

本調査における該当設問及び評価基準は以下のとおりです。

① 運動器機能リスク（転倒リスク）：３項目以上に該当（問２-（４）に該当）

問番号	項　目	評　　価
問２-（１）	手すりや壁をつたわらず階段の昇り	「１．できるし、している」１点　⇒　非該当 「２．できるけどしていない」１点　⇒　非該当 「３．できない」０点　⇒　該当
問２-（２）	何もつかまらず、椅子からの立ち上がり	「１．できるし、している」１点　⇒　非該当 「２．できるけどしていない」１点　⇒　非該当 「３．できない」０点　⇒　該当
問２-（３）	15分位の継続歩行	「１．できるし、している」１点　⇒　非該当 「２．できるけどしていない」１点　⇒　非該当 「３．できない」０点　⇒　該当
問２-（４）	過去１年間の転倒経験	「１．何度もある」０点　⇒　該当（転倒リスクあり） 「２．１度ある」０点　⇒　該当（転倒リスクあり） 「３．ない」１点　⇒　非該当
問２-（５）	転倒に対する不安	「１．とても不安である」０点　⇒　該当 「２．やや不安である」０点　⇒　該当 「３．あまり不安でない」１点　⇒　非該当 「４．不安でない」１点　⇒　非該当

② 低栄養リスク：該当

問番号	項　目	評　　価
問３-（１）	身長・体重	ＢＭＩ「18.5未満」０点　⇒　該当 「18.5以上」１点　⇒　非該当

③ 口腔機能リスク：該当

問番号	項　目	評　　価
問３－（２）	固いものの食べにくさ	「１．はい」０点　⇒　該当（咀嚼機能の低下の疑い） 「２．いいえ」１点　⇒　非該当

④ 閉じこもりリスク：問２－（６）に該当

問番号	項　目	評　　価
問２－（６）	週１回以上の外出	「１．ほとんど外出しない」０点　⇒　該当 「２．週１回」０点　⇒　該当 「３．週２～４回」１点　⇒　非該当 「４．週５回以上」１点　⇒　非該当

⑤ 認知機能リスク：該当

問番号	項　目	評　　価
問４－（１）	物忘れが多いと感じる	「１．はい」０点　⇒　該当 「２．いいえ」１点　⇒　非該当

⑥ うつ傾向リスク：いずれかに該当

問番号	項　目	評　　価
問７－（３）	気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになること	「１．はい」０点　⇒　該当 「２．いいえ」１点　⇒　非該当
問７－（４）	物事に対して興味がわかない、楽しめない	「１．はい」０点　⇒　該当 「２．いいえ」１点　⇒　非該当

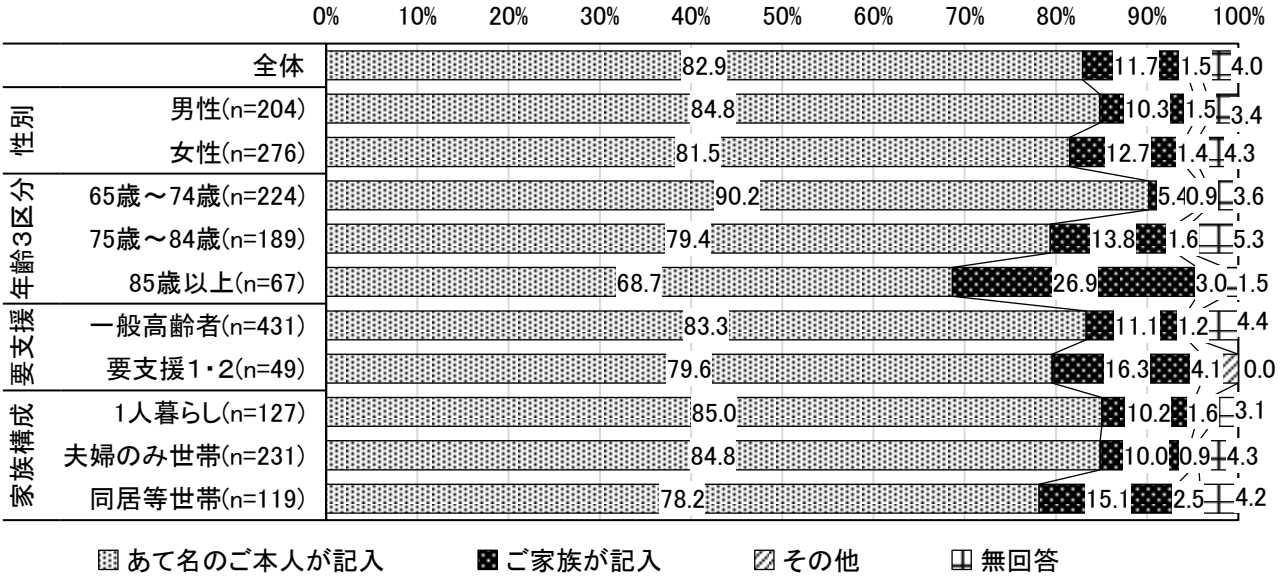
II　介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

1. 基本属性

(1)調査票の記入者

全体では、「あて名のご本人が記入」が 82.9%、次いで「ご家族が記入」(11.7%) となっています。

図表　調査票の記入者

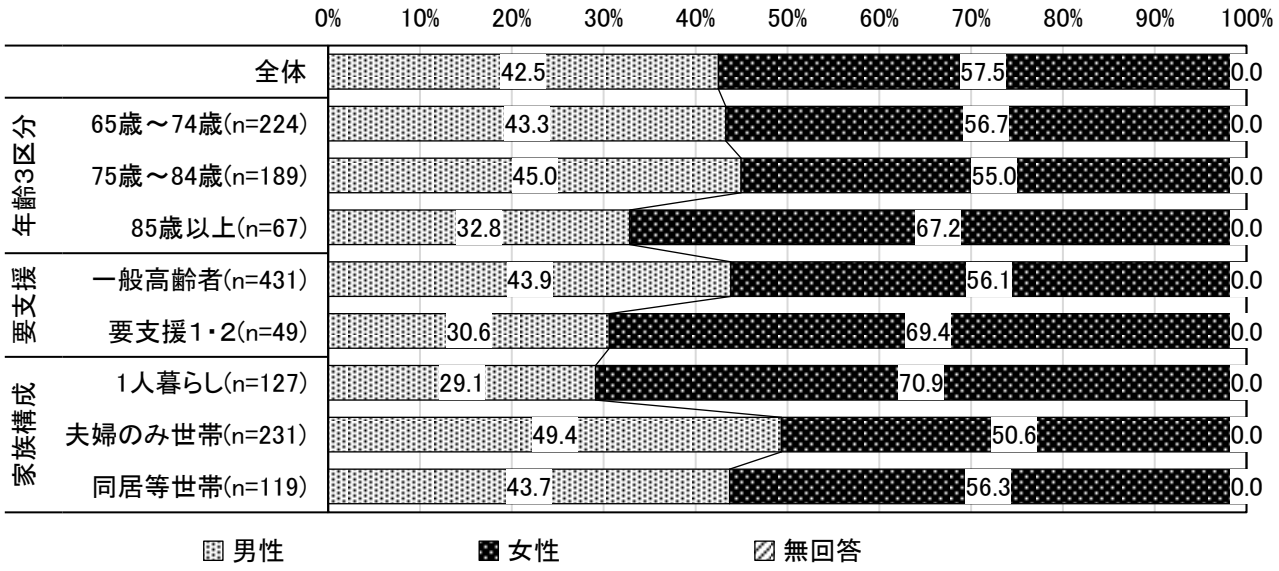


		n	あて名のご本人が記入	ご家族が記入	その他	無回答
全体		480	82.9	11.7	1.5	4.0
性別	男性	204	84.8	10.3	1.5	3.4
	女性	276	81.5	12.7	1.4	4.3
年齢3区分	65歳～74歳	224	90.2	5.4	0.9	3.6
	75歳～84歳	189	79.4	13.8	1.6	5.3
	85歳以上	67	68.7	26.9	3.0	1.5
要支援	一般高齢者	431	83.3	11.1	1.2	4.4
	要支援1・2	49	79.6	16.3	4.1	0.0
家族構成	1人暮らし	127	85.0	10.2	1.6	3.1
	夫婦のみ世帯	231	84.8	10.0	0.9	4.3
	同居等世帯	119	78.2	15.1	2.5	4.2

（2）性別

全体では、女性が 57.5%、次いで「男性」（42.5%）となっています。

図表　性別

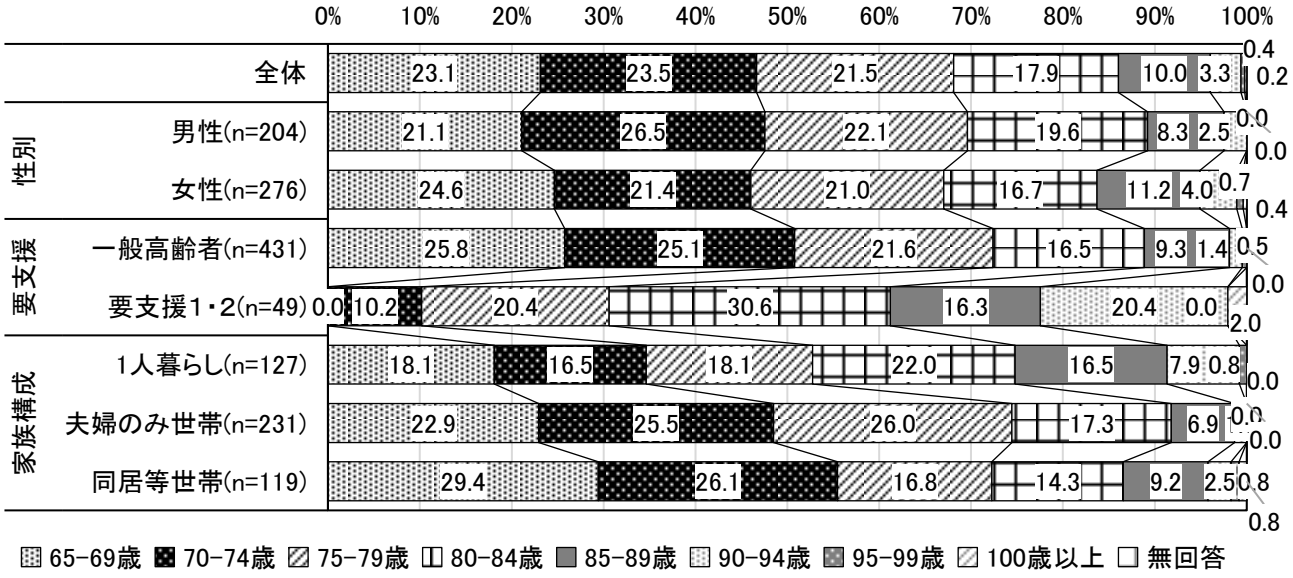


		n	男性	女性	無回答
全体		480	42.5	57.5	0.0
性別	男性	204	100.0	0.0	0.0
	女性	276	0.0	100.0	0.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	43.3	56.7	0.0
	75歳～84歳	189	45.0	55.0	0.0
	85歳以上	67	32.8	67.2	0.0
要支援	一般高齢者	431	43.9	56.1	0.0
	要支援1・2	49	30.6	69.4	0.0
家族構成	1人暮らし	127	29.1	70.9	0.0
	夫婦のみ世帯	231	49.4	50.6	0.0
	同居等世帯	119	43.7	56.3	0.0

(3)年齢

全体では、「70～74 歳」が 23.5%、次いで「65～69 歳」(23.1%)、「75～79 歳」(21.5%)、「80～84 歳」(17.9%)、「85～89 歳」(10.0%)、「90～94 歳」(3.3%)、「95～99 歳」(0.4%)、「100 歳以上」(0.2%)となっています。

図表　年齢



		n	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	90～94歳	100歳以上	無回答
全体		480	23.1	23.5	21.5	17.9	10.0	3.3	0.4	0.2	0.0
性別	男性	204	21.1	26.5	22.1	19.6	8.3	2.5	0.0	0.0	0.0
	女性	276	24.6	21.4	21.0	16.7	11.2	4.0	0.7	0.4	0.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	49.6	50.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	75歳～84歳	189	0.0	0.0	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	85歳以上	67	0.0	0.0	0.0	0.0	71.6	23.9	3.0	1.5	0.0
要支援	一般高齢者	431	25.8	25.1	21.6	16.5	9.3	1.4	0.5	0.0	0.0
	要支援1・2	49	0.0	10.2	20.4	30.6	16.3	20.4	0.0	2.0	0.0
家族構成	1人暮らし	127	18.1	16.5	18.1	22.0	16.5	7.9	0.8	0.0	0.0
	夫婦のみ世帯	231	22.9	25.5	26.0	17.3	6.9	1.3	0.0	0.0	0.0
	同居等世帯	119	29.4	26.1	16.8	14.3	9.2	2.5	0.8	0.8	0.0

2. ご家族や生活状況について

(1)家族構成

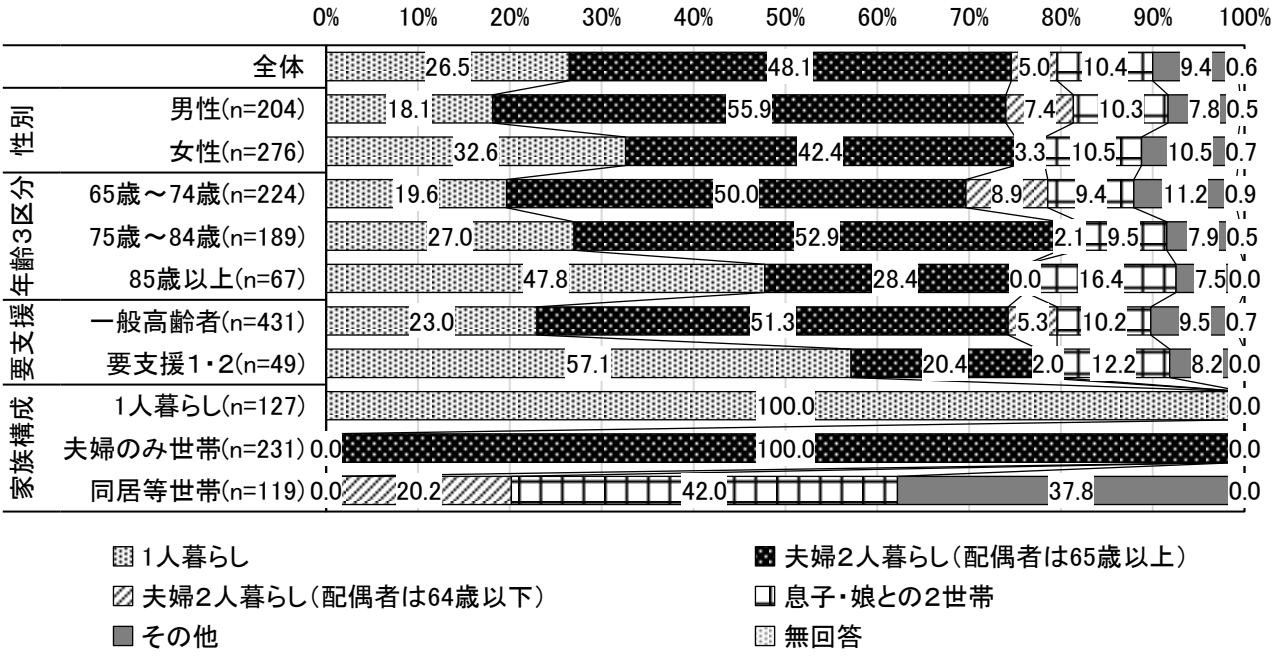
全体では「夫婦２人暮らし（配偶者は 65 歳以上)」が 48.1%、次いで「１人暮らし」(26.5%)、「息子・娘との２世帯」(10.4%)、「その他」(9.4%)、「夫婦２人暮らし(配偶者は 64 歳以下)」(5.0%)となっています。

性別で見ると、男性で「１人暮らし」(18.1%) が全体よりやや低く、「夫婦２人暮らし（配偶者は 65 歳以上)」(55.9%) が全体よりやや高くなっています。女性で「１人暮らし」(32.6%) が全体よりやや高く、「夫婦２人暮らし（配偶者は 65 歳以上)」(42.4%)が全体よりやや低くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「１人暮らし」(19.6%) が全体よりやや低く、85 歳以上で「１人暮らし」(47.8%) が全体よりとても高く、「夫婦２人暮らし（配偶者は 65 歳以上)」(28.4%) が全体より低く、「夫婦２人暮らし（配偶者は 64 歳以下)」(0.0%) が全体よりやや低く、「息子・娘との２世帯」(16.4%) が全体よりやや高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「１人暮らし」(57.1%) が全体よりとても高く、「夫婦２人暮らし（配偶者は 65 歳以上)」(20.4%) が全体よりとても低くなっています。

図表　家族構成



		n	1人暮らし	夫婦2人暮らし（配偶者は65歳以上）	夫婦2人暮らし（配偶者は64歳以下）	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体		480	26.5	48.1	5.0	10.4	9.4	0.6
性別	男性	204	18.1	55.9	7.4	10.3	7.8	0.5
	女性	276	32.6	42.4	3.3	10.5	10.5	0.7
年齢3区分	65歳～74歳	224	19.6	50.0	8.9	9.4	11.2	0.9
	75歳～84歳	189	27.0	52.9	2.1	9.5	7.9	0.5
	85歳以上	67	47.8	28.4	0.0	16.4	7.5	0.0
要支援	一般高齢者	431	23.0	51.3	5.3	10.2	9.5	0.7
	要支援1・2	49	57.1	20.4	2.0	12.2	8.2	0.0
家族構成	1人暮らし	127	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	夫婦のみ世帯	231	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	同居等世帯	119	0.0	0.0	20.2	42.0	37.8	0.0

(2)介護・介助の必要の有無

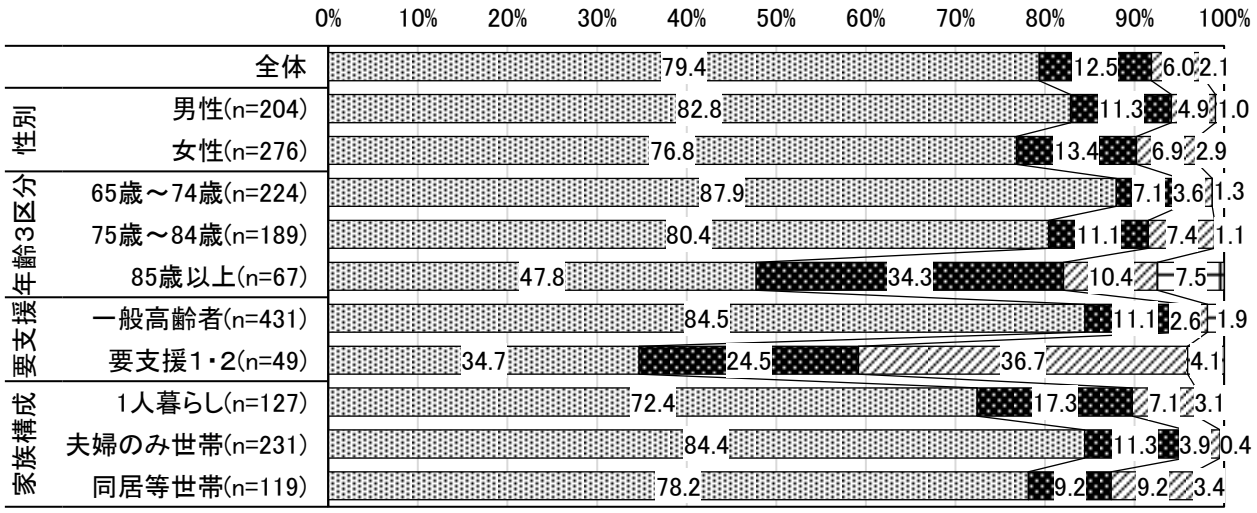
全体では、「介護・介助は必要ない」が 79.4%、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(12.5%)、「現在、何らかの介護を受けている」(6.0%) となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「介護・介助は必要ない」(87.9%) が全体よりやや高く、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(7.1%) が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「介護・介助は必要ない」(47.8%) が全体よりとても低く、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(34.3%) が全体よりとても高くなっています。

要支援度で見ると、一般高齢者で「介護・介助は必要ない」(84.5%) が全体よりやや高く、要支援１・２で「介護・介助は必要ない」(34.7%) が全体よりとても低く、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(24.5%) が全体より高く、「現在、何らかの介護を受けている」(36.7%) が全体よりとても高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「介護・介助は必要ない」(72.4%) が全体よりやや低くなっています。夫婦のみ世帯で「介護・介助は必要ない」(84.4%) が全体よりやや高くなっています。

図表　介護・介助の必要の有無



		n	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	無回答
全体		480	79.4	12.5	6.0	2.1
性別	男性	204	82.8	11.3	4.9	1.0
	女性	276	76.8	13.4	6.9	2.9
年齢3区分	65歳～74歳	224	87.9	7.1	3.6	1.3
	75歳～84歳	189	80.4	11.1	7.4	1.1
	85歳以上	67	47.8	34.3	10.4	7.5
要支援	一般高齢者	431	84.5	11.1	2.6	1.9
	要支援1・2	49	34.7	24.5	36.7	4.1
家族構成	1人暮らし	127	72.4	17.3	7.1	3.1
	夫婦のみ世帯	231	84.4	11.3	3.9	0.4
	同居等世帯	119	78.2	9.2	9.2	3.4

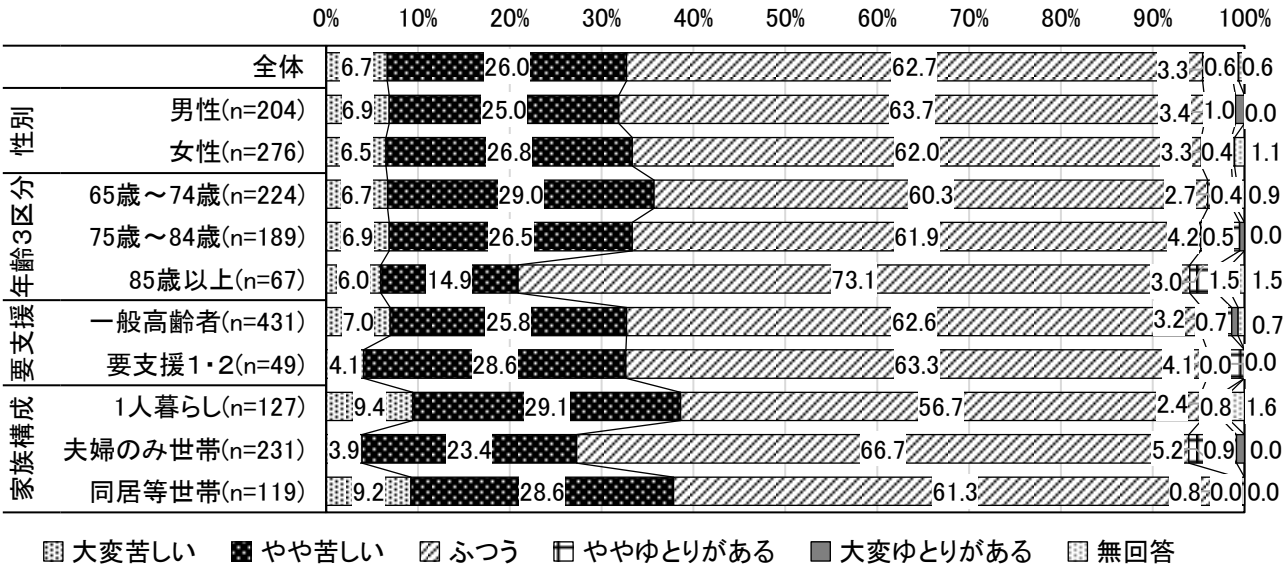
(3)暮らしの経済的な状況

全体では、「ふつう」が 62.7%、次いで〈苦しい〉(32.7%(「大変苦しい」(6.7%) ＋「やや苦しい」(26.0%))、〈ゆとりがある〉(3.9%(「大変ゆとりがある」(0.6%)＋「ややゆとりがある」(3.3%)))となっています。

年齢３区分で見ると、85 歳以上で「やや苦しい」(14.9%) が全体より低く、「ふつう」(73.1%) が全体より高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「ふつう」(56.7%) が全体よりやや低くなっています。

図表　暮らしの経済的な状況



		n	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答
全体		480	6.7	26.0	62.7	3.3	0.6	0.6
性別	男性	204	6.9	25.0	63.7	3.4	1.0	0.0
	女性	276	6.5	26.8	62.0	3.3	0.4	1.1
年齢3区分	65歳～74歳	224	6.7	29.0	60.3	2.7	0.4	0.9
	75歳～84歳	189	6.9	26.5	61.9	4.2	0.5	0.0
	85歳以上	67	6.0	14.9	73.1	3.0	1.5	1.5
要支援	一般高齢者	431	7.0	25.8	62.6	3.2	0.7	0.7
	要支援1・2	49	4.1	28.6	63.3	4.1	0.0	0.0
家族構成	1人暮らし	127	9.4	29.1	56.7	2.4	0.8	1.6
	夫婦のみ世帯	231	3.9	23.4	66.7	5.2	0.9	0.0
	同居等世帯	119	9.2	28.6	61.3	0.8	0.0	0.0

3. からだを動かすことについて

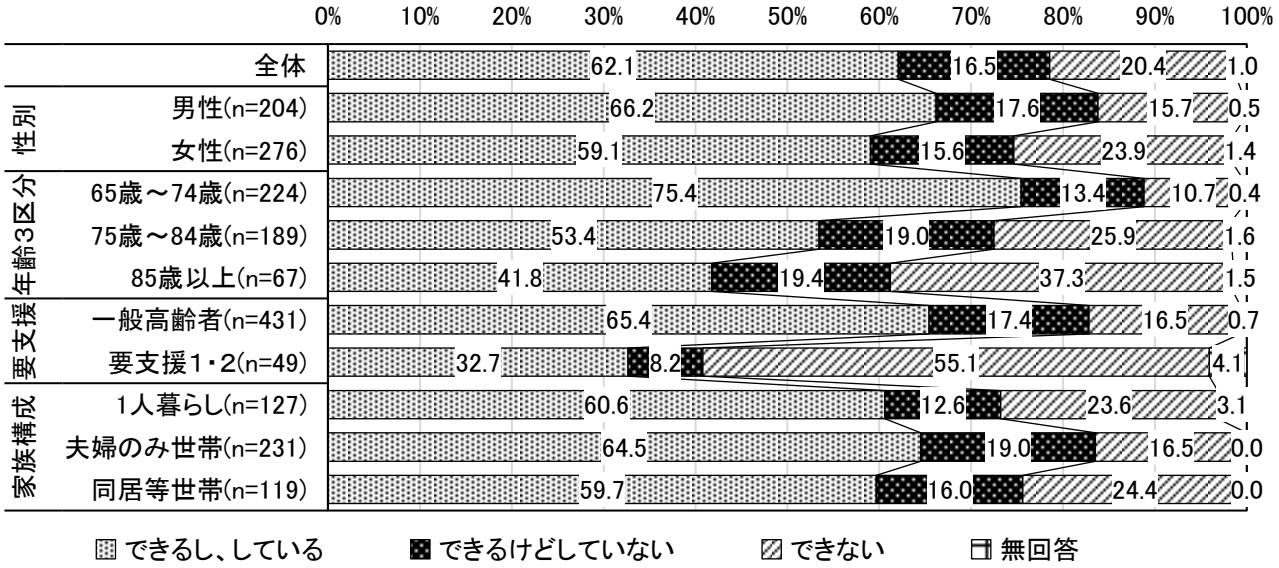
(1)階段を手すりや壁をつたわらずに昇っているか

全体では、「できるし、している」が 62.1%、次いで「できない」(20.4%)、「できるけどしていない」(16.5%) となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「できるし、している」(75.4%) が全体より高く、「できない」(10.7%) が全体よりやや低くなっています。75 歳～84 歳で「できるし、している」(53.4%) が全体よりやや低く、「できない」(25.9%) が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「できるし、している」(41.8%) が全体よりとても低く、「できない」(37.3%) が全体より高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「できるし、している」(32.7%) が全体よりとても低く、「できるけどしていない」(8.2%) が全体よりやや低く、「できない」(55.1%) が全体よりとても高くなっています。

図表　階段を手すりや壁をつたわらずに昇っているか



		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体		480	62.1	16.5	20.4	1.0
性別	男性	204	66.2	17.6	15.7	0.5
	女性	276	59.1	15.6	23.9	1.4
年齢3区分	65歳～74歳	224	75.4	13.4	10.7	0.4
	75歳～84歳	189	53.4	19.0	25.9	1.6
	85歳以上	67	41.8	19.4	37.3	1.5
要支援	一般高齢者	431	65.4	17.4	16.5	0.7
	要支援1・2	49	32.7	8.2	55.1	4.1
家族構成	1人暮らし	127	60.6	12.6	23.6	3.1
	夫婦のみ世帯	231	64.5	19.0	16.5	0.0
	同居等世帯	119	59.7	16.0	24.4	0.0

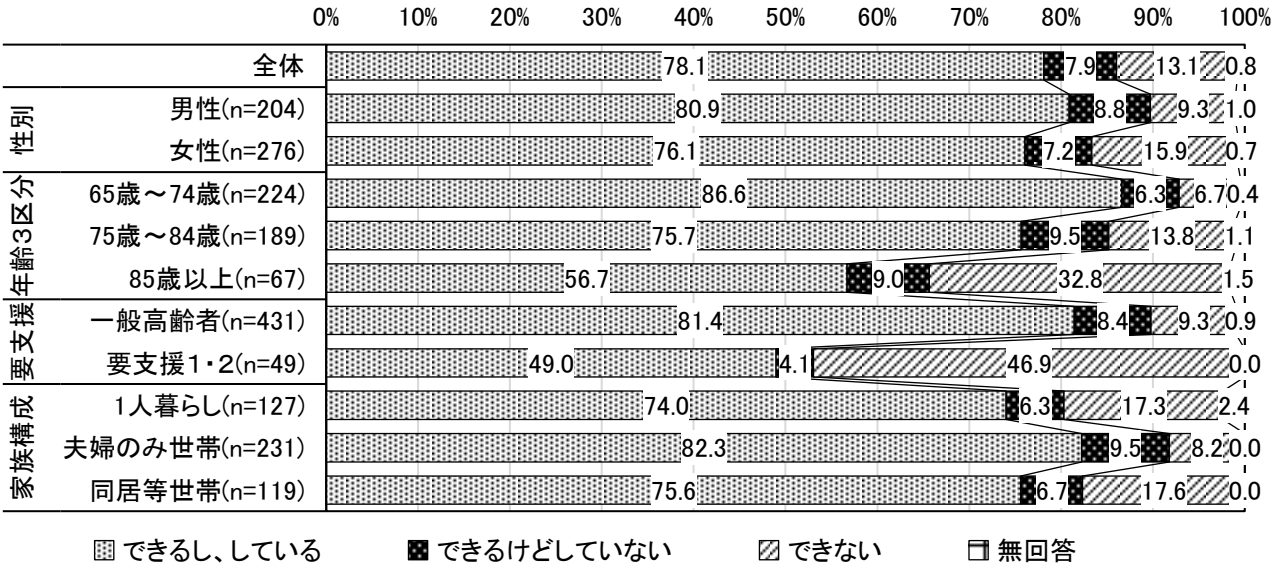
（2）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか

全体では、「できるし、している」が 78.1%、次いで「できない」（13.1%）、「できるけどしていない」（7.9%）となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「できるし、している」（86.6%）が全体よりやや高く、「できない」（6.7%）が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「できるし、している」（56.7%）が全体よりとても低く、「できない」（32.8%）が全体より高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「できるし、している」（49.0%）が全体よりとても低く、「できない」（46.9%）が全体よりとても高くなっています。

図表　椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか



		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体		480	78.1	7.9	13.1	0.8
性別	男性	204	80.9	8.8	9.3	1.0
	女性	276	76.1	7.2	15.9	0.7
年齢3区分	65歳～74歳	224	86.6	6.3	6.7	0.4
	75歳～84歳	189	75.7	9.5	13.8	1.1
	85歳以上	67	56.7	9.0	32.8	1.5
要支援	一般高齢者	431	81.4	8.4	9.3	0.9
	要支援1・2	49	49.0	4.1	46.9	0.0
家族構成	1人暮らし	127	74.0	6.3	17.3	2.4
	夫婦のみ世帯	231	82.3	9.5	8.2	0.0
	同居等世帯	119	75.6	6.7	17.6	0.0

(3)15 分位続けて歩いているか

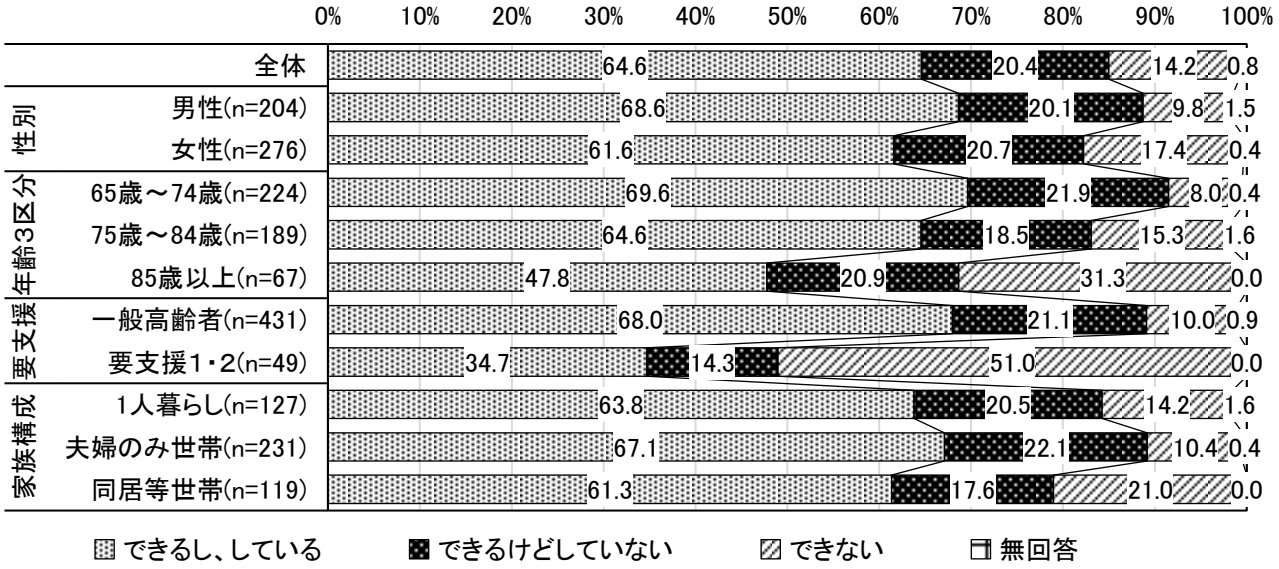
全体では「できるし、している」が 64.6%、次いで「できるけどしていない」(20.4%)、「できない」(14.2%) となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「できるし、している」(69.6%) が全体よりやや高く、「できない」(8.0%) が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「できるし、している」(47.8%) が全体より低く、「できない」(31.3%) が全体より高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「できるし、している」(34.7%) が全体よりとても低く、「できるけどしていない」(14.3%) が全体よりやや低く、「できない」(51.0%) が全体よりとても高くなっています。

家族構成で見ると、同居等世帯で「できない」(21.0%) が全体よりやや高くなっています。

図表　15 分位続けて歩いているか



		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体		480	64.6	20.4	14.2	0.8
性別	男性	204	68.6	20.1	9.8	1.5
	女性	276	61.6	20.7	17.4	0.4
年齢3区分	65歳～74歳	224	69.6	21.9	8.0	0.4
	75歳～84歳	189	64.6	18.5	15.3	1.6
	85歳以上	67	47.8	20.9	31.3	0.0
要支援	一般高齢者	431	68.0	21.1	10.0	0.9
	要支援1・2	49	34.7	14.3	51.0	0.0
家族構成	1人暮らし	127	63.8	20.5	14.2	1.6
	夫婦のみ世帯	231	67.1	22.1	10.4	0.4
	同居等世帯	119	61.3	17.6	21.0	0.0

（4）過去1年間の転倒経験

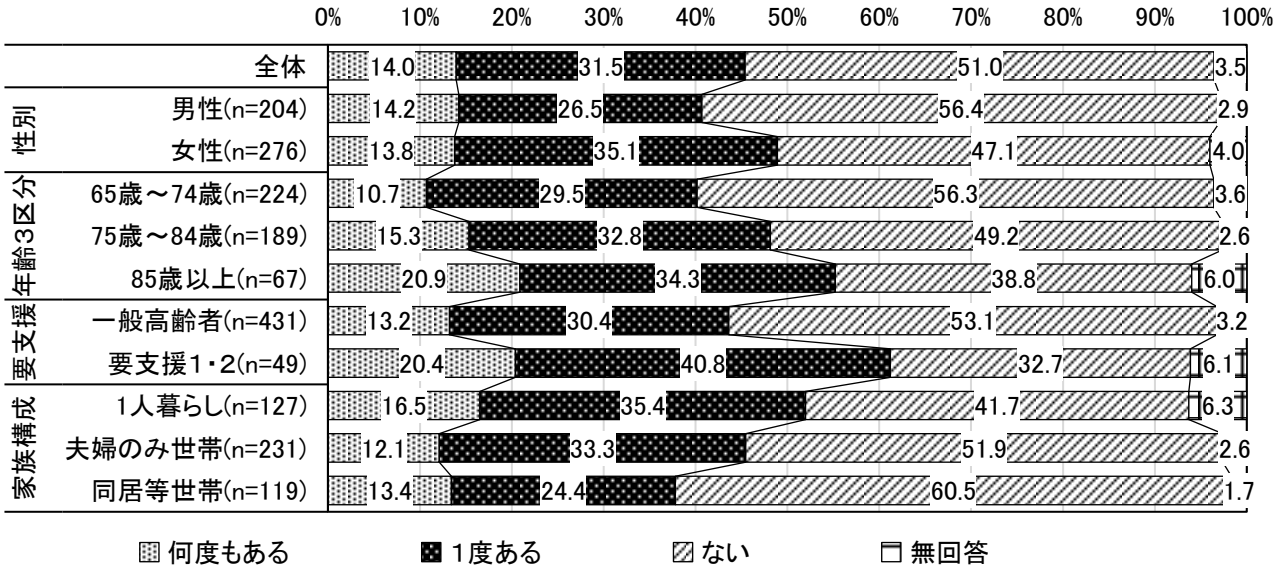
全体で見ると「ない」が 51.0%、次いで「１度ある」（31.5%）、「何度もある」（14.0%）となっています。

性別で見ると、男性で「ない」（56.4%）が全体よりやや高くなっています。年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「ない」（56.3%）が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「何度もある」（20.9%）が全体よりやや高く、「ない」（38.8%）が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「何度もある」（20.4%）、「１度ある」（40.8%）が全体よりやや高く、「ない」（32.7%）が全体より低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「ない」（41.7%）が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「１度ある」（24.4%）が全体よりやや低く、「ない」（60.5%）が全体よりやや高くなっています。

図表　過去1年間の転倒経験



		n	何度もある	1度ある	ない	無回答
全体		480	14.0	31.5	51.0	3.5
性別	男性	204	14.2	26.5	56.4	2.9
	女性	276	13.8	35.1	47.1	4.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	10.7	29.5	56.3	3.6
	75歳～84歳	189	15.3	32.8	49.2	2.6
	85歳以上	67	20.9	34.3	38.8	6.0
要支援	一般高齢者	431	13.2	30.4	53.1	3.2
	要支援1・2	49	20.4	40.8	32.7	6.1
家族構成	1人暮らし	127	16.5	35.4	41.7	6.3
	夫婦のみ世帯	231	12.1	33.3	51.9	2.6
	同居等世帯	119	13.4	24.4	60.5	1.7

(5)転倒に対する不安

全体では「やや不安である」が 37.7%、次いで「あまり不安でない」(28.3%)、「とても不安である」(16.3%)、「不安でない」(13.8%) となっています。

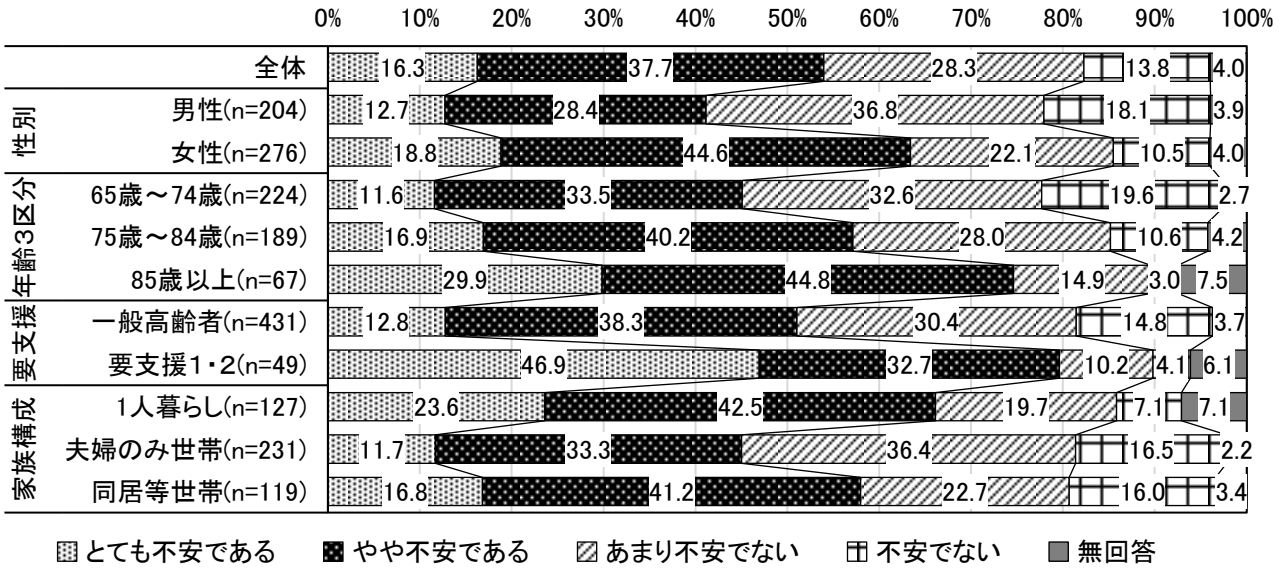
性別で見ると男性で「やや不安である」(28.4%) が全体よりやや低く、「あまり不安でない」(36.8%) が全体よりやや高くなっています。女性で「やや不安である」(44.6%) が全体よりやや高く、「あまり不安でない」(22.1%) が全体よりやや低くなっています。

年齢３区分で見ると、85 歳以上で「とても不安である」(29.9%) が全体より高く、「やや不安である」(44.8%) が全体よりやや高く、「あまり不安でない」(14.9%) が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「とても不安である」(46.9%) が全体よりとても高く、「やや不安である」(32.7%) が全体よりやや低く、「あまり不安でない」(10.2%) が全体より低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「とても不安である」(23.6%) が全体よりやや高く、「あまり不安でない」(19.7%) が全体よりやや低くなっています。夫婦のみ世帯で「あまり不安でない」(36.4%) が全体よりやや高くなっています。同居等世帯で「あまり不安でない」(22.7%) が全体よりやや低くなっています。

図表　転倒に対する不安



		n	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
全体		480	16.3	37.7	28.3	13.8	4.0
性別	男性	204	12.7	28.4	36.8	18.1	3.9
	女性	276	18.8	44.6	22.1	10.5	4.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	11.6	33.5	32.6	19.6	2.7
	75歳～84歳	189	16.9	40.2	28.0	10.6	4.2
	85歳以上	67	29.9	44.8	14.9	3.0	7.5
要支援	一般高齢者	431	12.8	38.3	30.4	14.8	3.7
	要支援1・2	49	46.9	32.7	10.2	4.1	6.1
家族構成	1人暮らし	127	23.6	42.5	19.7	7.1	7.1
	夫婦のみ世帯	231	11.7	33.3	36.4	16.5	2.2
	同居等世帯	119	16.8	41.2	22.7	16.0	3.4

(6)外出頻度

全体では、「週２～４回」が 44.4%、次いで「週５回以上」(22.9%)、「週１回」(20.6%)、「ほとんど外出しない」(8.5%) となっています。

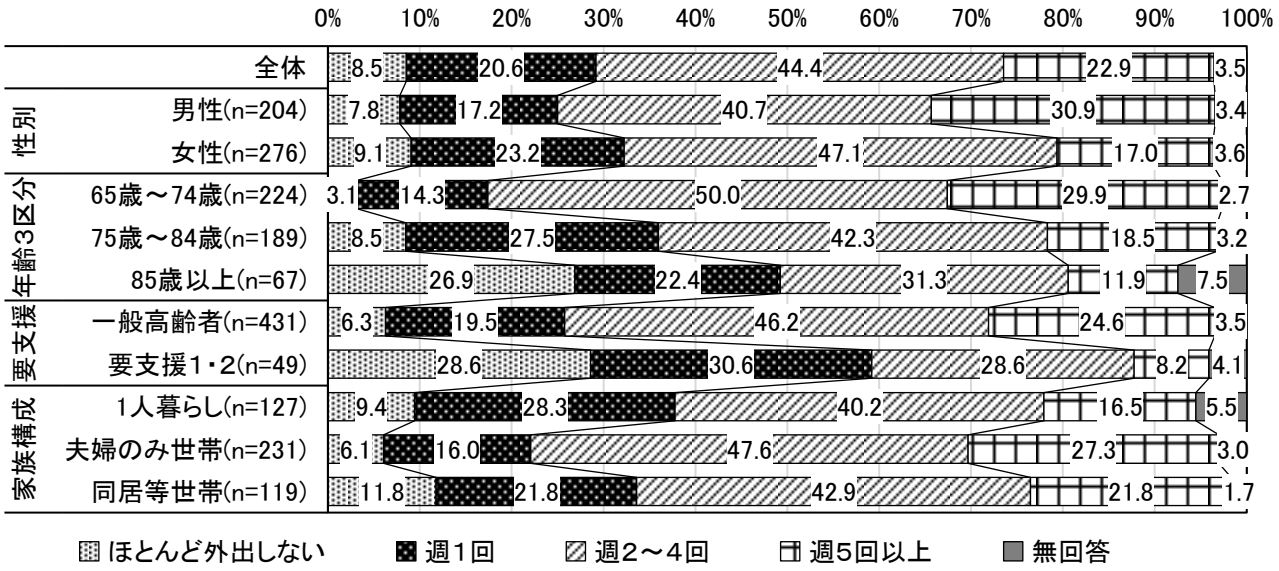
性別で見ると、男性で「週５回以上」(30.9%) が全体よりやや高く、女性で「週５回以上」(17.0%) が全体よりやや低くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「ほとんど外出しない」(3.1%)、「週１回」(14.3%) が全体よりやや低く、「週２～４回」(50.0%)、「週５回以上」(29.9%) が全体よりやや高くなっています。75～84 歳で「週１回」(27.5%) が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「ほとんど外出しない」(26.9%) が全体より高く、「週２～４回」(31.3%)、「週５回以上」(11.9%) が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「ほとんど外出しない」(28.6%) が全体よりとても高く、「週１回」(30.6%) が全体より高く、「週２～４回」(28.6%)、「週５回以上」(8.2%) が全体より低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「週１回」(28.3%) が全体よりやや高く、「週５回以上」(16.5%) が全体よりやや低くなっています。

図表　外出頻度



		n	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
全体		480	8.5	20.6	44.4	22.9	3.5
性別	男性	204	7.8	17.2	40.7	30.9	3.4
	女性	276	9.1	23.2	47.1	17.0	3.6
年齢3区分	65歳～74歳	224	3.1	14.3	50.0	29.9	2.7
	75歳～84歳	189	8.5	27.5	42.3	18.5	3.2
	85歳以上	67	26.9	22.4	31.3	11.9	7.5
要支援	一般高齢者	431	6.3	19.5	46.2	24.6	3.5
	要支援1・2	49	28.6	30.6	28.6	8.2	4.1
家族構成	1人暮らし	127	9.4	28.3	40.2	16.5	5.5
	夫婦のみ世帯	231	6.1	16.0	47.6	27.3	3.0
	同居等世帯	119	11.8	21.8	42.9	21.8	1.7

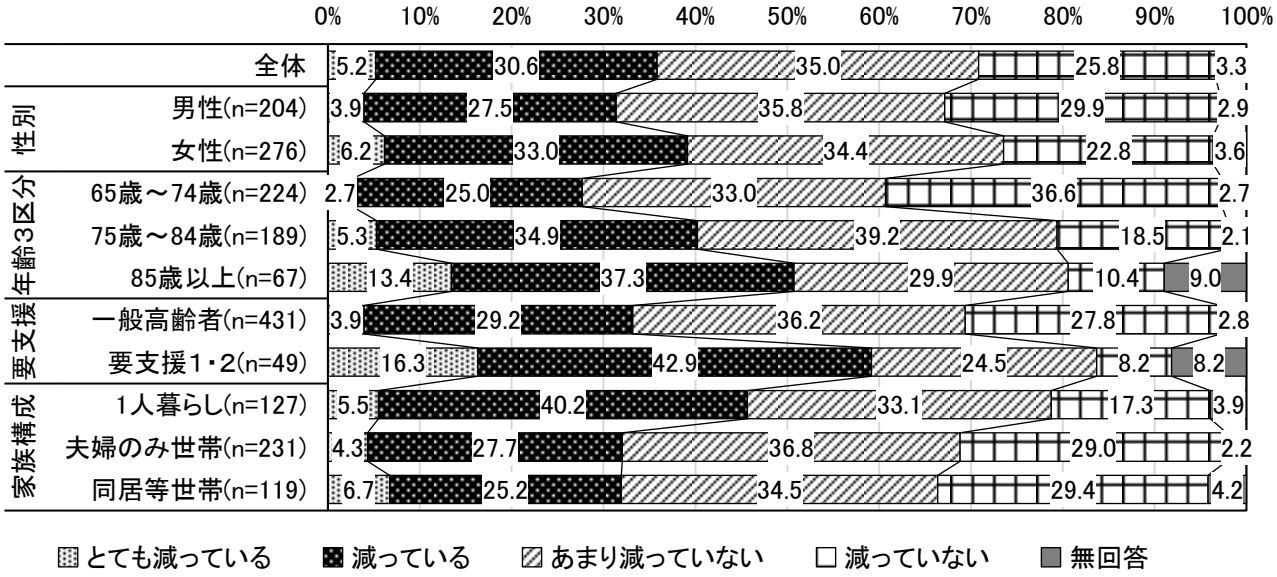
(7)昨年と比べて外出回数が減っているか

全体では、「あまり減っていない」が 35.0%、次いで「減っている」(30.6%)、「減っていない」(25.8%)、「とても減っている」(5.2%) となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「減っている」(25.0%) が全体よりやや低く、「減っていない」(36.6%) が全体より高くなっています。75 歳～84 歳で「減っていない」(18.5%) が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「とても減っている」(13.4%)、「減っている」(37.3%) が全体よりやや高く、「あまり減っていない」(29.9%) が全体よりやや低く、「減っていない」(10.4%) が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「とても減っている」(16.3%)、「減っている」(42.9%) が全体より高く、「あまり減っていない」(24.5%)、「減っていない」(8.2%) が全体より低くなっています。家族構成で見ると、１人暮らしで「減っている」(40.2%) が全体よりやや高く、「減っていない」(17.3%) が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「減っている」(25.2%) が全体よりやや低くなっています。

図表　昨年と比べて外出回数が減っているか



		n	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
全体		480	5.2	30.6	35.0	25.8	3.3
性別	男性	204	3.9	27.5	35.8	29.9	2.9
	女性	276	6.2	33.0	34.4	22.8	3.6
年齢3区分	65歳～74歳	224	2.7	25.0	33.0	36.6	2.7
	75歳～84歳	189	5.3	34.9	39.2	18.5	2.1
	85歳以上	67	13.4	37.3	29.9	10.4	9.0
要支援	一般高齢者	431	3.9	29.2	36.2	27.8	2.8
	要支援1・2	49	16.3	42.9	24.5	8.2	8.2
家族構成	1人暮らし	127	5.5	40.2	33.1	17.3	3.9
	夫婦のみ世帯	231	4.3	27.7	36.8	29.0	2.2
	同居等世帯	119	6.7	25.2	34.5	29.4	4.2

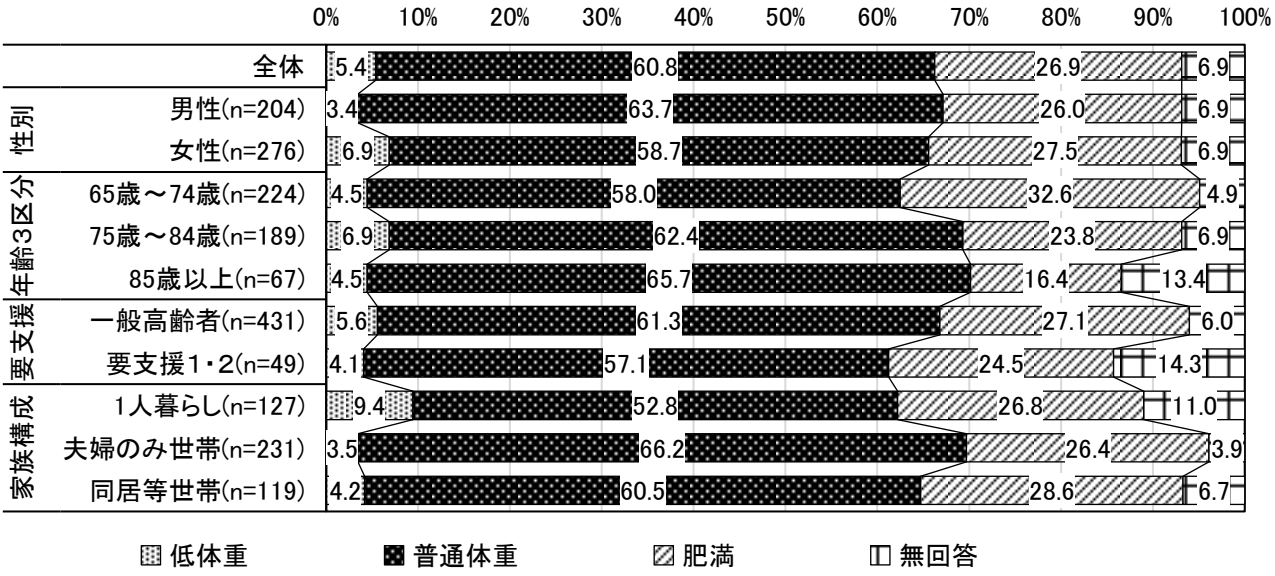
4. 食べることについて

(1)身長・体重から算出したBMIに基づく判定

全体では、「普通体重」が60.8%、次いで「肥満」(26.9%)、「低体重」(5.4%)となっています。年齢3区分で見ると、65歳～74歳で「肥満」(32.6%)が全体よりやや高くなっています。85歳以上で「肥満」(16.4%)が全体より低くなっています。

家族構成で見ると、1人暮らしで「普通体重」(52.8%)が全体よりやや低くなっています。夫婦のみ世帯で「普通体重」(66.2%)が全体よりやや高くなっています。

図表　身長・体重から算出したBMIに基づく判定



		n	低体重	普通体重	肥満	無回答
全体		480	5.4	60.8	26.9	6.9
性別	男性	204	3.4	63.7	26.0	6.9
	女性	276	6.9	58.7	27.5	6.9
年齢3区分	65歳～74歳	224	4.5	58.0	32.6	4.9
	75歳～84歳	189	6.9	62.4	23.8	6.9
	85歳以上	67	4.5	65.7	16.4	13.4
要支援	一般高齢者	431	5.6	61.3	27.1	6.0
	要支援1・2	49	4.1	57.1	24.5	14.3
家族構成	1人暮らし	127	9.4	52.8	26.8	11.0
	夫婦のみ世帯	231	3.5	66.2	26.4	3.9
	同居等世帯	119	4.2	60.5	28.6	6.7

（2）半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

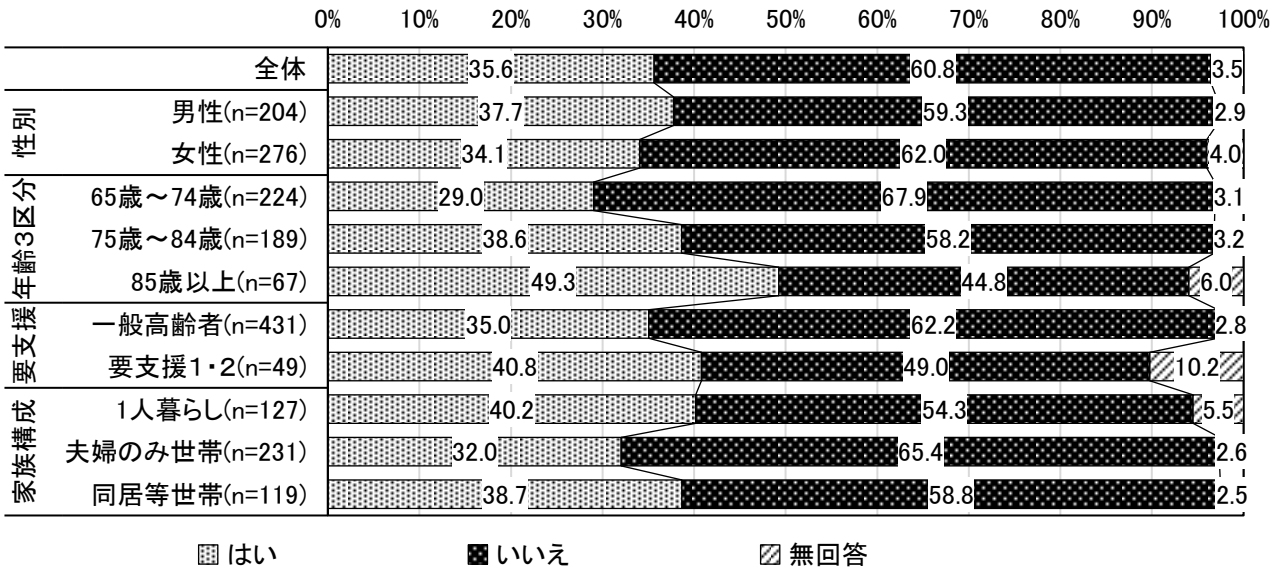
全体では、「いいえ」が 60.8%、次いで「はい」（35.6%）となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「はい」（29.0%）が全体よりやや低く、「いいえ」（67.9%）が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「はい」（49.3%）が全体より高く、「いいえ」（44.8%）が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「はい」（40.8%）が全体よりやや高く、「いいえ」（49.0%）が全体より低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「いいえ」（54.3%）が全体よりやや低くなっています。

図表　半年前に比べて固いものが食べにくくなったか



		n	はい	いいえ	無回答
全体		480	35.6	60.8	3.5
性別	男性	204	37.7	59.3	2.9
	女性	276	34.1	62.0	4.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	29.0	67.9	3.1
	75歳～84歳	189	38.6	58.2	3.2
	85歳以上	67	49.3	44.8	6.0
要支援	一般高齢者	431	35.0	62.2	2.8
	要支援1・2	49	40.8	49.0	10.2
家族構成	1人暮らし	127	40.2	54.3	5.5
	夫婦のみ世帯	231	32.0	65.4	2.6
	同居等世帯	119	38.7	58.8	2.5

(3)歯の数と入れ歯の利用状況

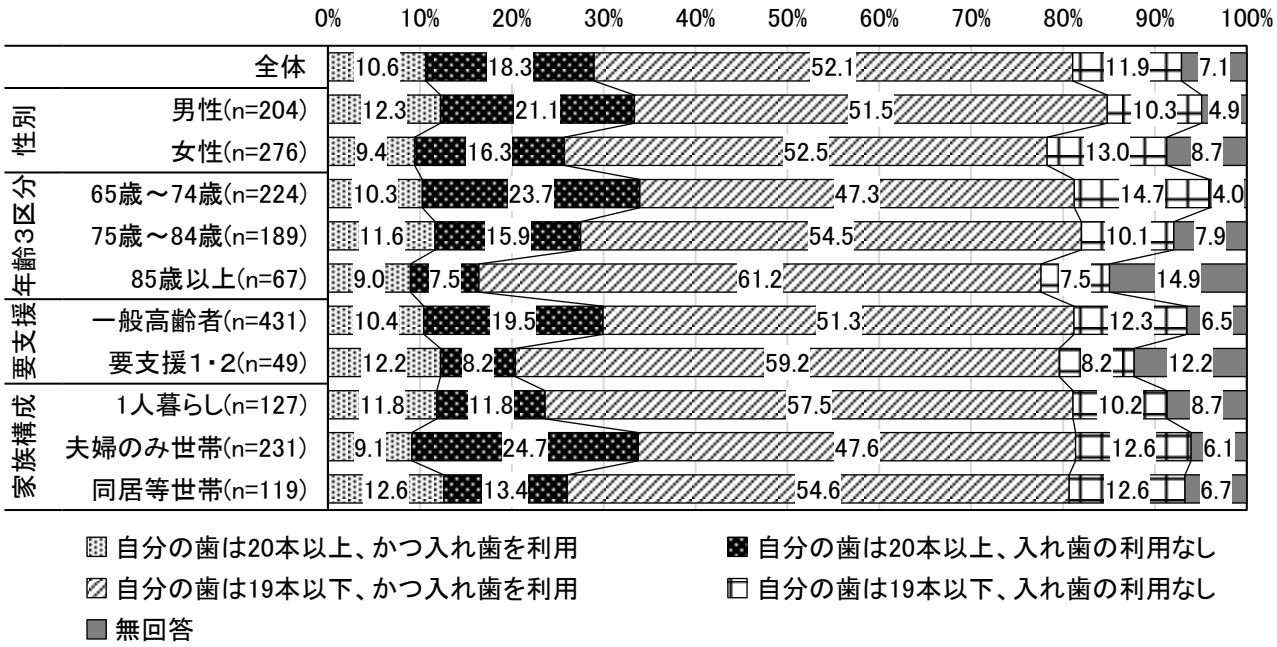
全体では、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 52.1%、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」(18.3%)、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」(11.9%)、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」(10.6%) となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」(23.7%) が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」(7.5%) が全体より低く、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」(61.2%) が全体よりやや高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」(8.2%) が全体より低く、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」(59.2%) が全体よりやや高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」(11.8%) が全体よりやや低く、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」(57.5%) が全体よりやや高くなっています。夫婦のみ世帯で「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」(24.7%) が全体よりやや高くなっています。

図表　歯の数と入れ歯の利用状況



		n	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	無回答
全体		480	10.6	18.3	52.1	11.9	7.1
性別	男性	204	12.3	21.1	51.5	10.3	4.9
	女性	276	9.4	16.3	52.5	13.0	8.7
年齢3区分	65歳～74歳	224	10.3	23.7	47.3	14.7	4.0
	75歳～84歳	189	11.6	15.9	54.5	10.1	7.9
	85歳以上	67	9.0	7.5	61.2	7.5	14.9
要支援	一般高齢者	431	10.4	19.5	51.3	12.3	6.5
	要支援1・2	49	12.2	8.2	59.2	8.2	12.2
家族構成	1人暮らし	127	11.8	11.8	57.5	10.2	8.7
	夫婦のみ世帯	231	9.1	24.7	47.6	12.6	6.1
	同居等世帯	119	12.6	13.4	54.6	12.6	6.7

（4）誰かと食事をとる機会

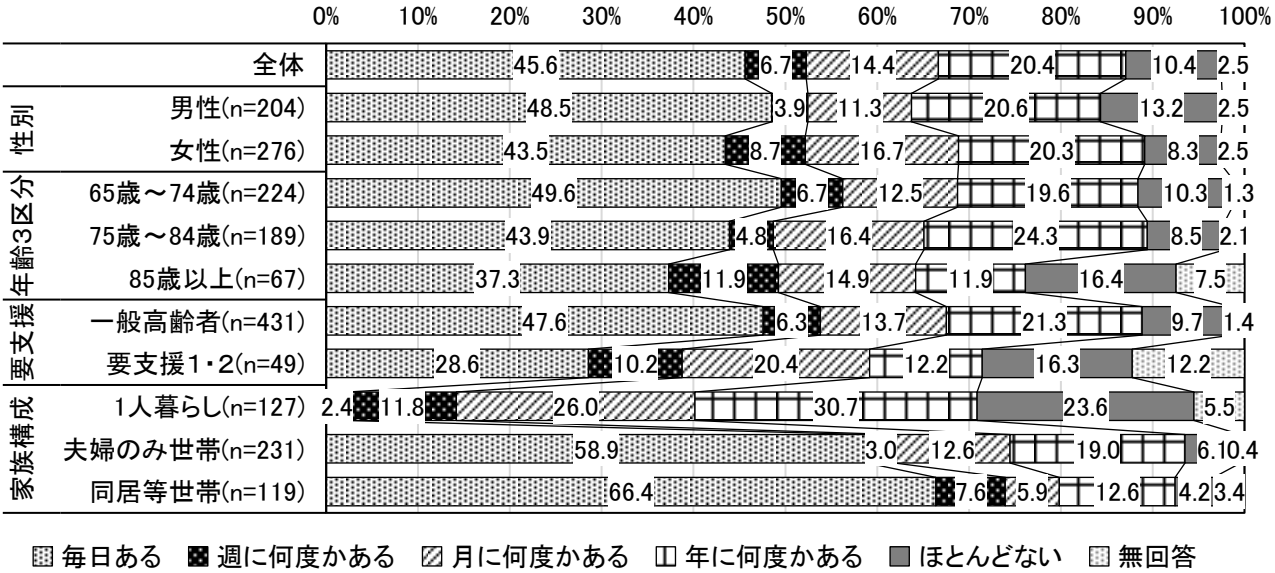
全体では、「毎日ある」が 45.6%、次いで「年に何度かある」(20.4%)、「月に何度かある」(14.4%)、「ほとんどない」(10.4%)、「週に何度かある」(6.7%) となっています。

年齢３区分で見ると、85 歳以上で「毎日ある」(37.3%)、「年に何度かある」(11.9%) が全体よりやや低く、「週に何度かある」(11.9%)、「ほとんどない」(16.4%) が全体よりやや高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「毎日ある」(28.6%) が全体より低く、「年に何度かある」(12.2%) が全体よりやや低く、「月に何度かある」(20.4%)、「ほとんどない」(16.3%) が全体よりやや高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「毎日ある」(2.4%) が全体よりとても低く、「週に何度かある」(11.8%) が全体よりやや高く、「月に何度かある」(26.0%)、「年に何度かある」(30.7%)、「ほとんどない」(23.6%) が全体より高くなっています。夫婦のみ世帯で「毎日ある」(58.9%) が全体より高くなっています。同居等世帯で「毎日ある」(66.4%) が全体よりとても高く、「月に何度かある」(5.9%)、「年に何度かある」(12.6%)、「ほとんどない」(4.2%) が全体よりやや低くなっています。

図表　誰かと食事をとる機会



		n	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体		480	45.6	6.7	14.4	20.4	10.4	2.5
性別	男性	204	48.5	3.9	11.3	20.6	13.2	2.5
	女性	276	43.5	8.7	16.7	20.3	8.3	2.5
年齢3区分	65歳～74歳	224	49.6	6.7	12.5	19.6	10.3	1.3
	75歳～84歳	189	43.9	4.8	16.4	24.3	8.5	2.1
	85歳以上	67	37.3	11.9	14.9	11.9	16.4	7.5
要支援	一般高齢者	431	47.6	6.3	13.7	21.3	9.7	1.4
	要支援1・2	49	28.6	10.2	20.4	12.2	16.3	12.2
家族構成	1人暮らし	127	2.4	11.8	26.0	30.7	23.6	5.5
	夫婦のみ世帯	231	58.9	3.0	12.6	19.0	6.1	0.4
	同居等世帯	119	66.4	7.6	5.9	12.6	4.2	3.4

5. 毎日の生活について

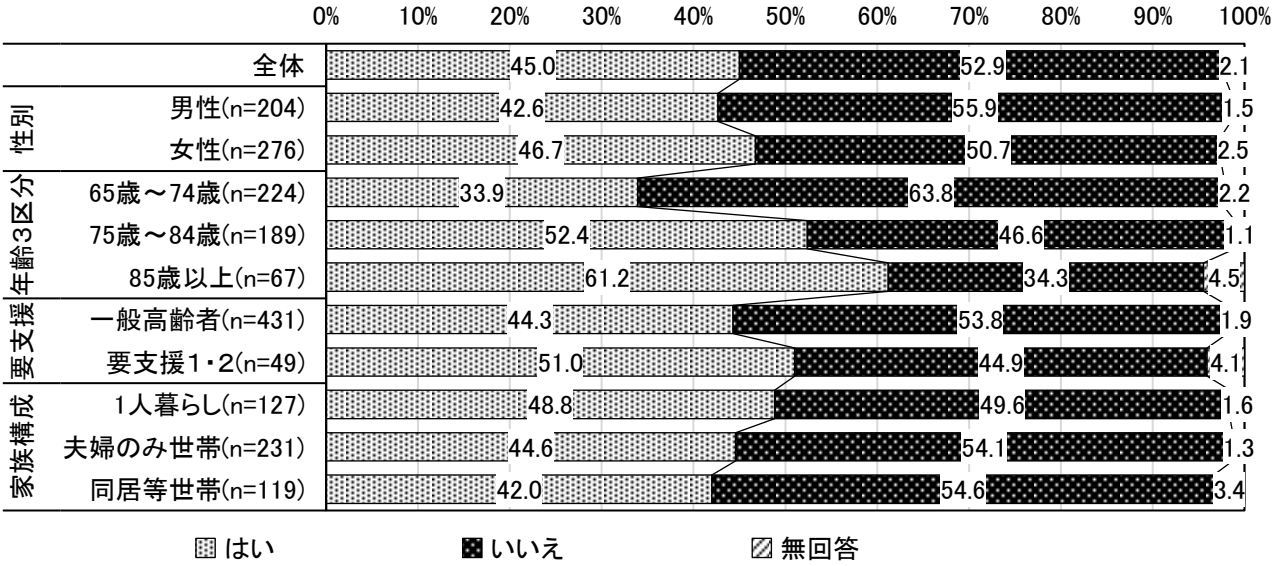
(1)物忘れが多いと感じるか

全体では、「いいえ」が 52.9%、次いで「はい」(45.0%) となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「はい」(33.9%) が全体より低く、「いいえ」(63.8%) が全体より高くなっています。75 歳～84 歳で「はい」(52.4%) が全体よりやや高く、「いいえ」(46.6%) が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「はい」(61.2%) が全体より高く、「いいえ」(34.3%) が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「はい」(51.0%) が全体よりやや高く、「いいえ」(44.9%) が全体よりやや低くなっています。

図表　物忘れが多いと感じるか



		n	はい	いいえ	無回答
全体		480	45.0	52.9	2.1
性別	男性	204	42.6	55.9	1.5
	女性	276	46.7	50.7	2.5
年齢3区分	65歳～74歳	224	33.9	63.8	2.2
	75歳～84歳	189	52.4	46.6	1.1
	85歳以上	67	61.2	34.3	4.5
要支援	一般高齢者	431	44.3	53.8	1.9
	要支援1・2	49	51.0	44.9	4.1
家族構成	1人暮らし	127	48.8	49.6	1.6
	夫婦のみ世帯	231	44.6	54.1	1.3
	同居等世帯	119	42.0	54.6	3.4

(2)1人でバスや電車を使った外出

全体では、「できるし、している」が 79.2%、次いで「できるけどしていない」(10.8%)、「できない」(9.0%) となっています。

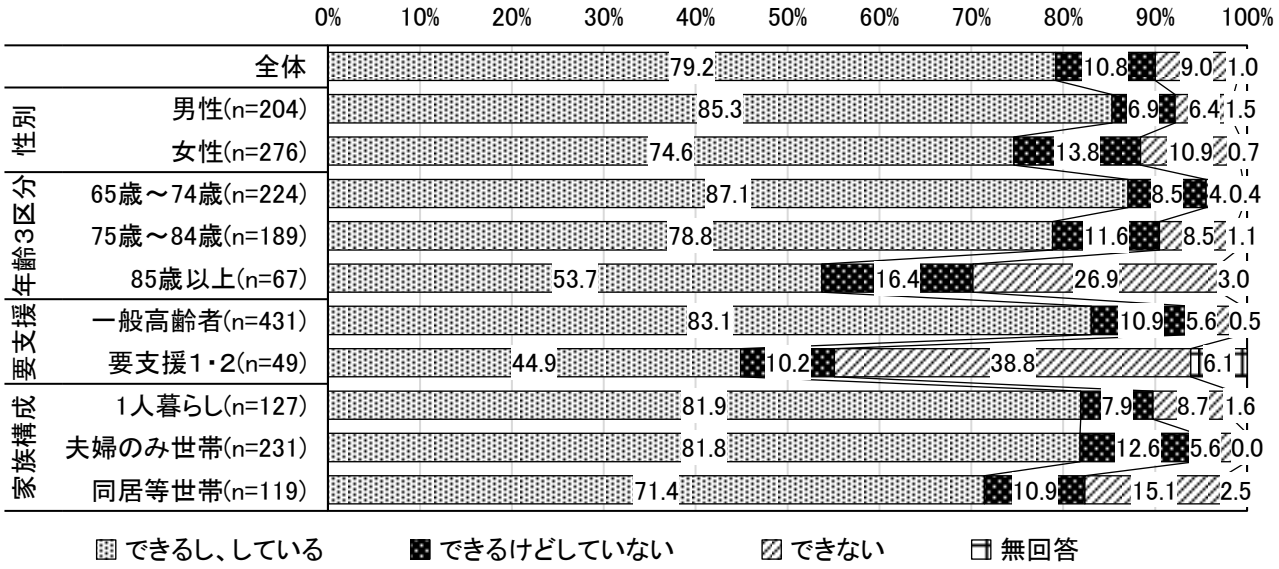
性別で見ると、男性で「できるし、している」(85.3%) が全体よりやや高くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「できるし、している」(87.1%) が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「できるし、している」(53.7%) が全体よりとても低く、「できるけどしていない」(16.4%) が全体よりやや高く、「できない」(26.9%) が全体より高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「できるし、している」(44.9%) が全体よりとても低く、「できない」(38.8%) が全体よりとても高くなっています。

家族構成で見ると、同居等世帯で「できるし、している」(71.4%) が全体よりやや低く、「できない」(15.1%) が全体よりやや高くなっています。

図表　１人でバスや電車を使った外出



		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体		480	79.2	10.8	9.0	1.0
性別	男性	204	85.3	6.9	6.4	1.5
	女性	276	74.6	13.8	10.9	0.7
年齢3区分	65歳～74歳	224	87.1	8.5	4.0	0.4
	75歳～84歳	189	78.8	11.6	8.5	1.1
	85歳以上	67	53.7	16.4	26.9	3.0
要支援	一般高齢者	431	83.1	10.9	5.6	0.5
	要支援1・2	49	44.9	10.2	38.8	6.1
家族構成	1人暮らし	127	81.9	7.9	8.7	1.6
	夫婦のみ世帯	231	81.8	12.6	5.6	0.0
	同居等世帯	119	71.4	10.9	15.1	2.5

(3)食品・日用品の買物

全体では、「できるし、している」が 79.2%、次いで「できるけどしていない」(13.5%)、「できない」(6.3%) となっています。

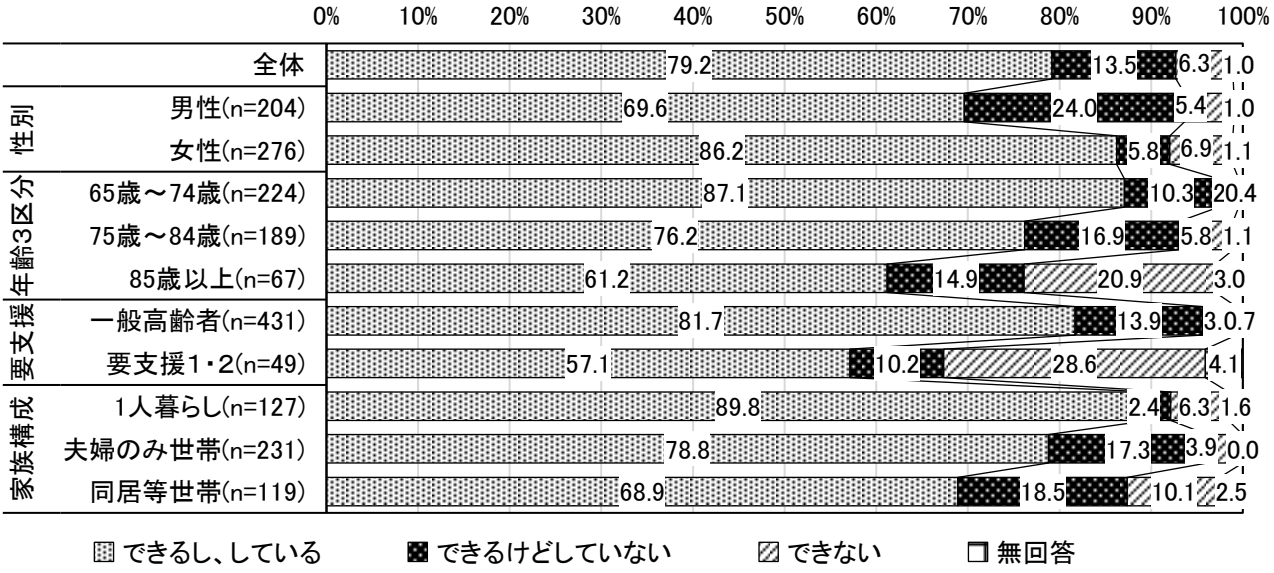
性別で見ると、男性で「できるし、している」(69.6%) が全体よりやや低く、「できるけどしていない」(24.0%) が全体より高くなっています。女性で「できるし、している」(86.2%) が全体よりやや高く、「できるけどしていない」(5.8%) が全体よりやや低くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「できるし、している」(87.1%) が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「できるし、している」(61.2%) が全体より低く、「できない」(20.9%) が全体より高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「できるし、している」(57.1%) が全体よりとても低く、「できない」(28.6%) が全体よりとても高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「できるし、している」(89.8%) が全体より高く、「できるけどしていない」(2.4%) が全体より低くなっています。同居等世帯で「できるし、している」(68.9%) が全体より低くなっています。

図表　食品・日用品の買物



		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体		480	79.2	13.5	6.3	1.0
性別	男性	204	69.6	24.0	5.4	1.0
	女性	276	86.2	5.8	6.9	1.1
年齢3区分	65歳～74歳	224	87.1	10.3	2.2	0.4
	75歳～84歳	189	76.2	16.9	5.8	1.1
	85歳以上	67	61.2	14.9	20.9	3.0
要支援	一般高齢者	431	81.7	13.9	3.7	0.7
	要支援1・2	49	57.1	10.2	28.6	4.1
家族構成	1人暮らし	127	89.8	2.4	6.3	1.6
	夫婦のみ世帯	231	78.8	17.3	3.9	0.0
	同居等世帯	119	68.9	18.5	10.1	2.5

(4)食事の用意

全体では、「できるし、している」が 70.0%、次いで「できるけどしていない」(20.4%)、「できない」(8.3%) となっています。

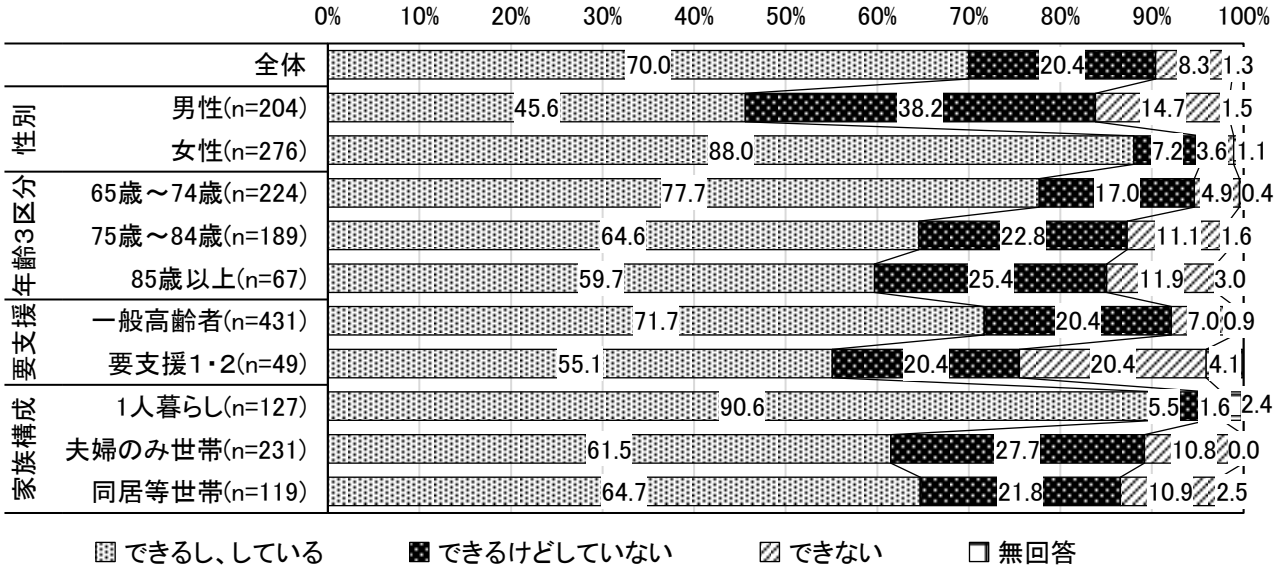
性別で見ると、男性で「できるし、している」(45.6%) が全体よりとても低く、「できるけどしていない」(38.2%) が全体より高く、「できない」(14.7%) が全体よりやや高くなっています。女性で「できるし、している」(88.0%) が全体より高く、「できるけどしていない」(7.2%) が全体より低くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「できるし、している」(77.7%) が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「できるし、している」(64.6%) が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「できるし、している」(59.7%) が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「できるし、している」(55.1%) が全体より低く、「できない」(20.4%) が全体より高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「できるし、している」(90.6%) が全体よりとても高く、「できるけどしていない」(5.5%) が全体より低く、「できない」(1.6%) が全体よりやや低くなっています。夫婦のみ世帯で「できるし、している」(61.5%) が全体よりやや低く、「できるけどしていない」(27.7%) が全体よりやや高くなっています。同居等世帯で「できるし、している」(64.7%) が全体よりやや低くなっています。

図表　食事の用意



		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体		480	70.0	20.4	8.3	1.3
性別	男性	204	45.6	38.2	14.7	1.5
	女性	276	88.0	7.2	3.6	1.1
年齢3区分	65歳～74歳	224	77.7	17.0	4.9	0.4
	75歳～84歳	189	64.6	22.8	11.1	1.6
	85歳以上	67	59.7	25.4	11.9	3.0
要支援	一般高齢者	431	71.7	20.4	7.0	0.9
	要支援1・2	49	55.1	20.4	20.4	4.1
家族構成	1人暮らし	127	90.6	5.5	1.6	2.4
	夫婦のみ世帯	231	61.5	27.7	10.8	0.0
	同居等世帯	119	64.7	21.8	10.9	2.5

(5)請求書の支払い

全体では、「できるし、している」が 79.6%、次いで「できるけどしていない」(12.9%)、「できない」(6.3%) となっています。

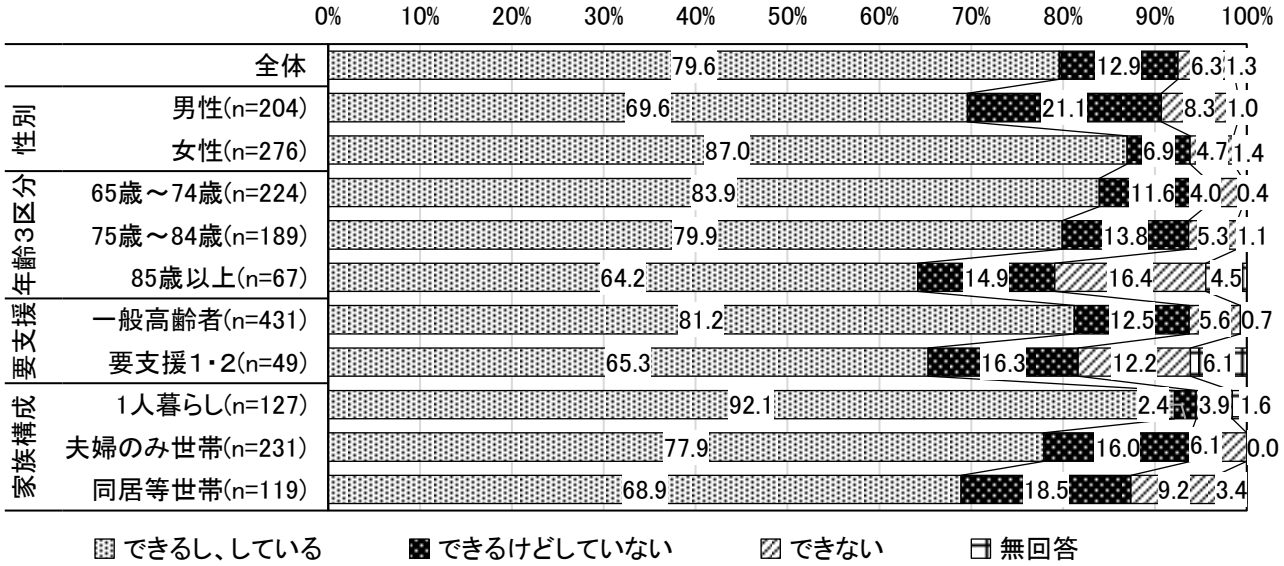
性別で見ると、男性で「できるし、している」(69.6%) が全体より低く、「できるけどしていない」(21.1%) が全体よりやや高くなっています。女性で「できるし、している」(87.0%) が全体よりやや高く、「できるけどしていない」(6.9%) が全体よりやや低くなっています。

年齢３区分で見ると、85 歳以上で「できるし、している」(64.2%) が全体より低く、「できない」(16.4%) が全体より高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「できるし、している」(65.3%) が全体より低く、「できない」(12.2%) が全体よりやや高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「できるし、している」(92.1%) が全体より高く、「できるけどしていない」(2.4%) が全体より低くなっています。同居等世帯で「できるし、している」(68.9%) が全体より低く、「できるけどしていない」(18.5%) が全体よりやや高くなっています。

図表　請求書の支払い



		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体		480	79.6	12.9	6.3	1.3
性別	男性	204	69.6	21.1	8.3	1.0
	女性	276	87.0	6.9	4.7	1.4
年齢3区分	65歳～74歳	224	83.9	11.6	4.0	0.4
	75歳～84歳	189	79.9	13.8	5.3	1.1
	85歳以上	67	64.2	14.9	16.4	4.5
要支援	一般高齢者	431	81.2	12.5	5.6	0.7
	要支援1・2	49	65.3	16.3	12.2	6.1
家族構成	1人暮らし	127	92.1	2.4	3.9	1.6
	夫婦のみ世帯	231	77.9	16.0	6.1	0.0
	同居等世帯	119	68.9	18.5	9.2	3.4

(6)預貯金の出し入れ

全体では、「できるし、している」が 79.8%、次いで「できるけどしていない」(12.7%)、「できない」(6.7%) となっています。

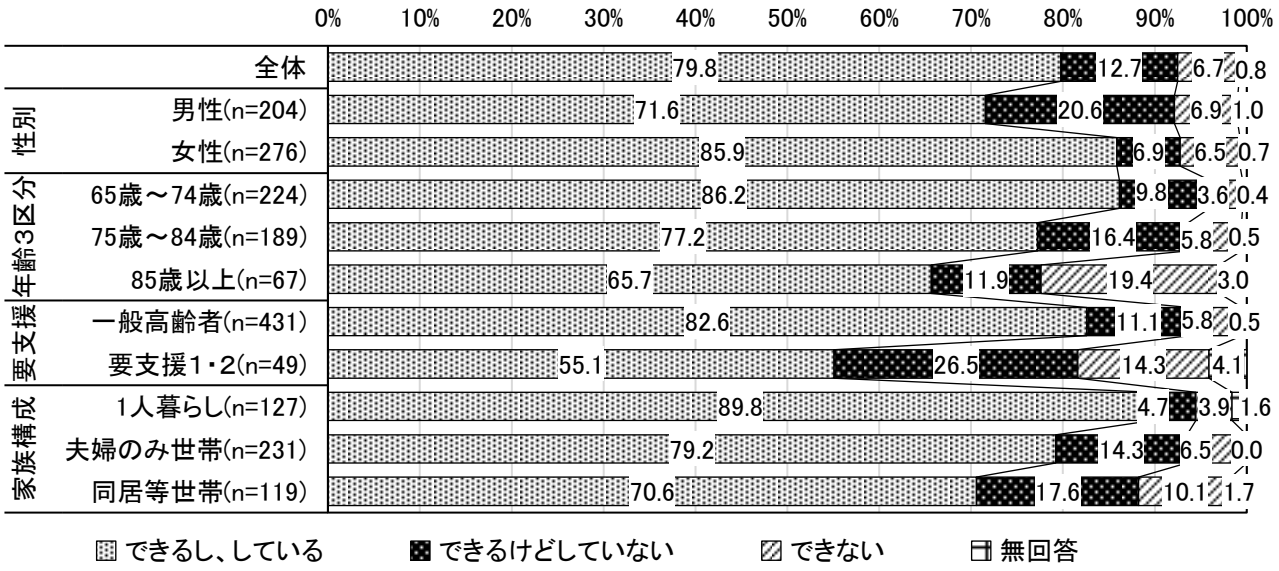
性別で見ると、男性で「できるし、している」(71.6%) が全体よりやや低く、「できるけどしていない」(20.6%) が全体よりやや高くなっています。女性で「できるし、している」(85.9%) が全体よりやや高く、「できるけどしていない」(6.9%) が全体よりやや低くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「できるし、している」(86.2%) が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「できるし、している」(65.7%) が全体より低く、「できない」(19.4%) が全体より高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「できるし、している」(55.1%) が全体よりとても低く、「できるけどしていない」(26.5%) が全体より高く、「できない」(14.3%) が全体よりやや高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「できるし、している」(89.8%) が全体より高く、「できるけどしていない」(4.7%) が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「できるし、している」(70.6%) が全体よりやや低くなっています。

図表　預貯金の出し入れ



		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体		480	79.8	12.7	6.7	0.8
性別	男性	204	71.6	20.6	6.9	1.0
	女性	276	85.9	6.9	6.5	0.7
年齢3区分	65歳～74歳	224	86.2	9.8	3.6	0.4
	75歳～84歳	189	77.2	16.4	5.8	0.5
	85歳以上	67	65.7	11.9	19.4	3.0
要支援	一般高齢者	431	82.6	11.1	5.8	0.5
	要支援1・2	49	55.1	26.5	14.3	4.1
家族構成	1人暮らし	127	89.8	4.7	3.9	1.6
	夫婦のみ世帯	231	79.2	14.3	6.5	0.0
	同居等世帯	119	70.6	17.6	10.1	1.7

6. 地域での活動について

（1）①ボランティアグループへの参加頻度

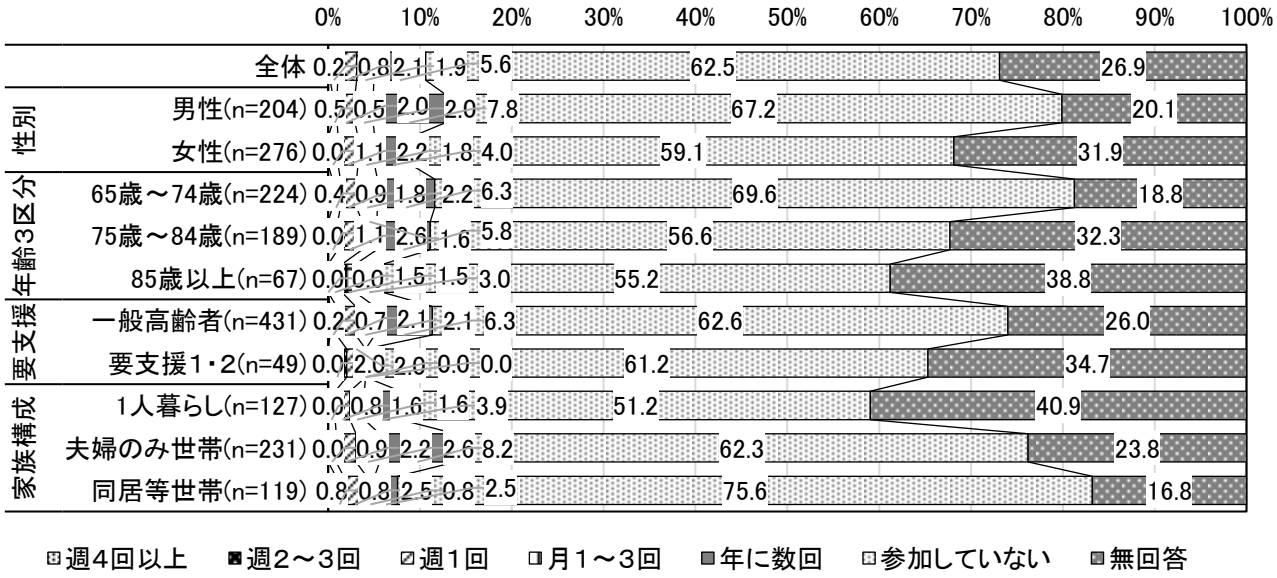
全体では、「参加していない」が 62.5%、次いで「年に数回」（5.6%）、「週１回」（2.1%）となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「参加していない」（69.6%）が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「参加していない」（56.6%）が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「参加していない」（55.2%）が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「年に数回」（0.0%）が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「参加していない」（51.2%）が全体より低くなっています。同居等世帯で「参加していない」（75.6%）が全体より高くなっています。

図表　ボランティアグループへの参加頻度



		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		480	0.2	0.8	2.1	1.9	5.6	62.5	26.9
性別	男性	204	0.5	0.5	2.0	2.0	7.8	67.2	20.1
	女性	276	0.0	1.1	2.2	1.8	4.0	59.1	31.9
年齢3区分	65歳～74歳	224	0.4	0.9	1.8	2.2	6.3	69.6	18.8
	75歳～84歳	189	0.0	1.1	2.6	1.6	5.8	56.6	32.3
	85歳以上	67	0.0	0.0	1.5	1.5	3.0	55.2	38.8
要支援	一般高齢者	431	0.2	0.7	2.1	2.1	6.3	62.6	26.0
	要支援1・2	49	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	61.2	34.7
家族構成	1人暮らし	127	0.0	0.8	1.6	1.6	3.9	51.2	40.9
	夫婦のみ世帯	231	0.0	0.9	2.2	2.6	8.2	62.3	23.8
	同居等世帯	119	0.8	0.8	2.5	0.8	2.5	75.6	16.8

（1）② スポーツ関係のグループへの参加頻度

全体では、「参加していない」が 62.5%、次いで「週２～３回」(4.4%)、「月１～３回」(2.9%)となっています。

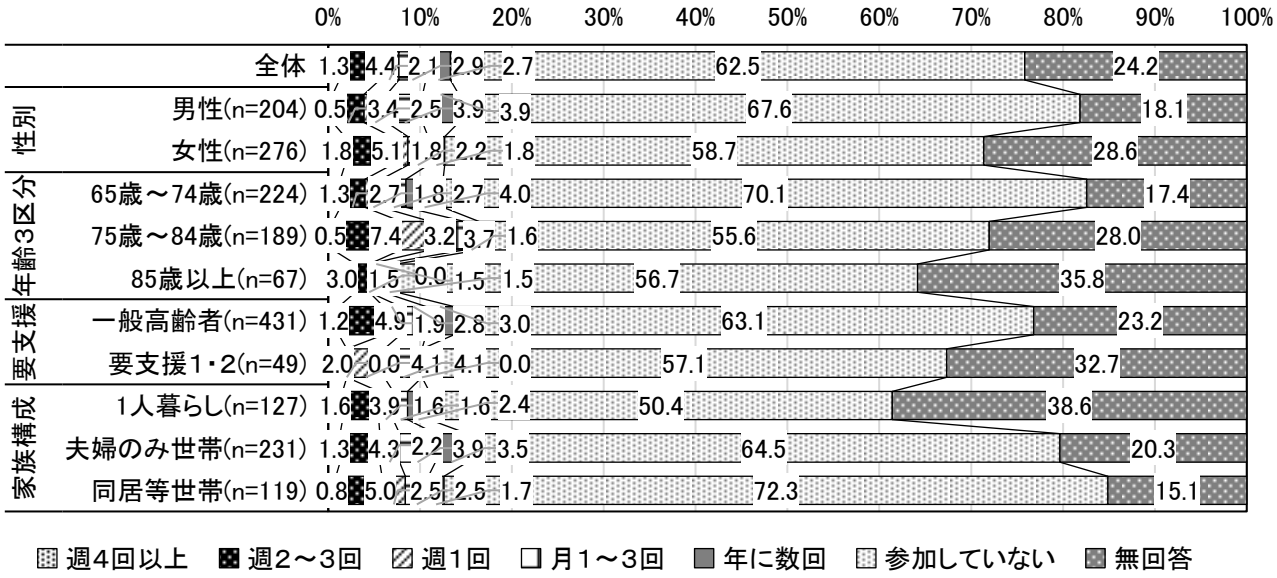
性別で見ると、男性で「参加していない」(67.6%) が全体よりやや高くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「参加していない」(70.1%) が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「参加していない」(55.6%) が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「参加していない」(56.7%) が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「参加していない」(57.1%) が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「参加していない」(50.4%) が全体より低くなっています。同居等世帯で「参加していない」(72.3%) が全体よりやや高くなっています。

図表　スポーツ関係のグループへの参加頻度



		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		480	1.3	4.4	2.1	2.9	2.7	62.5	24.2
性別	男性	204	0.5	3.4	2.5	3.9	3.9	67.6	18.1
	女性	276	1.8	5.1	1.8	2.2	1.8	58.7	28.6
年齢3区分	65歳～74歳	224	1.3	2.7	1.8	2.7	4.0	70.1	17.4
	75歳～84歳	189	0.5	7.4	3.2	3.7	1.6	55.6	28.0
	85歳以上	67	3.0	1.5	0.0	1.5	1.5	56.7	35.8
要支援	一般高齢者	431	1.2	4.9	1.9	2.8	3.0	63.1	23.2
	要支援1・2	49	2.0	0.0	4.1	4.1	0.0	57.1	32.7
家族構成	1人暮らし	127	1.6	3.9	1.6	1.6	2.4	50.4	38.6
	夫婦のみ世帯	231	1.3	4.3	2.2	3.9	3.5	64.5	20.3
	同居等世帯	119	0.8	5.0	2.5	2.5	1.7	72.3	15.1

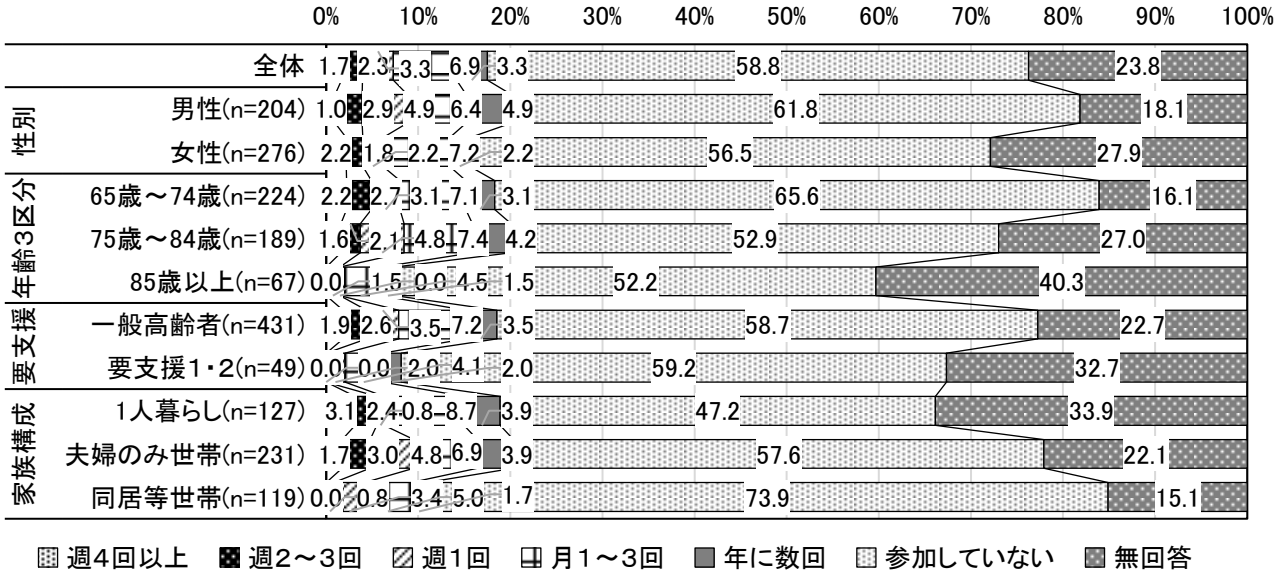
（1）③趣味関係のグループへの参加頻度

全体では、「参加していない」が 58.8%、次いで「月１～３回」(6.9%)、「週１回」(3.3%)、「年に数回」(3.3%) となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「参加していない」(65.6%) が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「参加していない」(52.9%) が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「参加していない」(52.2%) が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「参加していない」(47.2%) が全体より低くなっています。同居等世帯で「参加していない」(73.9%) が全体より高くなっています。

図表　趣味関係のグループへの参加頻度



		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		480	1.7	2.3	3.3	6.9	3.3	58.8	23.8
性別	男性	204	1.0	2.9	4.9	6.4	4.9	61.8	18.1
	女性	276	2.2	1.8	2.2	7.2	2.2	56.5	27.9
年齢3区分	65歳～74歳	224	2.2	2.7	3.1	7.1	3.1	65.6	16.1
	75歳～84歳	189	1.6	2.1	4.8	7.4	4.2	52.9	27.0
	85歳以上	67	0.0	1.5	0.0	4.5	1.5	52.2	40.3
要支援	一般高齢者	431	1.9	2.6	3.5	7.2	3.5	58.7	22.7
	要支援1・2	49	0.0	0.0	2.0	4.1	2.0	59.2	32.7
家族構成	1人暮らし	127	3.1	2.4	0.8	8.7	3.9	47.2	33.9
	夫婦のみ世帯	231	1.7	3.0	4.8	6.9	3.9	57.6	22.1
	同居等世帯	119	0.0	0.8	3.4	5.0	1.7	73.9	15.1

（1）④学習・教養サークルへの参加頻度

全体では、「参加していない」が 68.3%、次いで「月１～３回」（1.5%）、「年に数回」（1.5%）となっています。

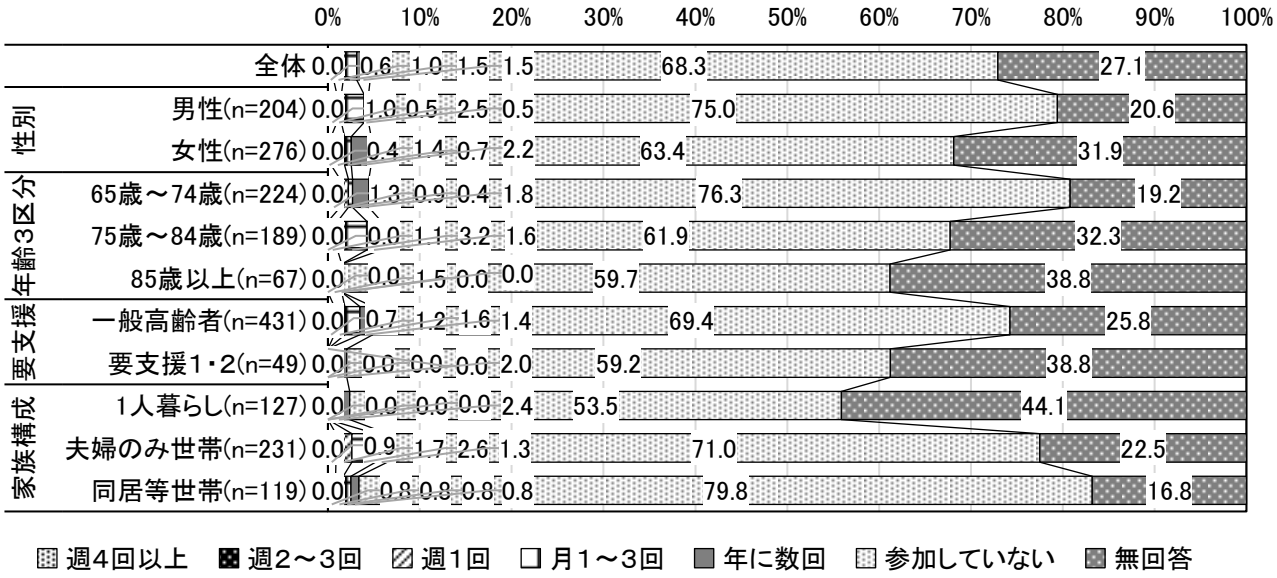
性別で見ると、男性で「参加していない」（75.0%）が全体よりやや高くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「参加していない」（76.3%）が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「参加していない」（61.9%）が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「参加していない」（59.7%）が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「参加していない」（59.2%）が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「参加していない」（53.5%）が全体より低くなっています。同居等世帯で「参加していない」（79.8%）が全体より高くなっています。

図表　学習・教養サークルへの参加頻度



		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		480	0.0	0.6	1.0	1.5	1.5	68.3	27.1
性別	男性	204	0.0	1.0	0.5	2.5	0.5	75.0	20.6
	女性	276	0.0	0.4	1.4	0.7	2.2	63.4	31.9
年齢3区分	65歳～74歳	224	0.0	1.3	0.9	0.4	1.8	76.3	19.2
	75歳～84歳	189	0.0	0.0	1.1	3.2	1.6	61.9	32.3
	85歳以上	67	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	59.7	38.8
要支援	一般高齢者	431	0.0	0.7	1.2	1.6	1.4	69.4	25.8
	要支援1･2	49	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	59.2	38.8
家族構成	1人暮らし	127	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	53.5	44.1
	夫婦のみ世帯	231	0.0	0.9	1.7	2.6	1.3	71.0	22.5
	同居等世帯	119	0.0	0.8	0.8	0.8	0.8	79.8	16.8

（1）⑤－1「まる元体操」「ゆる元体操」等介護予防のための運動の通いの場への参加頻度

全体では「参加していない」が 63.8%、次いで「年に数回」（5.6%）、「月１～３回」（3.8%）となっています。

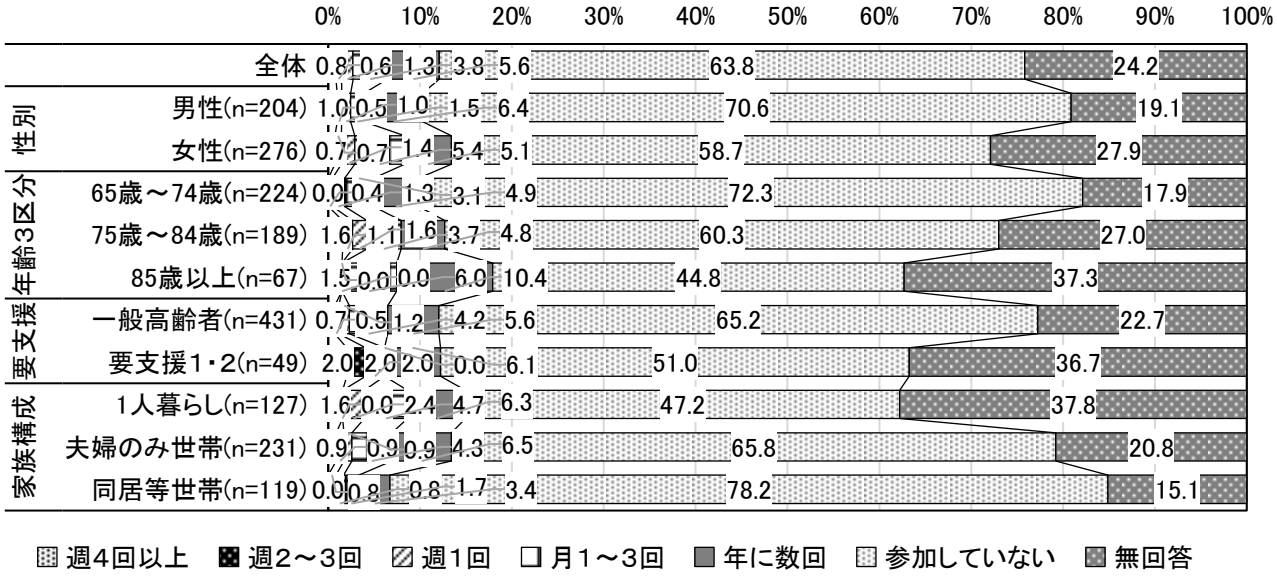
性別で見ると、男性で「参加していない」（70.6%）が全体よりやや高くなっています。女性で「参加していない」（58.7%）が全体よりやや低くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「参加していない」（72.3%）が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「参加していない」（44.8%）が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「参加していない」（51.0%）が全体より低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「参加していない」（47.2%）が全体より低くなっています。同居等世帯で「参加していない」（78.2%）が全体より高くなっています。

図表 「まる元体操」「ゆる元体操」等介護予防のための運動の通いの場への参加頻度



		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		480	0.8	0.6	1.3	3.8	5.6	63.8	24.2
性別	男性	204	1.0	0.5	1.0	1.5	6.4	70.6	19.1
	女性	276	0.7	0.7	1.4	5.4	5.1	58.7	27.9
年齢3区分	65歳～74歳	224	0.0	0.4	1.3	3.1	4.9	72.3	17.9
	75歳～84歳	189	1.6	1.1	1.6	3.7	4.8	60.3	27.0
	85歳以上	67	1.5	0.0	0.0	6.0	10.4	44.8	37.3
要支援	一般高齢者	431	0.7	0.5	1.2	4.2	5.6	65.2	22.7
	要支援1・2	49	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	6.1	51.0	36.7
家族構成	1人暮らし	127	1.6	0.0	2.4	4.7	6.3	47.2	37.8
	夫婦のみ世帯	231	0.9	0.9	0.9	4.3	6.5	65.8	20.8
	同居等世帯	119	0.0	0.8	0.8	1.7	3.4	78.2	15.1

（1）⑤－2「地域サロン」等の介護予防のための通いの場への参加頻度

全体では、「参加していない」が 66.9%、次いで「年に数回」（2.5%）、「月１～３回」（1.0%）となっています。

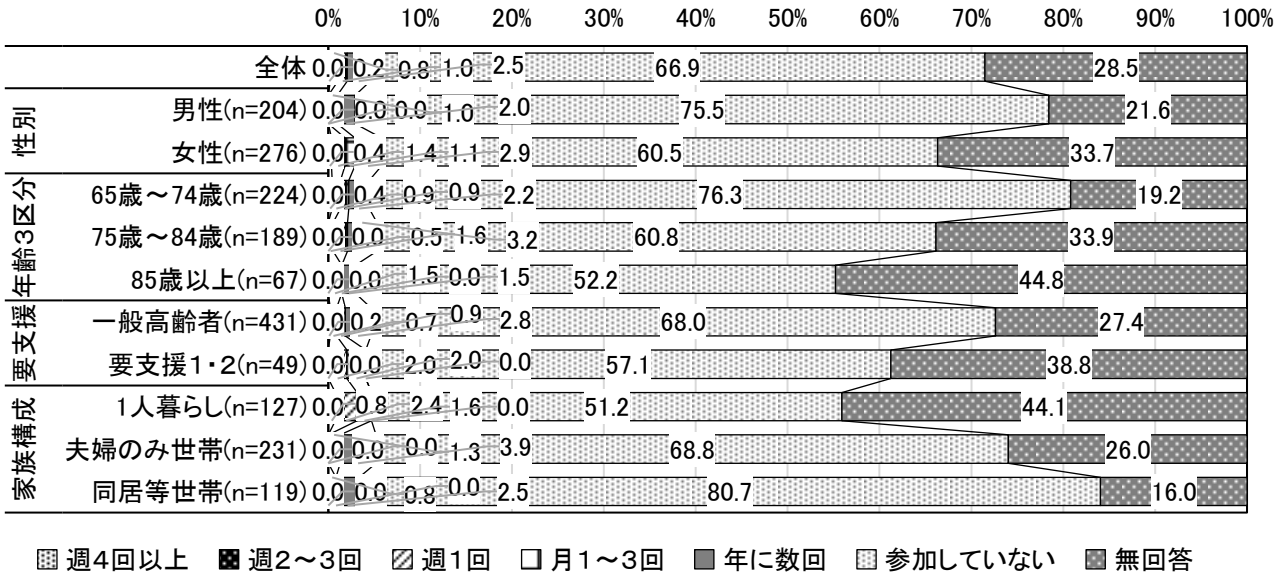
性別で見ると、男性で「参加していない」（75.5%）が全体よりやや高くなっています。女性で「参加していない」（60.5%）が全体よりやや低くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「参加していない」（76.3%）が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「参加していない」（60.8%）が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「参加していない」（52.2%）が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「参加していない」（57.1%）が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「参加していない」（51.2%）が全体より低くなっています。同居等世帯で「参加していない」（80.7%）が全体より高くなっています。

図表 「地域サロン」等の介護予防のための通いの場への参加頻度



		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		480	0.0	0.2	0.8	1.0	2.5	66.9	28.5
性別	男性	204	0.0	0.0	0.0	1.0	2.0	75.5	21.6
	女性	276	0.0	0.4	1.4	1.1	2.9	60.5	33.7
年齢3区分	65歳～74歳	224	0.0	0.4	0.9	0.9	2.2	76.3	19.2
	75歳～84歳	189	0.0	0.0	0.5	1.6	3.2	60.8	33.9
	85歳以上	67	0.0	0.0	1.5	0.0	1.5	52.2	44.8
要支援	一般高齢者	431	0.0	0.2	0.7	0.9	2.8	68.0	27.4
	要支援1・2	49	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	57.1	38.8
家族構成	1人暮らし	127	0.0	0.8	2.4	1.6	0.0	51.2	44.1
	夫婦のみ世帯	231	0.0	0.0	0.0	1.3	3.9	68.8	26.0
	同居等世帯	119	0.0	0.0	0.8	0.0	2.5	80.7	16.0

（1）⑥老人クラブへの参加頻度

全体では、「参加していない」が 62.9%、次いで「年に数回」（6.5%）、「月１～３回」（3.5%）となっています。

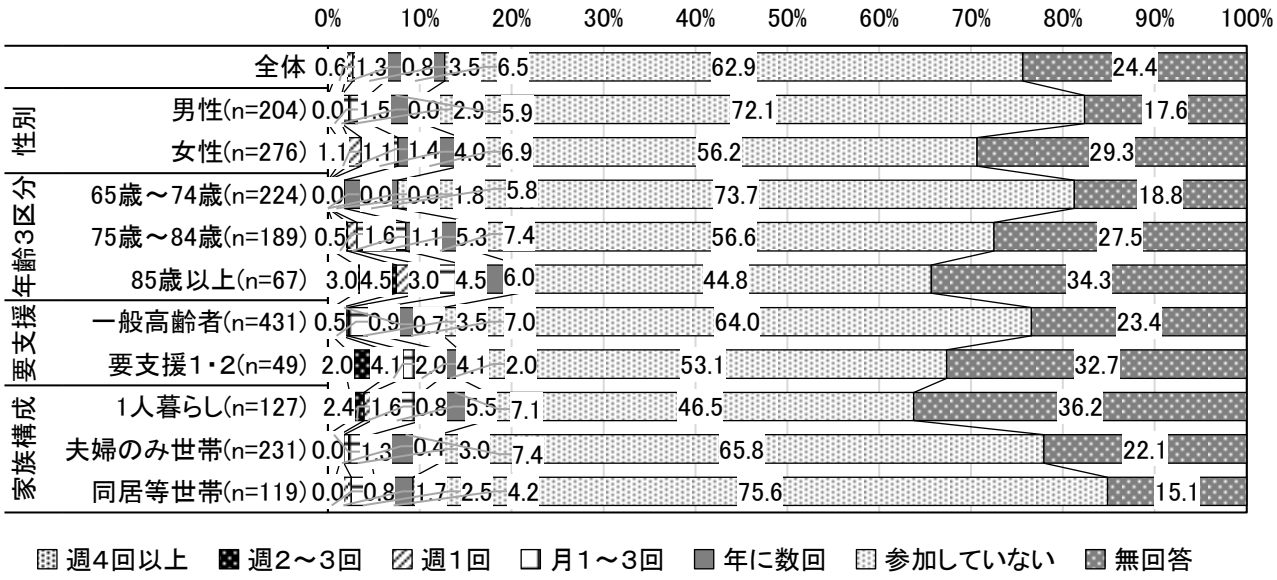
性別で見ると、男性で「参加していない」（72.1%）が全体よりやや高くなっています。女性で「参加していない」（56.2%）が全体よりやや低くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「参加していない」（73.7%）が全体より高くなっています。75 歳～84 歳で「参加していない」（56.6%）が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「参加していない」（44.8%）が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「参加していない」（53.1%）が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「参加していない」（46.5%）が全体より低くなっています。同居等世帯で「参加していない」（75.6%）が全体より高くなっています。

図表　老人クラブへの参加頻度



		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		480	0.6	1.3	0.8	3.5	6.5	62.9	24.4
性別	男性	204	0.0	1.5	0.0	2.9	5.9	72.1	17.6
	女性	276	1.1	1.1	1.4	4.0	6.9	56.2	29.3
年齢3区分	65歳～74歳	224	0.0	0.0	0.0	1.8	5.8	73.7	18.8
	75歳～84歳	189	0.5	1.6	1.1	5.3	7.4	56.6	27.5
	85歳以上	67	3.0	4.5	3.0	4.5	6.0	44.8	34.3
要支援	一般高齢者	431	0.5	0.9	0.7	3.5	7.0	64.0	23.4
	要支援1・2	49	2.0	4.1	2.0	4.1	2.0	53.1	32.7
家族構成	1人暮らし	127	2.4	1.6	0.8	5.5	7.1	46.5	36.2
	夫婦のみ世帯	231	0.0	1.3	0.4	3.0	7.4	65.8	22.1
	同居等世帯	119	0.0	0.8	1.7	2.5	4.2	75.6	15.1

（1）⑦町内会・自治会への参加頻度

全体では、「参加していない」が 47.3%、次いで「年に数回」（23.3%）、「月に１～３回」（2.9%）となっています。

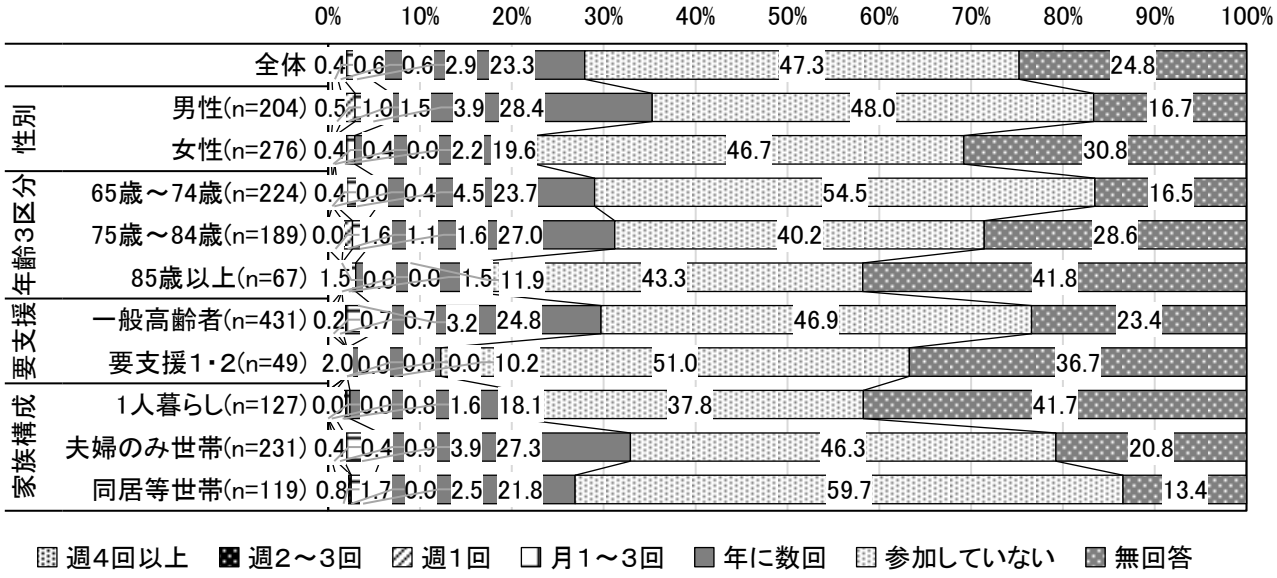
性別で見ると、男性で「年に数回」（28.4%）が全体よりやや高くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「参加していない」（54.5%）が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「参加していない」（40.2%）が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「年に数回」（11.9%）が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「年に数回」（10.2%）が全体より低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「年に数回」（18.1%）、「参加していない」（37.8%）が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「参加していない」（59.7%）が全体より高くなっています。

図表　町内会・自治会への参加頻度



		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		480	0.4	0.6	0.6	2.9	23.3	47.3	24.8
性別	男性	204	0.5	1.0	1.5	3.9	28.4	48.0	16.7
	女性	276	0.4	0.4	0.0	2.2	19.6	46.7	30.8
年齢3区分	65歳～74歳	224	0.4	0.0	0.4	4.5	23.7	54.5	16.5
	75歳～84歳	189	0.0	1.6	1.1	1.6	27.0	40.2	28.6
	85歳以上	67	1.5	0.0	0.0	1.5	11.9	43.3	41.8
要支援	一般高齢者	431	0.2	0.7	0.7	3.2	24.8	46.9	23.4
	要支援1・2	49	2.0	0.0	0.0	0.0	10.2	51.0	36.7
家族構成	1人暮らし	127	0.0	0.0	0.8	1.6	18.1	37.8	41.7
	夫婦のみ世帯	231	0.4	0.4	0.9	3.9	27.3	46.3	20.8
	同居等世帯	119	0.8	1.7	0.0	2.5	21.8	59.7	13.4

（1）⑧収入のある仕事への参加頻度

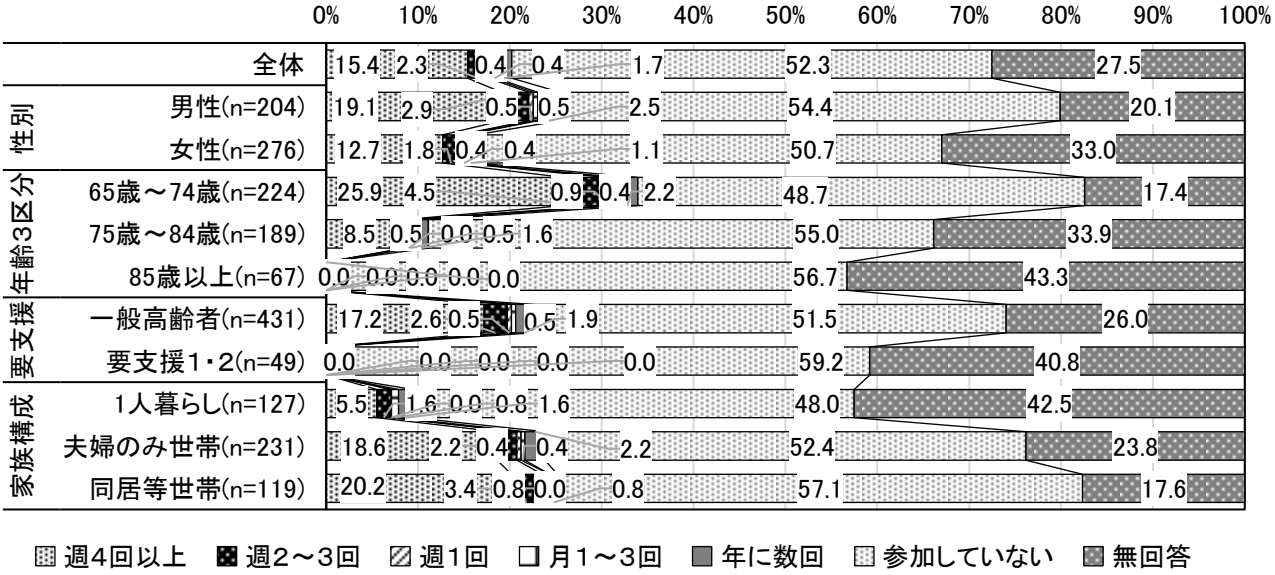
全体では、「参加していない」が 52.3%、次いで「週４回以上」（15.4%）、「週２～３回」（2.3%）となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「週４回以上」（25.9%）が全体より高くなっています。75 歳～84 歳で「週４回以上」（8.5%）が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「週４回以上」（0.0%）が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「週４回以上」（0.0%）が全体より低く、「参加していない」（59.2%）が全体よりやや高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「週４回以上」（5.5%）が全体よりやや低くなっています。

図表　収入のある仕事への参加頻度



		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		480	15.4	2.3	0.4	0.4	1.7	52.3	27.5
性別	男性	204	19.1	2.9	0.5	0.5	2.5	54.4	20.1
	女性	276	12.7	1.8	0.4	0.4	1.1	50.7	33.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	25.9	4.5	0.9	0.4	2.2	48.7	17.4
	75歳～84歳	189	8.5	0.5	0.0	0.5	1.6	55.0	33.9
	85歳以上	67	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56.7	43.3
要支援	一般高齢者	431	17.2	2.6	0.5	0.5	1.9	51.5	26.0
	要支援1・2	49	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	59.2	40.8
家族構成	1人暮らし	127	5.5	1.6	0.0	0.8	1.6	48.0	42.5
	夫婦のみ世帯	231	18.6	2.2	0.4	0.4	2.2	52.4	23.8
	同居等世帯	119	20.2	3.4	0.8	0.0	0.8	57.1	17.6

（2）地域活動に対する参加意向（参加者として）

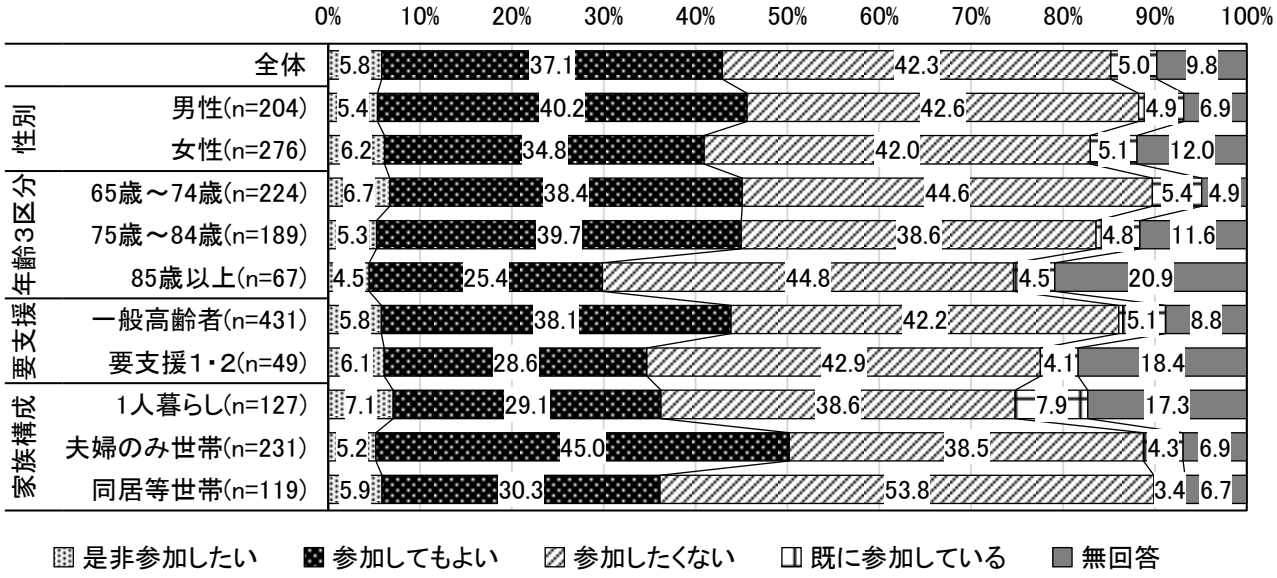
全体では「参加したくない」が 42.3%、次いで「参加してもよい」（37.1%）、「是非参加したい」（5.8%）となっています。

年齢３区分で見ると、85 歳以上で「参加してもよい」（25.4%）が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「参加してもよい」（28.6%）が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「参加してもよい」（29.1%）が全体よりやや低くなっています。夫婦のみ世帯で「参加してもよい」（45.0%）が全体よりやや高くなっています。同居等世帯で「参加してもよい」（30.3%）が全体よりやや低く、「参加したくない」（53.8%）が全体より高くなっています。

図表　地域活動に対する参加意向（参加者として）



		n	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体		480	5.8	37.1	42.3	5.0	9.8
性別	男性	204	5.4	40.2	42.6	4.9	6.9
	女性	276	6.2	34.8	42.0	5.1	12.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	6.7	38.4	44.6	5.4	4.9
	75歳～84歳	189	5.3	39.7	38.6	4.8	11.6
	85歳以上	67	4.5	25.4	44.8	4.5	20.9
要支援	一般高齢者	431	5.8	38.1	42.2	5.1	8.8
	要支援1・2	49	6.1	28.6	42.9	4.1	18.4
家族構成	1人暮らし	127	7.1	29.1	38.6	7.9	17.3
	夫婦のみ世帯	231	5.2	45.0	38.5	4.3	6.9
	同居等世帯	119	5.9	30.3	53.8	3.4	6.7

（3）地域活動に対する参加意向（企画・運営として）

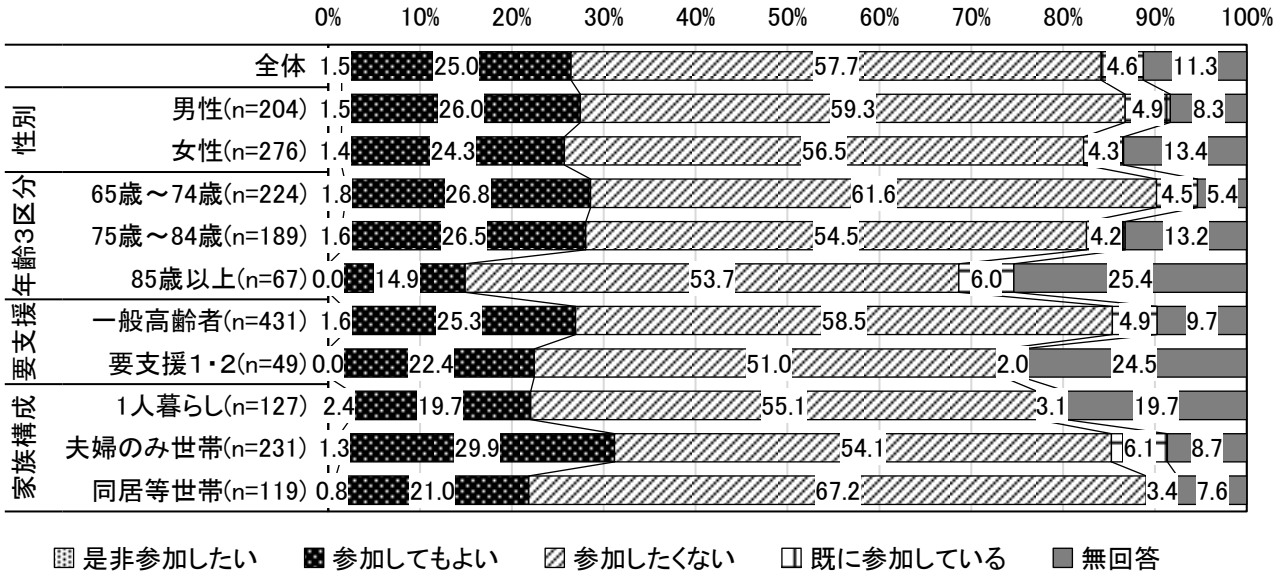
全体では、「参加したくない」が 57.7%、次いで「参加してもよい」（25.0%）、「既に参加している」（4.6%）となっています。

年齢３区分で見ると、85 歳以上で「参加してもよい」（14.9%）が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「参加したくない」（51.0%）が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「参加してもよい」（19.7%）が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「参加したくない」（67.2%）が全体よりやや高くなっています。

図表　地域活動に対する参加意向（企画・運営として）



		n	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体		480	1.5	25.0	57.7	4.6	11.3
性別	男性	204	1.5	26.0	59.3	4.9	8.3
	女性	276	1.4	24.3	56.5	4.3	13.4
年齢3区分	65歳～74歳	224	1.8	26.8	61.6	4.5	5.4
	75歳～84歳	189	1.6	26.5	54.5	4.2	13.2
	85歳以上	67	0.0	14.9	53.7	6.0	25.4
要支援	一般高齢者	431	1.6	25.3	58.5	4.9	9.7
	要支援1・2	49	0.0	22.4	51.0	2.0	24.5
家族構成	1人暮らし	127	2.4	19.7	55.1	3.1	19.7
	夫婦のみ世帯	231	1.3	29.9	54.1	6.1	8.7
	同居等世帯	119	0.8	21.0	67.2	3.4	7.6

7. たすけあいについて

(1)心配事や愚痴を聞いてくれる人(複数回答)

全体では、「配偶者」が 52.1%、次いで「別居の子ども」(42.1%)、「友人」(36.9%) となっています。

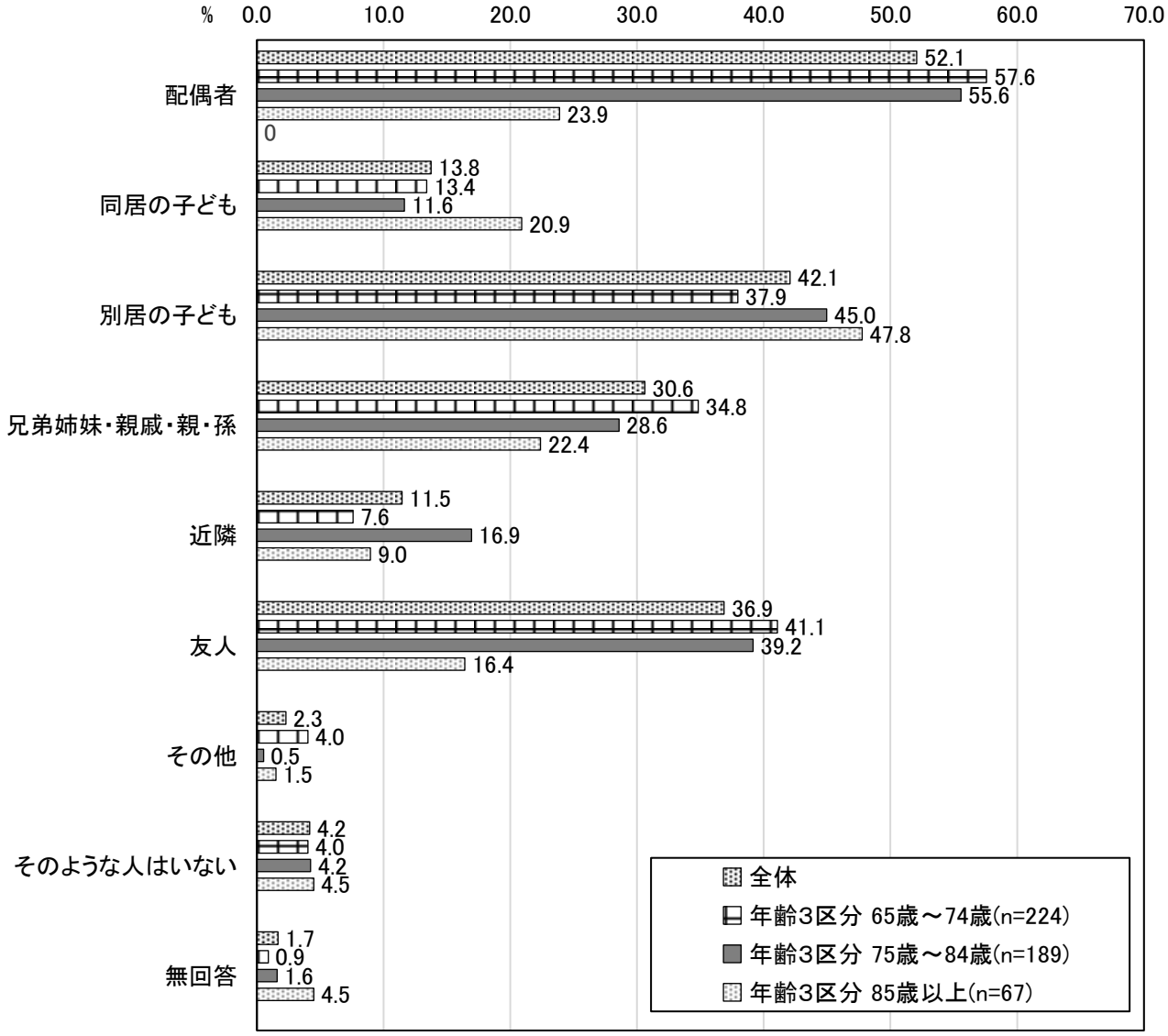
性別で見ると、男性で「配偶者」(67.6%) が全体より高く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(23.5%)、「友人」(27.0%) が全体よりやや低くなっています。女性で「配偶者」(40.6%) が全体より低く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(35.9%)、「友人」(44.2%) が全体よりやや高くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「配偶者」(57.6%) が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「近隣」(16.9%) が全体よりやや高く、85 歳以上で「配偶者」(23.9%)、「友人」(16.4%) が全体よりとても低く、「同居の子ども」(20.9%)、「別居の子ども」(47.8%) が全体よりやや高く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(22.4%) が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「配偶者」(22.4%) が全体よりとても低く、「別居の子ども」(51.0%) が全体よりやや高く、「友人」(30.6%) が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「配偶者」(1.6%) が全体よりとても低く、「同居の子ども」(1.6%) が全体より低く、「別居の子ども」(47.2%)、「近隣」(18.1%)、「友人」(44.1%)、「そのような人はいない」(9.4%) が全体よりやや高くなっています。夫婦のみ世帯で「配偶者」(83.5%) が全体よりとても高く、「同居の子ども」(1.3%) が全体より低くなっています。同居等世帯で「配偶者」(44.5%)、「友人」(28.6%) が全体よりやや低く、「同居の子ども」(51.3%) が全体よりとても高く、「別居の子ども」(29.4%) が全体より低くなっています。

図表　心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）



		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		480	52.1	13.8	42.1	30.6	11.5	36.9	2.3	4.2	1.7
性別	男性	204	67.6	10.3	38.2	23.5	6.9	27.0	2.5	6.4	1.0
	女性	276	40.6	16.3	44.9	35.9	14.9	44.2	2.2	2.5	2.2
年齢3区分	65歳～74歳	224	57.6	13.4	37.9	34.8	7.6	41.1	4.0	4.0	0.9
	75歳～84歳	189	55.6	11.6	45.0	28.6	16.9	39.2	0.5	4.2	1.6
	85歳以上	67	23.9	20.9	47.8	22.4	9.0	16.4	1.5	4.5	4.5
要支援	一般高齢者	431	55.5	13.7	41.1	30.9	10.9	37.6	2.1	4.6	1.4
	要支援1・2	49	22.4	14.3	51.0	28.6	16.3	30.6	4.1	0.0	4.1
家族構成	1人暮らし	127	1.6	1.6	47.2	34.6	18.1	44.1	1.6	9.4	2.4
	夫婦のみ世帯	231	83.5	1.3	45.9	30.3	7.4	37.2	1.3	0.9	1.3
	同居等世帯	119	44.5	51.3	29.4	26.9	12.6	28.6	5.0	5.0	1.7

「その他」の回答には、「施設職員」（３件）、「同僚」（１件）、職場関係（１件）、「同居人」（１件）、「時々息子」（１件）、「愚痴は言わない」（１件）があります。

（2）心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）

全体では、「配偶者」（50.0%）、次いで「別居の子ども」（38.3%）、「友人」（36.9%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（35.2%）となっています。

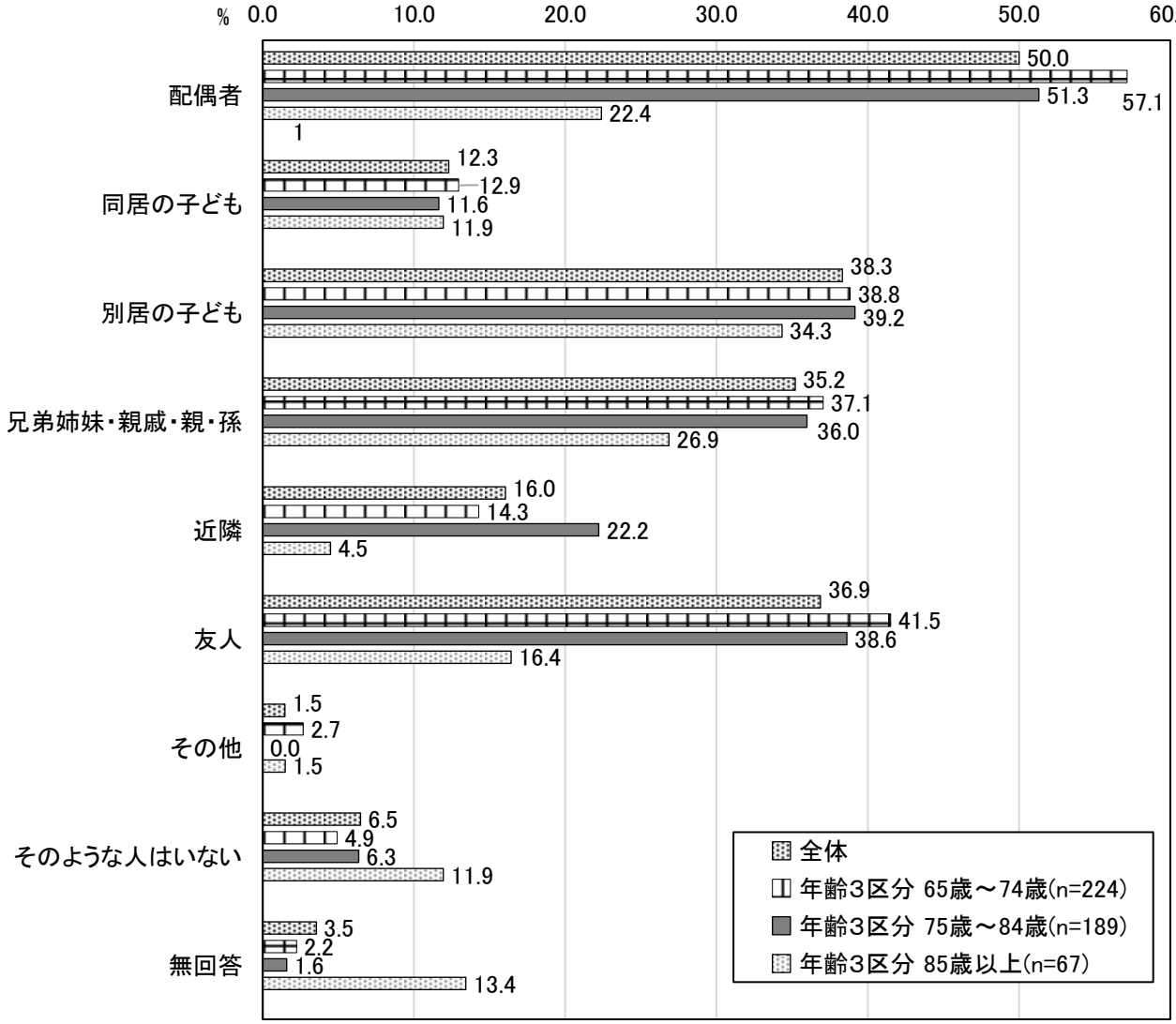
性別で見ると、男性で「配偶者」（64.2%）が全体より高く、「友人」（24.5%）が全体より低くなっています。女性で「配偶者」（39.5%）が全体より低く、「友人」（46.0%）が全体よりやや高くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「配偶者」（57.1%）が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「近隣」（22.2%）が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「配偶者」（22.4%）、「友人」（16.4%）が全体よりとても低く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（26.9%）が全体よりやや低く、「近隣」（4.5%）が全体より低く、「そのような人はいない」（11.9%）が全体よりやや高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「配偶者」（18.4%）が全体よりとても低く、「友人」（28.6%）が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「配偶者」（0.8%）が全体よりとても低く、「同居の子ども」（1.6%）が全体より低く、「そのような人はいない」（12.6%）が全体よりやや高くなっています。夫婦のみ世帯で「配偶者」（79.7%）が全体よりとても高く、「同居の子ども」（1.7%）が全体より低く、「別居の子ども」（44.2%）が全体よりやや高くなっています。同居等世帯で「配偶者」（44.5%）、「別居の子ども」（29.4%）が全体よりやや低く、「同居の子ども」（44.5%）が全体よりとても高くなっています。

図表　心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		480	50.0	12.3	38.3	35.2	16.0	36.9	1.5	6.5	3.5
性別	男性	204	64.2	11.3	36.8	31.4	11.8	24.5	1.5	8.8	2.5
	女性	276	39.5	13.0	39.5	38.0	19.2	46.0	1.4	4.7	4.3
年齢3区分	65歳～74歳	224	57.1	12.9	38.8	37.1	14.3	41.5	2.7	4.9	2.2
	75歳～84歳	189	51.3	11.6	39.2	36.0	22.2	38.6	0.0	6.3	1.6
	85歳以上	67	22.4	11.9	34.3	26.9	4.5	16.4	1.5	11.9	13.4
要支援	一般高齢者	431	53.6	12.3	38.5	35.7	16.5	37.8	1.4	6.0	3.0
	要支援1・2	49	18.4	12.2	36.7	30.6	12.2	28.6	2.0	10.2	8.2
家族構成	1人暮らし	127	0.8	1.6	36.2	37.8	18.1	41.7	0.8	12.6	6.3
	夫婦のみ世帯	231	79.7	1.7	44.2	36.4	14.7	35.9	1.3	2.2	1.7
	同居等世帯	119	44.5	44.5	29.4	31.1	16.0	33.6	2.5	8.4	4.2

「その他」の回答には、「同僚」（１件）、「同居人」（１件）、「知人」（１件）、「時々息子、嫁」（１件）、「客」（１件）、「愚痴は聞かない」（１件）があります。

（3）看病や世話をしてくれる人（複数回答）

全体では、「配偶者」が 56.5%、次いで「別居の子ども」（41.0%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（19.6%）となっています。

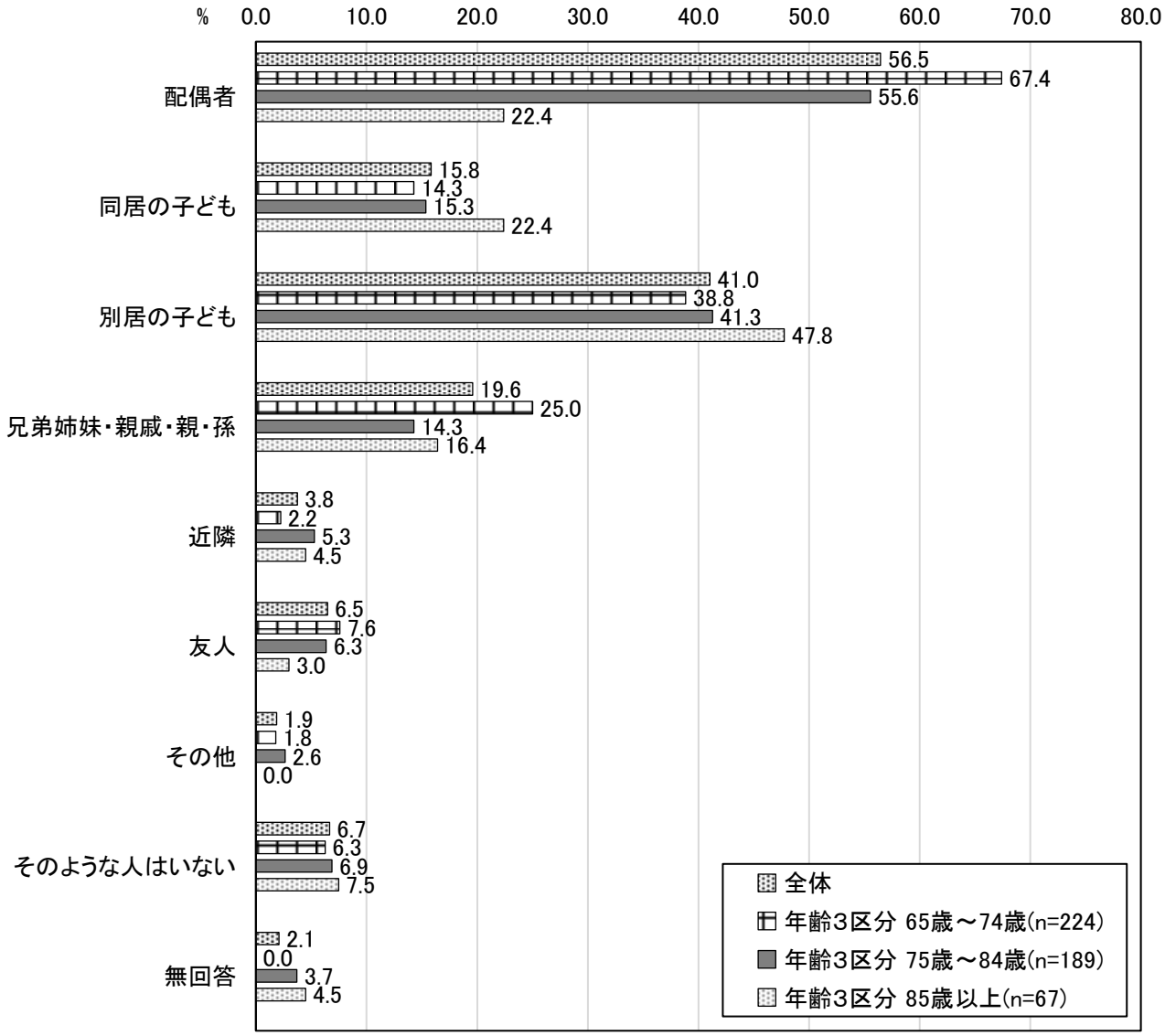
性別で見ると、男性で「配偶者」（72.1%）が全体より高く、女性で「配偶者」（44.9%）が全体より低くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「配偶者」（67.4%）が全体より高く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（25.0%）が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（14.3%）が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「配偶者」（22.4%）が全体よりとても低く、「同居の子ども」（22.4%）、「別居の子ども」（47.8%）が全体よりやや高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「配偶者」（20.4%）が全体よりとても低く、「そのような人はいない」（16.3%）が全体よりやや高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「配偶者」（0.8%）が全体よりとても低く、「同居の子ども」（1.6%）が全体より低く、「別居の子ども」（49.6%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（29.1%）、「友人」（13.4%）が全体よりやや高く、「そのような人はいない」（20.5%）が全体より高くなっています。夫婦のみ世帯で「配偶者」（89.2%）が全体よりとても高く、「同居の子ども」（2.6%）が全体より低く、「そのような人はいない」（0.9%）が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「同居の子ども」（57.1%）が全体よりとても高く、「別居の子ども」（26.1%）が全体より低くなっています。

図表　看病や世話をしてくれる人（複数回答）



		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		480	56.5	15.8	41.0	19.6	3.8	6.5	1.9	6.7	2.1
性別	男性	204	72.1	11.8	37.3	18.6	2.0	3.9	2.0	5.4	2.0
	女性	276	44.9	18.8	43.8	20.3	5.1	8.3	1.8	7.6	2.2
年齢3区分	65歳～74歳	224	67.4	14.3	38.8	25.0	2.2	7.6	1.8	6.3	0.0
	75歳～84歳	189	55.6	15.3	41.3	14.3	5.3	6.3	2.6	6.9	3.7
	85歳以上	67	22.4	22.4	47.8	16.4	4.5	3.0	0.0	7.5	4.5
要支援	一般高齢者	431	60.6	15.8	41.5	19.0	3.2	6.3	1.6	5.6	1.6
	要支援1・2	49	20.4	16.3	36.7	24.5	8.2	8.2	4.1	16.3	6.1
家族構成	1人暮らし	127	0.8	1.6	49.6	29.1	7.1	13.4	0.8	20.5	3.9
	夫婦のみ世帯	231	89.2	2.6	43.7	16.0	1.7	3.0	0.9	0.9	1.3
	同居等世帯	119	52.1	57.1	26.1	16.8	4.2	5.9	5.0	3.4	1.7

「その他」の回答には、「施設職員」（４件）、「同居人」（１件）、「まだ経験ないので分からないけどたぶん…」（１件）、「主人は気持あっても出来ない」（１件）、「病気をした事がないからわからん」（１件）があります。

（4）看病や世話をしてあげる人（複数回答）

全体では、「配偶者」が 53.8%、次いで「別居の子ども」（27.5%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（25.4%）となっています。

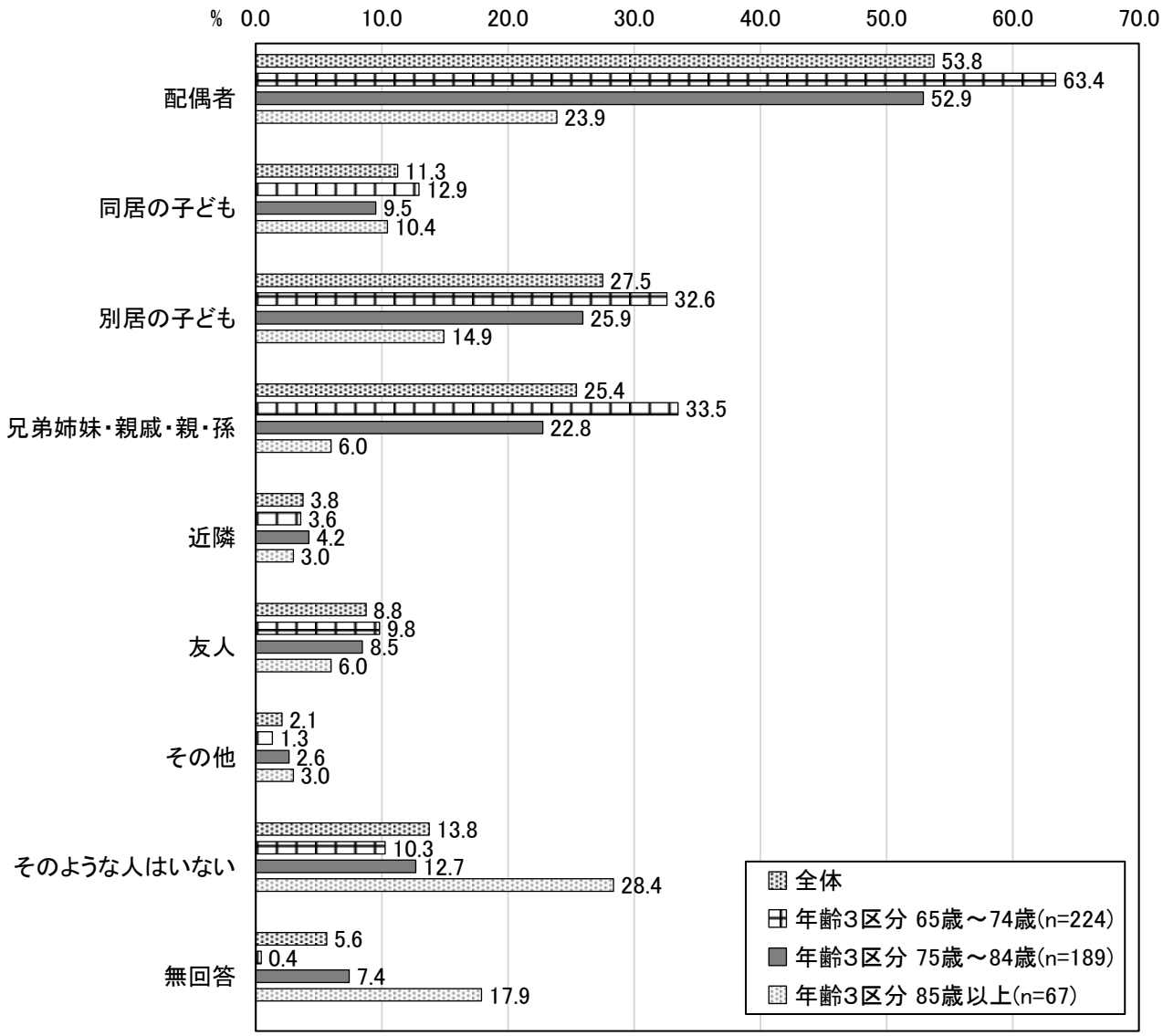
性別で見ると、男性で「配偶者」（63.7%）が全体よりやや高く、「友人」（3.4%）が全体よりやや低くなっています。女性で「配偶者」（46.4%）が全体よりやや低くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「配偶者」（63.4%）、「別居の子ども」（32.6%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（33.5%）が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「配偶者」（23.9%）が全体よりとても低く、「別居の子ども」（14.9%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（6.0%）が全体より低く、「そのような人はいない」（28.4%）が全体より高くなっています。

要支援で見ると、要支援１・２で「配偶者」（18.4%）が全体よりとても低く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（14.3%）が全体より低く、「友人」（14.3%）が全体よりやや高く、「そのような人はいない」（28.6%）が全体より高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「配偶者」（0.0%）が全体よりとても低く、「同居の子ども」（0.8%）が全体より低く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（34.6%）、「友人」（16.5%）が全体よりやや高く、「そのような人はいない」（25.2%）が全体より高くなっています。夫婦のみ世帯で「配偶者」（86.6%）が全体よりとても高く、「同居の子ども」（1.7%）、「そのような人はいない」（5.2%）が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「配偶者」（47.1%）、「別居の子ども」（19.3%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（16.0%）が全体よりやや低く、「同居の子ども」（41.2%）が全体よりとても高くなっています。

図表　看病や世話をしてあげる人（複数回答）



		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		480	53.8	11.3	27.5	25.4	3.8	8.8	2.1	13.8	5.6
性別	男性	204	63.7	8.8	28.9	23.5	1.5	3.4	2.0	12.3	3.9
	女性	276	46.4	13.0	26.4	26.8	5.4	12.7	2.2	14.9	6.9
年齢3区分	65歳～74歳	224	63.4	12.9	32.6	33.5	3.6	9.8	1.3	10.3	0.4
	75歳～84歳	189	52.9	9.5	25.9	22.8	4.2	8.5	2.6	12.7	7.4
	85歳以上	67	23.9	10.4	14.9	6.0	3.0	6.0	3.0	28.4	17.9
要支援	一般高齢者	431	57.8	11.6	27.6	26.7	3.5	8.1	1.9	12.1	5.1
	要支援1・2	49	18.4	8.2	26.5	14.3	6.1	14.3	4.1	28.6	10.2
家族構成	1人暮らし	127	0.0	0.8	29.1	34.6	5.5	16.5	3.9	25.2	13.4
	夫婦のみ世帯	231	86.6	1.7	30.7	25.1	2.2	6.5	0.9	5.2	2.2
	同居等世帯	119	47.1	41.2	19.3	16.0	4.2	5.0	2.5	18.5	4.2

「その他」の回答には、「出来ない」（３件）、「娘」（１件）、「同居人」（１件）、「これ又経験ないけどしてあげたい」（１件）、「そんな人いないからわからん」（１件）があります。

（5）家族や友人・知人以外の相談相手（複数回答）

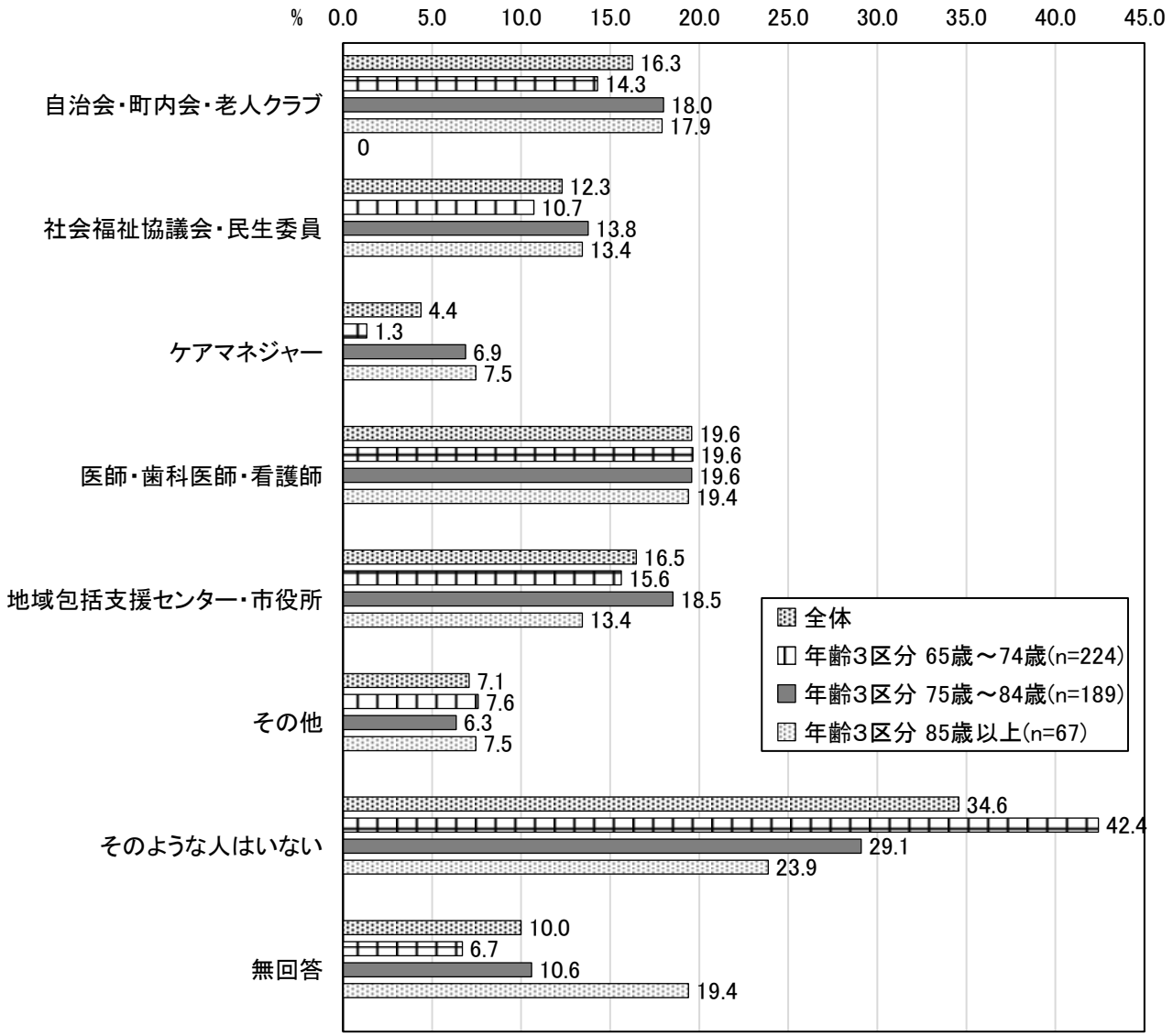
全体では、「そのような人はいない」が 34.6%、次いで「医師・歯科医師・看護師」（19.6%）、「地域包括支援センター・市役所」（16.5%）、「自治会・町内会・老人クラブ」（16.3%）となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「そのような人はいない」（42.4%）が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「そのような人はいない」（29.1%）が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「そのような人はいない」（23.9%）が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「自治会・町内会・老人クラブ」（8.2%）が全体よりやや低く、「社会福祉協議会・民生委員」（18.4%）、「地域包括支援センター・市役所」（22.4%）が全体よりやや高く、「ケアマネジャー」（30.6%）が全体よりとても高く、「そのような人はいない」（14.3%）が全体よりとても低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「社会福祉協議会・民生委員」（17.3%）が全体よりやや高く、「そのような人はいない」（26.8%）が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「自治会・町内会・老人クラブ」（10.9%）が全体よりやや低くなっています。

図表　家族や友人・知人以外の相談相手（複数回答）



		n	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・市役所	その他	そのような人はいない	無回答
全体		480	16.3	12.3	4.4	19.6	16.5	7.1	34.6	10.0
性別	男性	204	14.7	13.7	2.5	22.1	16.2	7.8	38.2	5.9
	女性	276	17.4	11.2	5.8	17.8	16.7	6.5	31.9	13.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	14.3	10.7	1.3	19.6	15.6	7.6	42.4	6.7
	75歳～84歳	189	18.0	13.8	6.9	19.6	18.5	6.3	29.1	10.6
	85歳以上	67	17.9	13.4	7.5	19.4	13.4	7.5	23.9	19.4
要支援	一般高齢者	431	17.2	11.6	1.4	19.7	15.8	7.0	36.9	9.7
	要支援1・2	49	8.2	18.4	30.6	18.4	22.4	8.2	14.3	12.2
家族構成	1人暮らし	127	18.9	17.3	5.5	16.5	17.3	5.5	26.8	13.4
	夫婦のみ世帯	231	17.7	12.1	3.9	19.9	18.6	7.4	36.4	8.7
	同居等世帯	119	10.9	7.6	4.2	21.8	11.8	8.4	38.7	9.2

(6)友人・知人と会う頻度

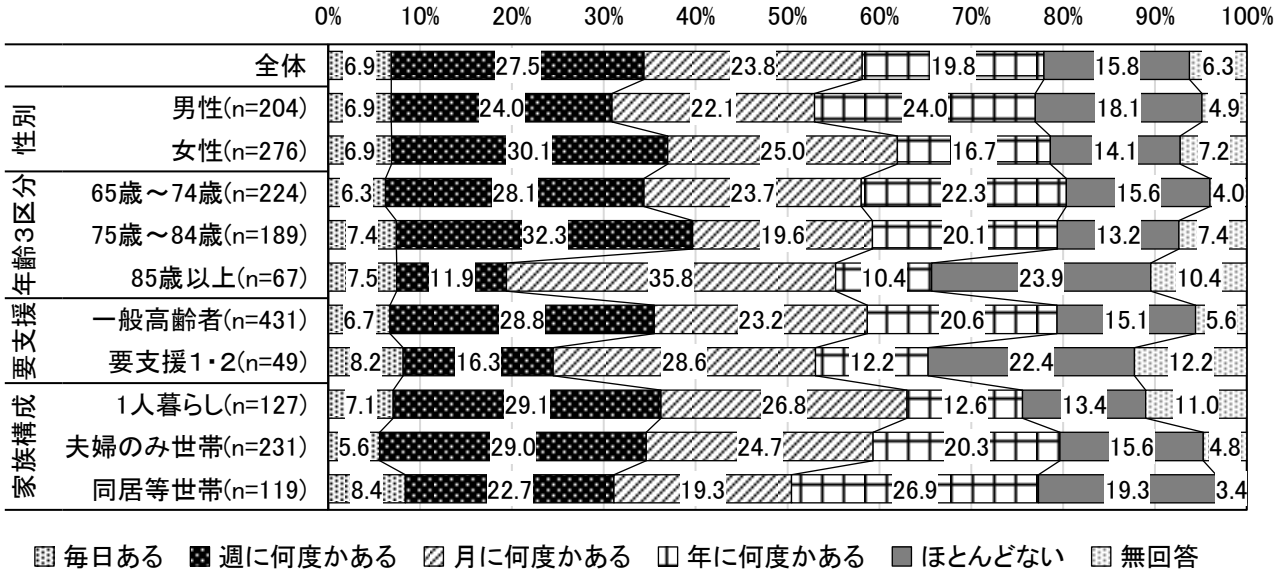
全体では、「週に何度かある」が 27.5%、次いで「月に何度かある」(23.8%)、「年に何度かある」(19.8%)、「ほとんどない」(15.8%)、「毎日ある」(6.9%) となっています。

年齢３区分で見ると、85 歳以上で「週に何度かある」(11.9%) が全体より低く、「月に何度かある」(35.8%) が全体より高く、「年に何度かある」(10.4%) が全体よりやや低く、「ほとんどない」(23.9%) が全体よりやや高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「週に何度かある」(16.3%) が全体より低く、「年に何度かある」(12.2%) が全体よりやや低く、「ほとんどない」(22.4%) が全体よりやや高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「年に何度かある」(12.6%) が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「年に何度かある」(26.9%) が全体よりやや高くなっています。

図表　友人・知人と会う頻度



		n	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体		480	6.9	27.5	23.8	19.8	15.8	6.3
性別	男性	204	6.9	24.0	22.1	24.0	18.1	4.9
	女性	276	6.9	30.1	25.0	16.7	14.1	7.2
年齢3区分	65歳～74歳	224	6.3	28.1	23.7	22.3	15.6	4.0
	75歳～84歳	189	7.4	32.3	19.6	20.1	13.2	7.4
	85歳以上	67	7.5	11.9	35.8	10.4	23.9	10.4
要支援	一般高齢者	431	6.7	28.8	23.2	20.6	15.1	5.6
	要支援1・2	49	8.2	16.3	28.6	12.2	22.4	12.2
家族構成	1人暮らし	127	7.1	29.1	26.8	12.6	13.4	11.0
	夫婦のみ世帯	231	5.6	29.0	24.7	20.3	15.6	4.8
	同居等世帯	119	8.4	22.7	19.3	26.9	19.3	3.4

8. 健康について

(1)現在の健康状態

全体では、「まあよい」が 58.1%、次いで「あまりよくない」(25.6%)、「とてもよい」(7.9%)、「よくない」(4.2%) となっています。

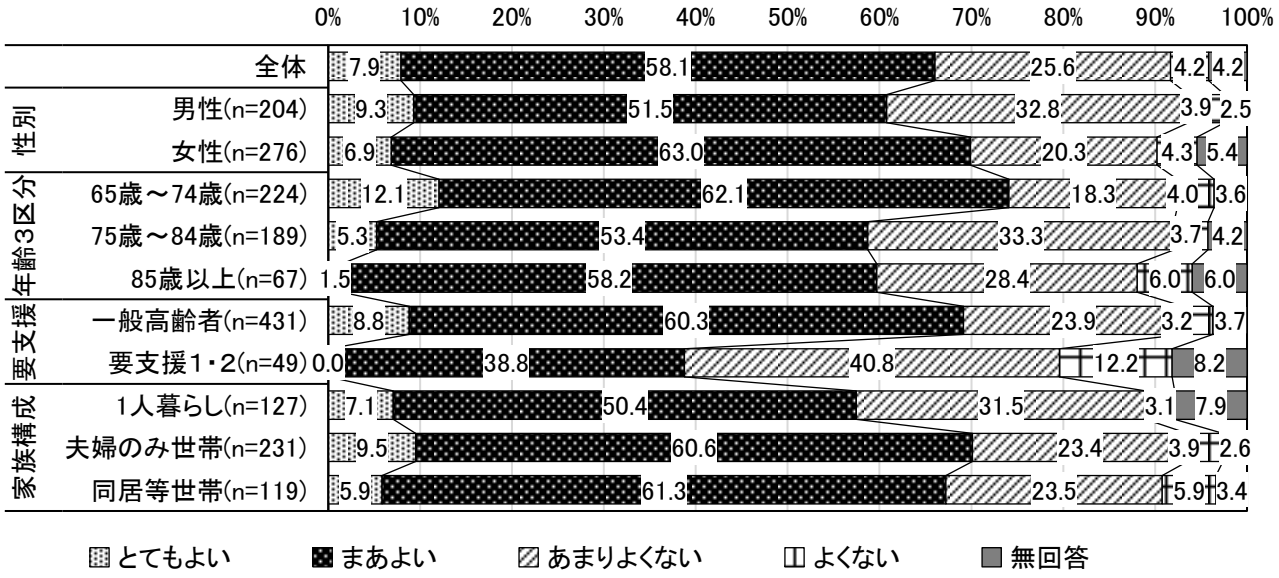
性別で見ると、男性で「あまりよくない」(32.8%) が全体よりやや高く、「まあよい」(51.5%) が全体よりやや低くなっています。女性で「あまりよくない」(20.3%) が全体よりやや低くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「あまりよくない」(18.3%) が全体よりやや低くなっています。75 歳～84 歳で「あまりよくない」(33.3%) が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「とてもよい」(1.5%) が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「とてもよい」(0.0%) が全体よりやや低く、「まあよい」(38.8%) が全体より低く、「あまりよくない」(40.8%) が全体より高く、「よくない」(12.2%) が全体よりやや高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「まあよい」(50.4%) が全体よりやや低く、「あまりよくない」(31.5%) が全体よりやや高くなっています。

図表　現在の健康状態



		n	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体		480	7.9	58.1	25.6	4.2	4.2
性別	男性	204	9.3	51.5	32.8	3.9	2.5
	女性	276	6.9	63.0	20.3	4.3	5.4
年齢3区分	65歳～74歳	224	12.1	62.1	18.3	4.0	3.6
	75歳～84歳	189	5.3	53.4	33.3	3.7	4.2
	85歳以上	67	1.5	58.2	28.4	6.0	6.0
要支援	一般高齢者	431	8.8	60.3	23.9	3.2	3.7
	要支援1・2	49	0.0	38.8	40.8	12.2	8.2
家族構成	1人暮らし	127	7.1	50.4	31.5	3.1	7.9
	夫婦のみ世帯	231	9.5	60.6	23.4	3.9	2.6
	同居等世帯	119	5.9	61.3	23.5	5.9	3.4

(2)現在の幸福感

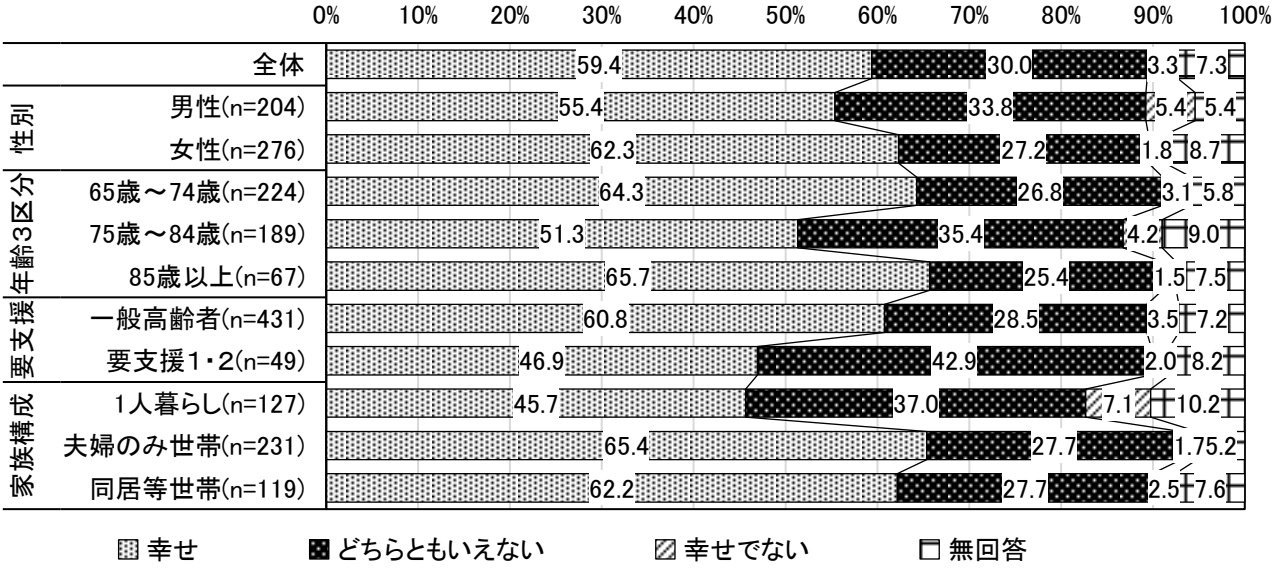
全体では、「幸せ」が 59.4%、次いで「どちらともいえない」(30.0%)、「幸せでない」(3.3%) となっています。

年齢３区分で見ると、75 歳～84 歳で「幸せ」(51.3%) が全体よりやや低く、「どちらともいえない」(35.4%) が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「幸せ」(65.7%) が全体よりやや高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「幸せ」(46.9%) が全体より低く、「どちらともいえない」(42.9%) が全体より高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「幸せ」(45.7%) が全体より低く、「どちらともいえない」(37.0%) が全体よりやや高くなっています。夫婦のみ世帯で「幸せ」(65.4%) が全体よりやや高くなっています。

図表　現在の幸福感



		n	幸せ	どちらともいえない	幸せでない	無回答
全体		480	59.4	30.0	3.3	7.3
性別	男性	204	55.4	33.8	5.4	5.4
	女性	276	62.3	27.2	1.8	8.7
年齢3区分	65歳～74歳	224	64.3	26.8	3.1	5.8
	75歳～84歳	189	51.3	35.4	4.2	9.0
	85歳以上	67	65.7	25.4	1.5	7.5
要支援	一般高齢者	431	60.8	28.5	3.5	7.2
	要支援1・2	49	46.9	42.9	2.0	8.2
家族構成	1人暮らし	127	45.7	37.0	7.1	10.2
	夫婦のみ世帯	231	65.4	27.7	1.7	5.2
	同居等世帯	119	62.2	27.7	2.5	7.6

(3)この1か月間、気分の落ち込みがあったか

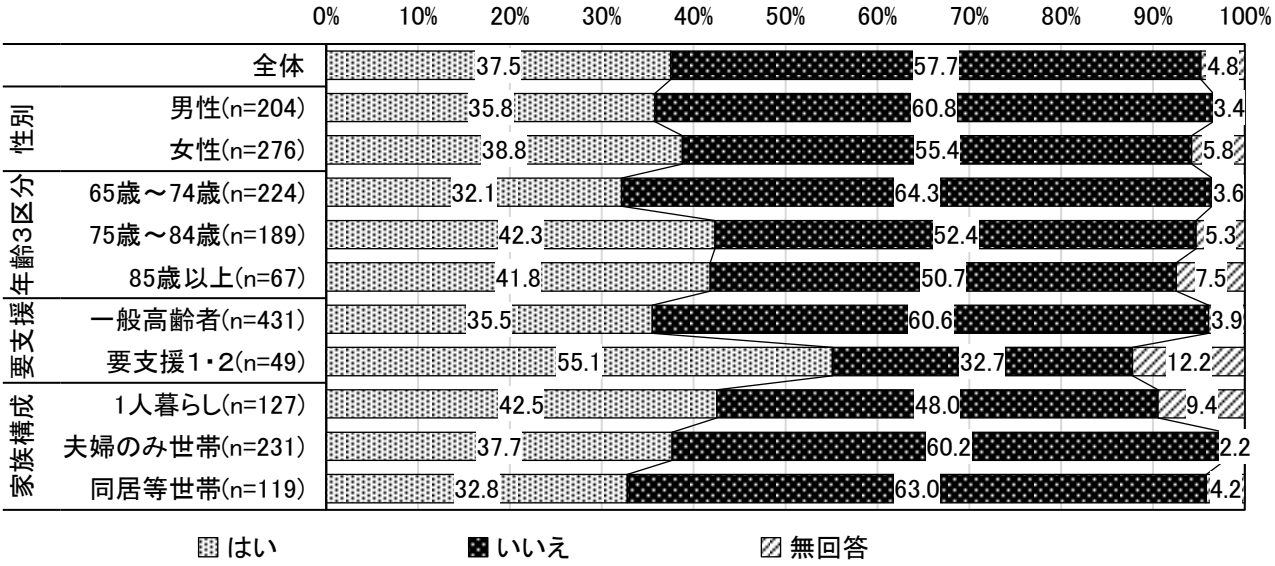
全体では、「いいえ」が 57.7%、次いで「はい」(37.5%) となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「はい」(32.1%) が全体よりやや低く、「いいえ」(64.3%) が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「いいえ」(52.4%) が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「いいえ」(50.7%) が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「はい」(55.1%) が全体より高く、「いいえ」(32.7%) が全体よりとても低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「はい」(42.5%) が全体よりやや高く、「いいえ」(48.0%) が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「いいえ」(63.0%) が全体よりやや高くなっています。

図表　この1か月間、気分の落ち込みがあったか



		n	はい	いいえ	無回答
全体		480	37.5	57.7	4.8
性別	男性	204	35.8	60.8	3.4
	女性	276	38.8	55.4	5.8
年齢3区分	65歳～74歳	224	32.1	64.3	3.6
	75歳～84歳	189	42.3	52.4	5.3
	85歳以上	67	41.8	50.7	7.5
要支援	一般高齢者	431	35.5	60.6	3.9
	要支援1・2	49	55.1	32.7	12.2
家族構成	1人暮らし	127	42.5	48.0	9.4
	夫婦のみ世帯	231	37.7	60.2	2.2
	同居等世帯	119	32.8	63.0	4.2

（4）この1か月間、物事に興味がわかないことがあったか

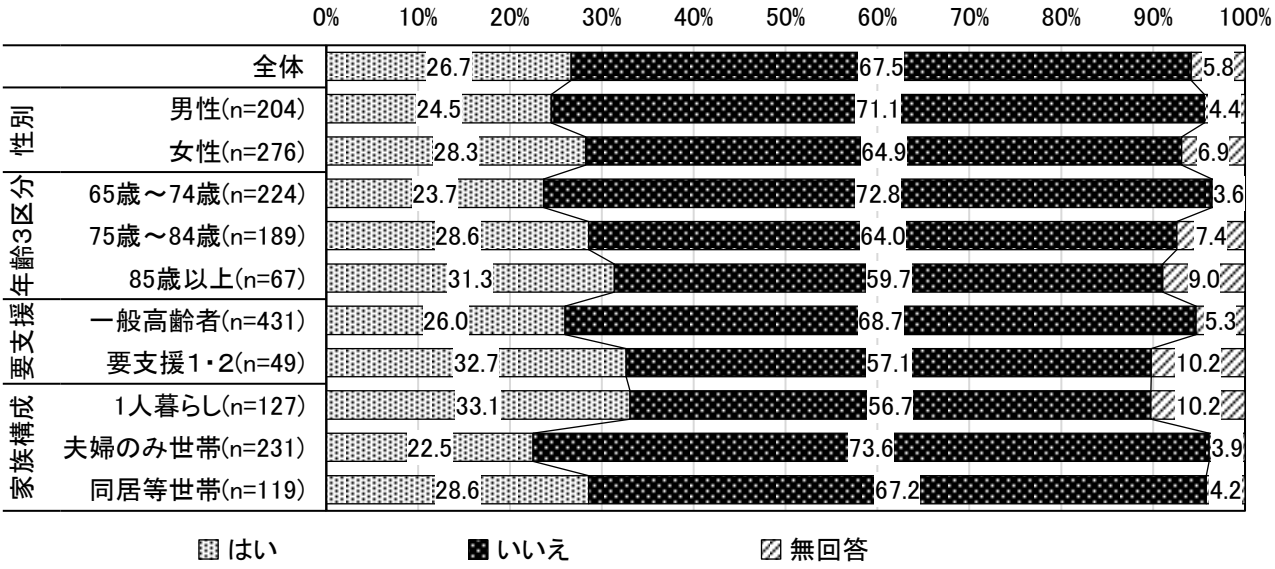
全体では、「いいえ」が 67.5%、次いで「はい」（26.7%）となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「いいえ」（72.8%）が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「いいえ」（59.7%）が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「はい」（32.7%）が全体よりやや高く、「いいえ」（57.1%）が全体より低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「はい」（33.1%）が全体よりやや高く、「いいえ」（56.7%）が全体より低くなっています。

図表　この1か月間、物事に興味がわかないことがあったか



		n	はい	いいえ	無回答
全体		480	26.7	67.5	5.8
性別	男性	204	24.5	71.1	4.4
	女性	276	28.3	64.9	6.9
年齢3区分	65歳～74歳	224	23.7	72.8	3.6
	75歳～84歳	189	28.6	64.0	7.4
	85歳以上	67	31.3	59.7	9.0
要支援	一般高齢者	431	26.0	68.7	5.3
	要支援1・2	49	32.7	57.1	10.2
家族構成	1人暮らし	127	33.1	56.7	10.2
	夫婦のみ世帯	231	22.5	73.6	3.9
	同居等世帯	119	28.6	67.2	4.2

(5)喫煙習慣

全体では、「もともと吸っていない」が 52.3%、次いで「吸っていたがやめた」(33.3%)、「ほぼ毎日吸っている」(9.0%)、「時々吸っている」(2.9%) となっています。

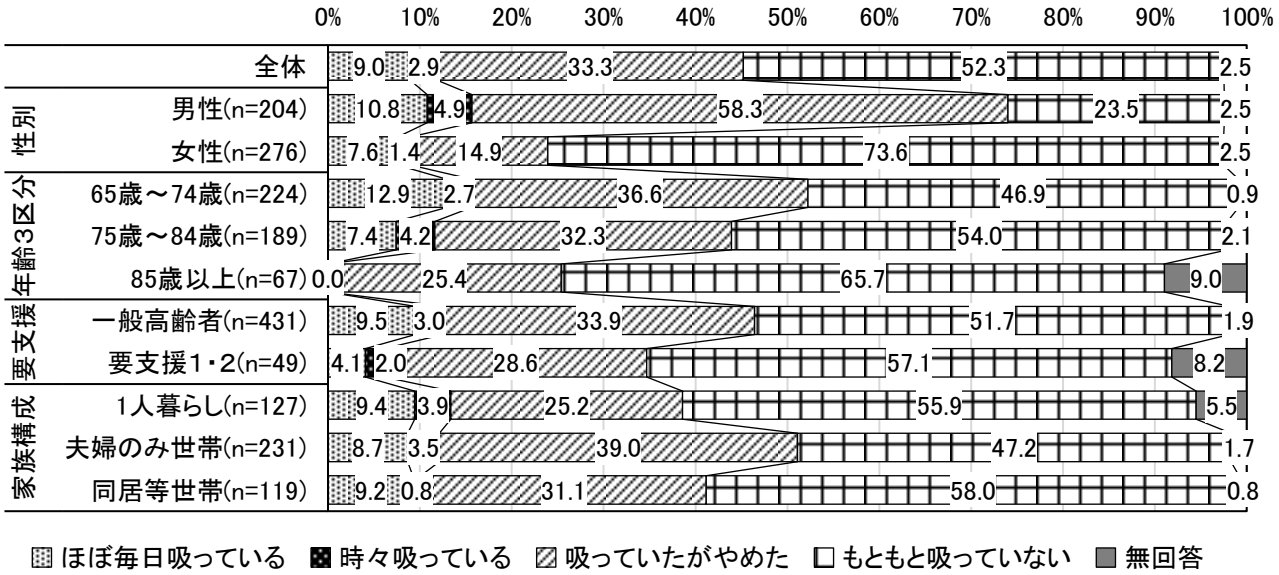
性別で見ると、男性で「吸っていたがやめた」(58.3%) が全体よりとても高く、「もともと吸っていない」(23.5%) が全体よりとても低くなっています。女性で「吸っていたがやめた」(14.9%) が全体より低く、「もともと吸っていない」(73.6%) が全体よりとても高くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「もともと吸っていない」(46.9%) が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「ほぼ毎日吸っている」(0.0%)、「吸っていたがやめた」(25.4%) が全体よりやや低く、「もともと吸っていない」(65.7%) が全体より高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「吸っていたがやめた」(25.2%) が全体よりやや低くなっています。

夫婦のみ世帯で「吸っていたがやめた」(39.0%) が全体よりやや高く、「もともと吸っていない」(47.2%) が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「もともと吸っていない」(58.0%) が全体よりやや高くなっています。

図表　喫煙習慣



		n	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答
全体		480	9.0	2.9	33.3	52.3	2.5
性別	男性	204	10.8	4.9	58.3	23.5	2.5
	女性	276	7.6	1.4	14.9	73.6	2.5
年齢3区分	65歳～74歳	224	12.9	2.7	36.6	46.9	0.9
	75歳～84歳	189	7.4	4.2	32.3	54.0	2.1
	85歳以上	67	0.0	0.0	25.4	65.7	9.0
要支援	一般高齢者	431	9.5	3.0	33.9	51.7	1.9
	要支援1・2	49	4.1	2.0	28.6	57.1	8.2
家族構成	1人暮らし	127	9.4	3.9	25.2	55.9	5.5
	夫婦のみ世帯	231	8.7	3.5	39.0	47.2	1.7
	同居等世帯	119	9.2	0.8	31.1	58.0	0.8

(6)現在治療中の病気または後遺症のある病気(複数回答)

全体では、「高血圧」が 50.0%、次いで「糖尿病」(16.7%)、「目の病気」(16.7%) となっています。

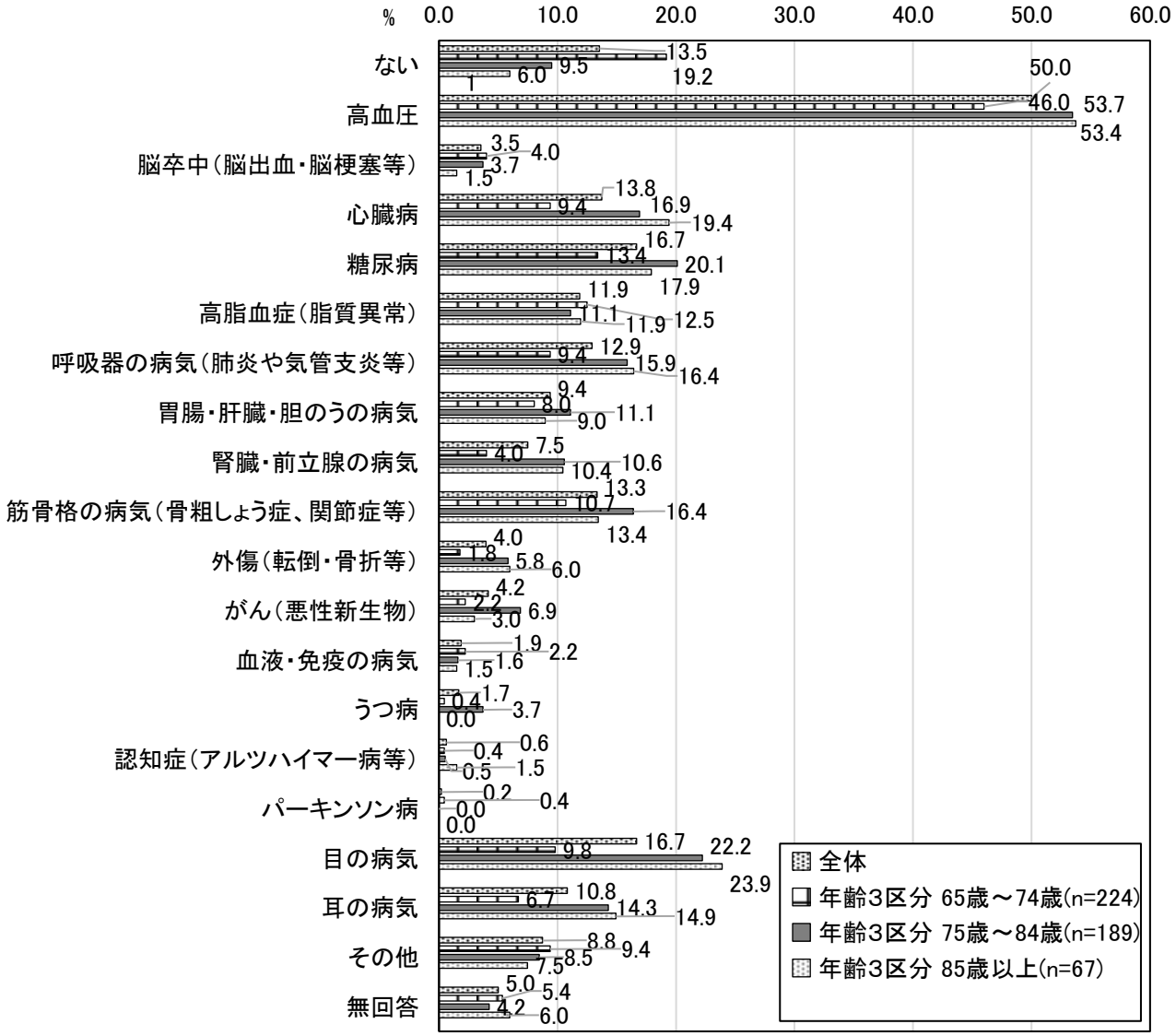
性別で見ると、男性で「呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎)」(18.1%)、「腎臓・前立腺の病気」(13.7%) が全体よりやや高く、「筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)」(6.4%) が全体よりやや低くなっています。女性で「筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)」(18.5%) が全体よりやや高くなっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「ない」(19.2%) が全体よりやや高く、「目の病気」(9.8%) が全体よりやや低くなっています。75 歳～84 歳で「目の病気」(22.2%) が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「ない」(6.0%) が全体よりやや低く、「心臓病」(19.4%)、「目の病気」(23.9%) が全体よりやや高くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「ない」(8.2%) が全体よりやや低く、「高血圧」(61.2%) が全体より高く、「糖尿病」(24.5%)、「呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)」(20.4%)、「腎臓・前立腺の病気」(16.3%)、「筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)」(22.4%)、「外傷 (転倒・骨折等)」(10.2%)、「がん (悪性新生物)」(10.2%) が全体よりやや高く、「目の病気」(28.6%) が全体より高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)」(22.8%) が全体よりやや高くなっています。

図表　現在治療中の病気または後遺症のある病気（複数回答）



		n	ない	高血圧	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	糖尿病	高脂血症（脂質異常）	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	外傷（転倒・骨折等）
全体		480	13.5	50.0	3.5	13.8	16.7	11.9	12.9	9.4	7.5	13.3	4.0
性別	男性	204	14.7	49.5	4.9	17.2	17.2	8.8	18.1	9.8	13.7	6.4	2.0
	女性	276	12.7	50.4	2.5	11.2	16.3	14.1	9.1	9.1	2.9	18.5	5.4
年齢3区分	65歳～74歳	224	19.2	46.0	4.0	9.4	13.4	12.5	9.4	8.0	4.0	10.7	1.8
	75歳～84歳	189	9.5	53.4	3.7	16.9	20.1	11.1	15.9	11.1	10.6	16.4	5.8
	85歳以上	67	6.0	53.7	1.5	19.4	17.9	11.9	16.4	9.0	10.4	13.4	6.0
要支援	一般高齢者	431	14.2	48.7	3.0	13.2	15.8	12.3	12.1	9.0	6.5	12.3	3.2
	要支援1・2	49	8.2	61.2	8.2	18.4	24.5	8.2	20.4	12.2	16.3	22.4	10.2
家族構成	1人暮らし	127	10.2	49.6	2.4	13.4	14.2	12.6	14.2	10.2	7.9	22.8	7.9
	夫婦のみ世帯	231	13.9	50.6	3.0	15.2	17.3	12.1	13.0	8.7	8.2	9.5	3.5
	同居等世帯	119	15.1	50.4	5.9	11.8	18.5	10.9	11.8	10.1	5.9	10.9	0.8

		n	がん（悪性新生物）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体		480	4.2	1.9	1.7	0.6	0.2	16.7	10.8	8.8	5.0
性別	男性	204	5.9	1.5	1.0	1.0	0.0	18.6	11.3	6.9	3.4
	女性	276	2.9	2.2	2.2	0.4	0.4	15.2	10.5	10.1	6.2
年齢3区分	65歳～74歳	224	2.2	2.2	0.4	0.4	0.4	9.8	6.7	9.4	5.4
	75歳～84歳	189	6.9	1.6	3.7	0.5	0.0	22.2	14.3	8.5	4.2
	85歳以上	67	3.0	1.5	0.0	1.5	0.0	23.9	14.9	7.5	6.0
要支援	一般高齢者	431	3.5	1.9	1.4	0.7	0.2	15.3	10.7	8.1	5.1
	要支援1・2	49	10.2	2.0	4.1	0.0	0.0	28.6	12.2	14.3	4.1
家族構成	1人暮らし	127	2.4	0.8	2.4	0.0	0.0	13.4	11.8	6.3	7.1
	夫婦のみ世帯	231	5.2	1.3	0.4	1.3	0.0	19.9	12.1	8.7	4.8
	同居等世帯	119	4.2	4.2	3.4	0.0	0.0	14.3	7.6	11.8	3.4

「その他」の回答には、「橋本病」（３件）、「じん肺」（２件）、「すいぞう」（２件）、「便秘」（２件）、「コレステロール」（２件）、「甲状腺橋本病」（１件）、「リューマチ」（１件）、「リュウマチ」（１件）、「関節リウマチ」（１件）、「LDL が高い」（１件）、「アレルギー」（１件）、「狭窄症」（１件）、「頚椎ヘルニア」（１件）、「誤飲予防」（１件）、「腰」（１件）、「コレステロールを下げる薬　尿酸の生成を抑える薬」（１件）、「脊椎カリエス」（１件）、「喘息」（１件）、「爪水虫」（１件）、「手・足・からだのしびれ」（１件）、「てんかん」（１件）、「乳癌手術」（１件）、「膝」（１件）、「皮膚科」（１件）、「頻尿」（１件）、「腹部動脈瘤術後の経過観察」（１件）、「ベーチェット病」（１件）、「ヘルニア」（１件）、「メニエール病」（１件）、「めまい」（１件）、「腰痛」（１件）、「腰部脊柱管狭窄症」（１件）、「両耳補聴器使用」（１件）があります。

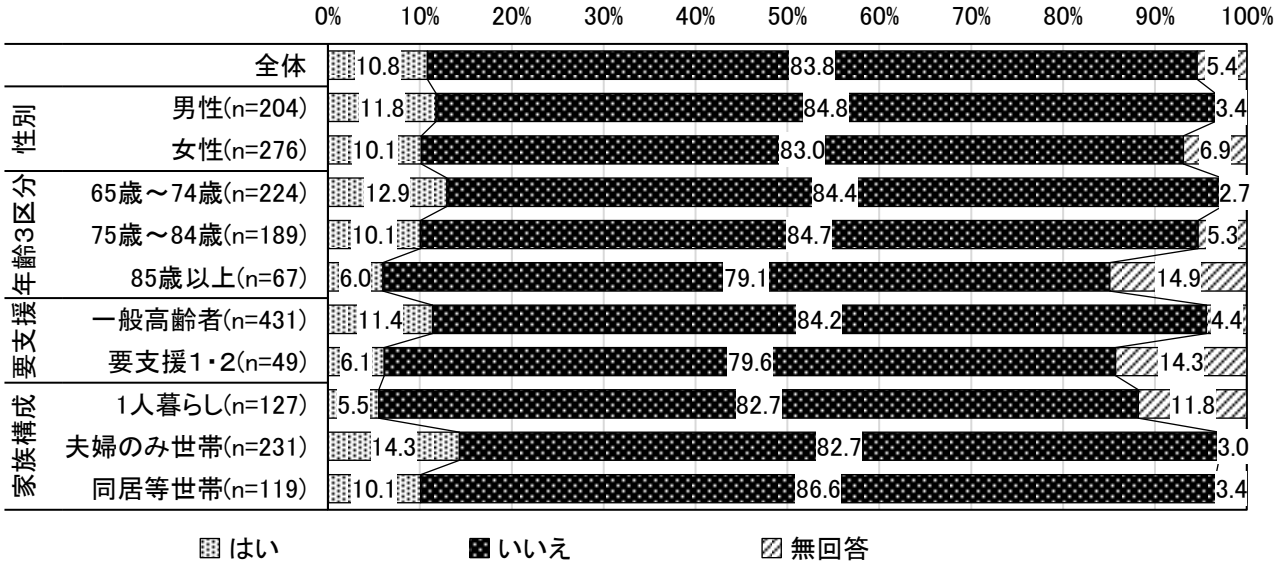
９．認知症について

（1）認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるか

全体では、「いいえ」が 83.8%、次いで「はい」（10.8%）となっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「はい」（5.5%）が全体よりやや低くなっています。

図表　認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるか



		n	はい	いいえ	無回答
全体		480	10.8	83.8	5.4
性別	男性	204	11.8	84.8	3.4
	女性	276	10.1	83.0	6.9
年齢3区分	65歳～74歳	224	12.9	84.4	2.7
	75歳～84歳	189	10.1	84.7	5.3
	85歳以上	67	6.0	79.1	14.9
要支援	一般高齢者	431	11.4	84.2	4.4
	要支援1・2	49	6.1	79.6	14.3
家族構成	1人暮らし	127	5.5	82.7	11.8
	夫婦のみ世帯	231	14.3	82.7	3.0
	同居等世帯	119	10.1	86.6	3.4

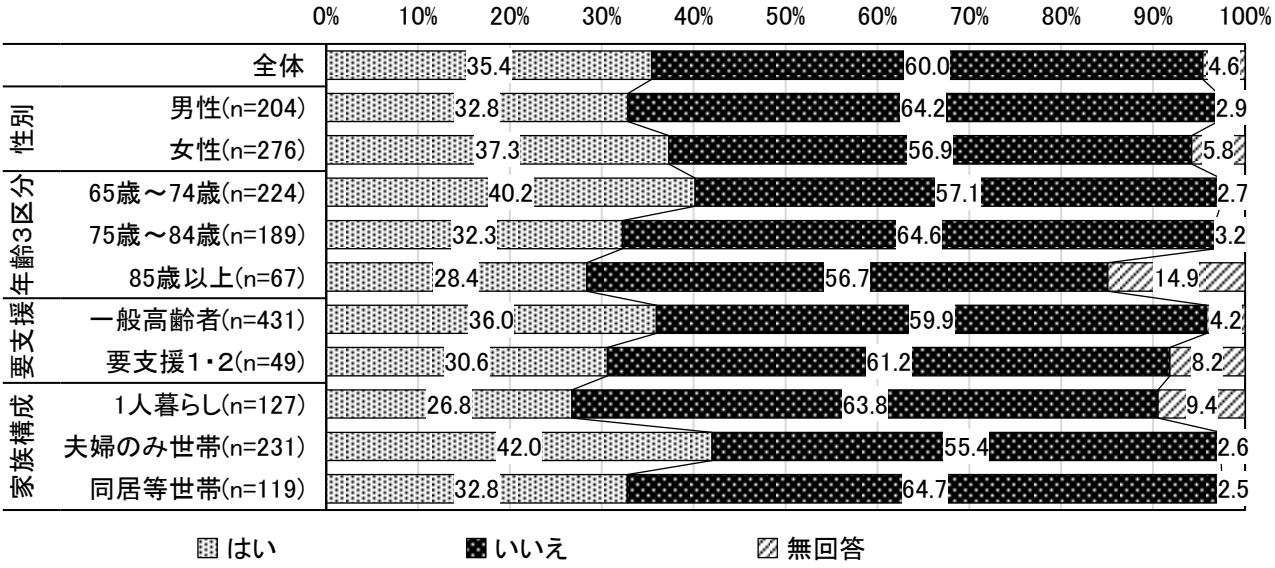
（2）認知症に関する相談窓口を知っているか

全体では、「いいえ」が 60.0%、次いで「はい」（35.4%）となっています。

年齢３区分で見ると、85 歳以上で「はい」（28.4%）が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「はい」（26.8%）が全体よりやや低くなっています。夫婦のみ世帯で「はい」（42.0%）が全体よりやや高くなっています。

図表　認知症に関する相談窓口を知っているか



		n	はい	いいえ	無回答
全体		480	35.4	60.0	4.6
性別	男性	204	32.8	64.2	2.9
	女性	276	37.3	56.9	5.8
年齢3区分	65歳～74歳	224	40.2	57.1	2.7
	75歳～84歳	189	32.3	64.6	3.2
	85歳以上	67	28.4	56.7	14.9
要支援	一般高齢者	431	36.0	59.9	4.2
	要支援1・2	49	30.6	61.2	8.2
家族構成	1人暮らし	127	26.8	63.8	9.4
	夫婦のみ世帯	231	42.0	55.4	2.6
	同居等世帯	119	32.8	64.7	2.5

（3）認知症が心配になったとき、どこに相談するか（複数回答）

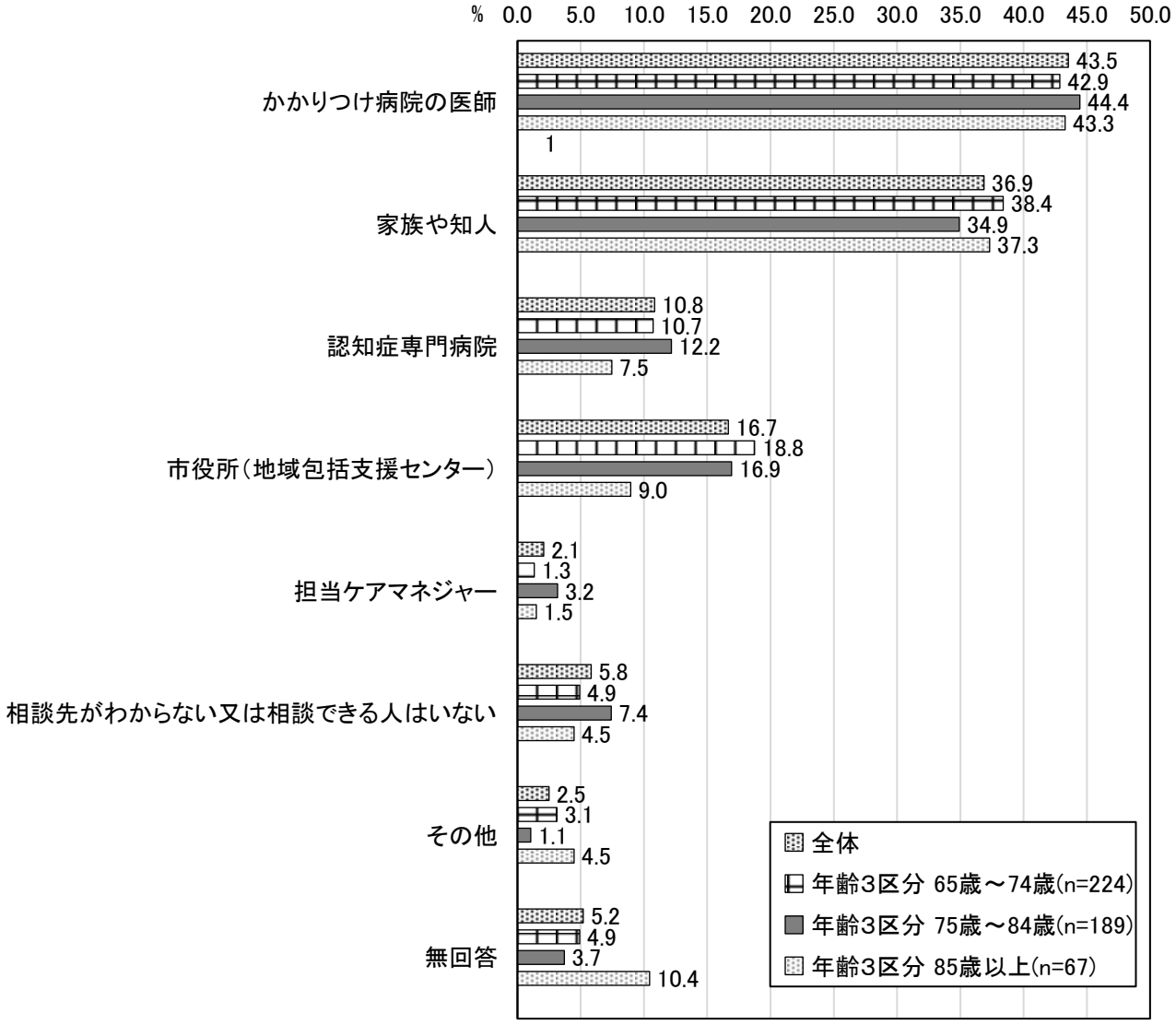
全体では、「かかりつけ病院の医師」が 43.5%、次いで「家族や知人」（36.9%）、「市役所（地域包括支援センター）」（16.7%）となっています。

年齢３区分で見ると、85 歳以上で「市役所（地域包括支援センター）」（9.0%）が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「かかりつけ病院の医師」（36.7%）、「家族や知人」（28.6%）、「認知症専門病院」（4.1%）が全体よりやや低く、「担当ケアマネジャー」（14.3%）が全体より高くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「認知症専門病院」（3.9%）が全体よりやや低く、「相談先がわからない又は相談できる人はいない」（11.0%）が全体よりやや高くなっています。夫婦のみ世帯で「かかりつけ病院の医師」（49.8%）が全体よりやや高くなっています。同居等世帯で「かかりつけ病院の医師」（34.5%）が全体よりやや低く、「家族や知人」（42.9%）が全体よりやや高くなっています。

図表　認知症が心配になったとき、どこに相談するか（複数回答）



		n	かかりつけ病院の医師	家族や知人	認知症専門病院	市役所（地域包括支援センター）	担当ケアマネジャー	相談先がわからない又は相談できる人はいない	その他	無回答
全体		480	43.5	36.9	10.8	16.7	2.1	5.8	2.5	5.2
性別	男性	204	39.7	33.3	11.8	17.6	0.5	6.4	2.9	4.4
	女性	276	46.4	39.5	10.1	15.9	3.3	5.4	2.2	5.8
年齢3区分	65歳～74歳	224	42.9	38.4	10.7	18.8	1.3	4.9	3.1	4.9
	75歳～84歳	189	44.4	34.9	12.2	16.9	3.2	7.4	1.1	3.7
	85歳以上	67	43.3	37.3	7.5	9.0	1.5	4.5	4.5	10.4
要支援	一般高齢者	431	44.3	37.8	11.6	16.7	0.7	5.3	2.1	4.6
	要支援1・2	49	36.7	28.6	4.1	16.3	14.3	10.2	6.1	10.2
家族構成	1人暮らし	127	40.9	33.9	3.9	16.5	0.8	11.0	4.7	7.9
	夫婦のみ世帯	231	49.8	35.5	15.2	16.9	1.3	3.5	1.3	3.5
	同居等世帯	119	34.5	42.9	10.1	16.8	5.0	4.2	2.5	5.9

「その他」の回答には、「施設職員」（２件）、「民生委員」（１件）、「看護師の娘」（１件）、「知り合い」（１件）、「まだわからない」（１件）があります。

（4）認知症が心配になったとき、どの段階で医療機関を受診するか（複数回答）

全体では、「物の置き忘れ、しまい忘れをするようになった」が 23.1%、次いで「料理や買い物、掃除などの家事がうまくできなくなってきた」（20.4%）、「同じ話しや質問を繰り返すようになった」（17.9%）となっています。

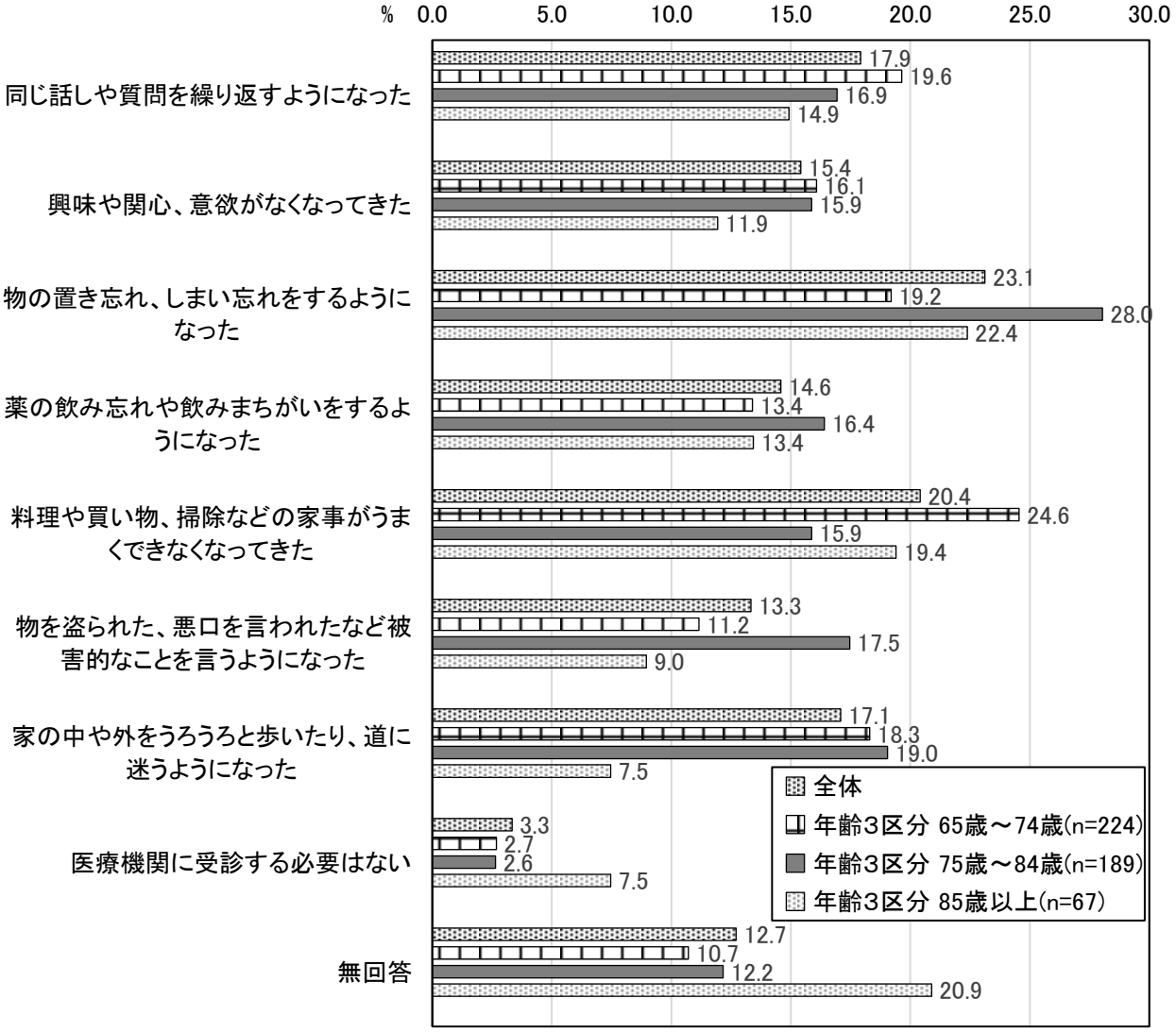
性別で見ると、男性で「料理や買い物、掃除などの家事がうまくできなくなってきた」（13.7%）が全体よりやや低くなっています。

年齢３区分で見ると、85 歳以上で「家の中や外をうろうろと歩いたり、道に迷うようになった」（7.5%）が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「家の中や外をうろうろと歩いたり、道に迷うようになった」（10.2%）が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「料理や買い物、掃除などの家事がうまくできなくなってきた」（29.1%）が全体よりやや高く、「家の中や外をうろうろと歩いたり、道に迷うようになった」（11.8%）が全体よりやや低くなっています。夫婦のみ世帯で「料理や買い物、掃除などの家事がうまくできなくなってきた」（15.2%）が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「物の置き忘れ、しまい忘れをするようになった」（15.1%）が全体よりやや低くなっています。

図表　認知症が心配になったとき、どの段階で医療機関を受診するか（複数回答）



		n	同じ話しや質問を繰り返すようになった	興味や関心、意欲がなくなってきた	物の置き忘れ、しまい忘れをするようになった	薬の飲み忘れや飲みまちがいをするようになった	料理や買い物、掃除などの家事がうまくできなくなってきた	物を盗られた、悪口を言われたなど被害的なことを言うようになった	家の中や外をうろうろと歩いたり、道に迷うようになった	医療機関に受診する必要はない	無回答
全体		480	17.9	15.4	23.1	14.6	20.4	13.3	17.1	3.3	12.7
性別	男性	204	18.6	17.6	23.5	15.2	13.7	10.8	18.6	4.9	8.3
	女性	276	17.4	13.8	22.8	14.1	25.4	15.2	15.9	2.2	15.9
年齢3区分	65歳～74歳	224	19.6	16.1	19.2	13.4	24.6	11.2	18.3	2.7	10.7
	75歳～84歳	189	16.9	15.9	28.0	16.4	15.9	17.5	19.0	2.6	12.2
	85歳以上	67	14.9	11.9	22.4	13.4	19.4	9.0	7.5	7.5	20.9
要支援	一般高齢者	431	17.6	15.3	23.7	14.4	20.6	13.5	17.9	3.2	12.1
	要支援1・2	49	20.4	16.3	18.4	16.3	18.4	12.2	10.2	4.1	18.4
家族構成	1人暮らし	127	16.5	14.2	22.8	11.8	29.1	9.4	11.8	3.9	17.3
	夫婦のみ世帯	231	18.6	16.5	27.7	16.0	15.2	13.9	22.1	3.0	10.4
	同居等世帯	119	18.5	14.3	15.1	15.1	21.8	16.0	12.6	3.4	11.8

（5）認知症の方が自宅で生活を続けるために地域に必要なこと（複数回答）

全体では「認知症の方や、介護する家族が通える場・集える場」が 41.9%、次いで「近所の方の見守りや声かけの支援」(34.2%)、「認知症を理解する方が増える」(25.4%) となっています。

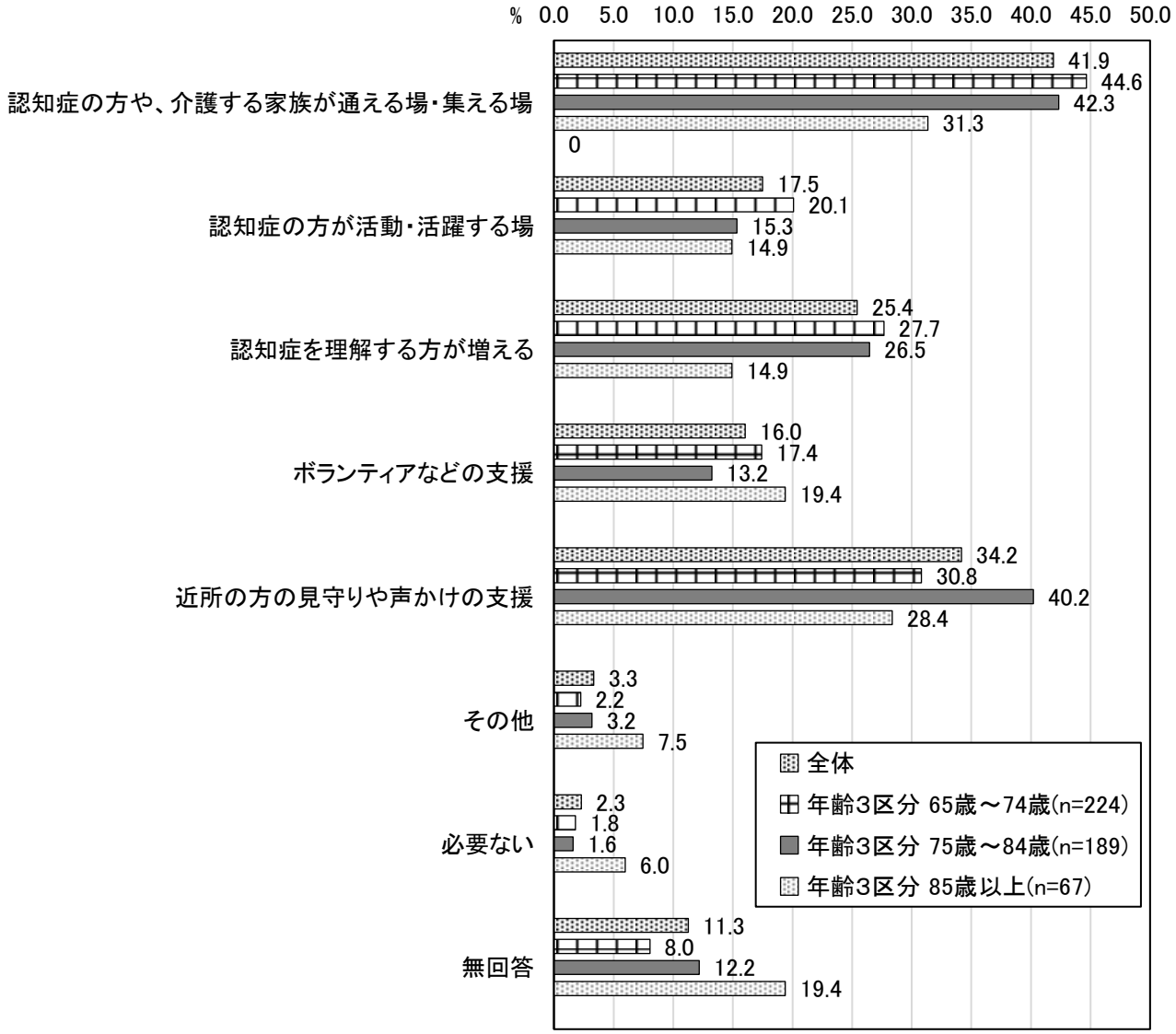
年齢３区分で見ると、75 歳～84 歳で「近所の方の見守りや声かけの支援」(40.2%) が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「認知症の方や、介護する家族が通える場・集える場」(31.3%)、「認知症を理解する方が増える」(14.9%) が全体より低く、「近所の方の見守りや声かけの支援」(28.4%) が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「認知症の方や、介護する家族が通える場・集える場」(36.7%)、「認知症の方が活動・活躍する場」(12.2%)、「近所の方の見守りや声かけ」(28.6%) が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「認知症の方や、介護する家族が通える場・集える場」(29.9%) が全体より低く、「ボランティアなどの支援」(21.3%) が全体よりやや高くなっています。

夫婦のみ世帯で「認知症の方や、介護する家族が通える場・集える場」(48.9%) が全体よりやや高くなっています。

図表　認知症の方が自宅で生活を続けるために地域に必要なこと（複数回答）



		n	認知症の方や、介護する家族が通える場・集える場	認知症の方が活動・活躍する場	認知症を理解する方が増える	ボランティアなどの支援	近所の方の見守りや声かけの支援	その他	必要ない	無回答
全体		480	41.9	17.5	25.4	16.0	34.2	3.3	2.3	11.3
性別	男性	204	38.2	20.1	26.0	11.3	33.8	3.4	2.5	9.8
	女性	276	44.6	15.6	25.0	19.6	34.4	3.3	2.2	12.3
年齢3区分	65歳～74歳	224	44.6	20.1	27.7	17.4	30.8	2.2	1.8	8.0
	75歳～84歳	189	42.3	15.3	26.5	13.2	40.2	3.2	1.6	12.2
	85歳以上	67	31.3	14.9	14.9	19.4	28.4	7.5	6.0	19.4
要支援	一般高齢者	431	42.5	18.1	25.5	16.5	34.8	2.8	2.1	10.4
	要支援1・2	49	36.7	12.2	24.5	12.2	28.6	8.2	4.1	18.4
家族構成	1人暮らし	127	29.9	16.5	25.2	21.3	31.5	3.9	3.1	13.4
	夫婦のみ世帯	231	48.9	17.3	26.4	15.6	34.6	2.2	1.3	11.3
	同居等世帯	119	42.0	19.3	22.7	11.8	35.3	5.0	3.4	8.4

「その他」の回答には、「わからない」（３件）、「内容理解が困難」（２件）、「お金」（１件）、「介護する家族がいないと無理」（１件）、「今の所必要なし」（１件）、「認知症の施設。周りに心配かけたくない気持ちが強い。」（１件）、「今はまだわからない」（１件）、「話し相手　コンシェルジュ」（１件）、「考えた事なし」（１件）があります。

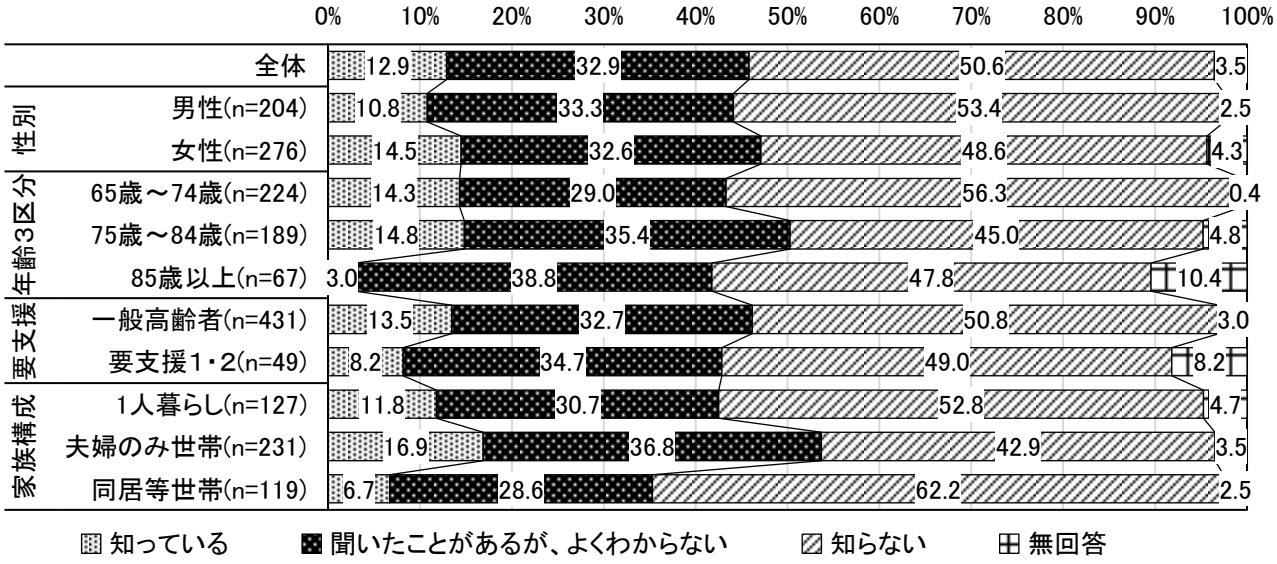
(6)「認知症サポーター養成講座」を知っているか

全体では、「知らない」が 50.6%、次いで「聞いたことがあるが、よくわからない」(32.9%)、「知っている」(12.9%) となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「知らない」(56.3%) が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「知らない」(45.0%) が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「知っている」(3.0%) が全体よりやや低く、「聞いたことがあるが、よくわからない」(38.8%) が全体よりやや高くなっています。

家族構成で見ると、夫婦のみ世帯で「知らない」(42.9%) が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「知っている」(6.7%) が全体よりやや低く、「知らない」(62.2%) が全体より高くなっています。

図表 「認知症サポーター養成講座」を知っているか



		n	知っている	聞いたことがあるが、よくわからない	知らない	無回答
全体		480	12.9	32.9	50.6	3.5
性別	男性	204	10.8	33.3	53.4	2.5
	女性	276	14.5	32.6	48.6	4.3
年齢3区分	65歳～74歳	224	14.3	29.0	56.3	0.4
	75歳～84歳	189	14.8	35.4	45.0	4.8
	85歳以上	67	3.0	38.8	47.8	10.4
要支援	一般高齢者	431	13.5	32.7	50.8	3.0
	要支援1・2	49	8.2	34.7	49.0	8.2
家族構成	1人暮らし	127	11.8	30.7	52.8	4.7
	夫婦のみ世帯	231	16.9	36.8	42.9	3.5
	同居等世帯	119	6.7	28.6	62.2	2.5

(7)「認知症初期集中支援チーム」を知っているか

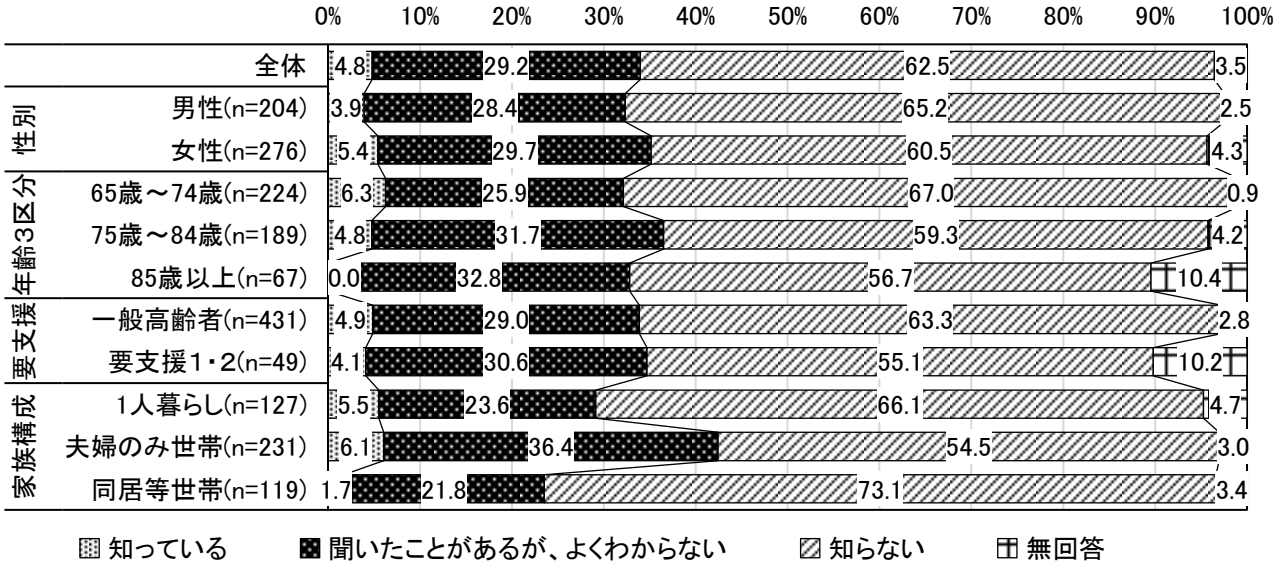
全体では、「知らない」が 62.5%、「聞いたことがあるが、よくわからない」(29.2%)、「知っている」(4.8%) となっています。

年齢３区分で見ると、85 歳以上で「知らない」(56.7%) が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「知らない」(55.1%) が全体よりやや低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「聞いたことがあるが、よくわからない」(23.6%) が全体よりやや低くなっています。夫婦のみ世帯で「聞いたことがあるが、よくわからない」(36.4%) が全体よりやや高く、「知らない」(54.5%) が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「聞いたことがあるが、よくわからない」(21.8%) が全体よりやや低く、「知らない」(73.1%) が全体より高くなっています。

図表 「認知症初期集中支援チーム」を知っているか



		n	知っている	聞いたことがあるが、よくわからない	知らない	無回答
全体		480	4.8	29.2	62.5	3.5
性別	男性	204	3.9	28.4	65.2	2.5
	女性	276	5.4	29.7	60.5	4.3
年齢3区分	65歳～74歳	224	6.3	25.9	67.0	0.9
	75歳～84歳	189	4.8	31.7	59.3	4.2
	85歳以上	67	0.0	32.8	56.7	10.4
要支援	一般高齢者	431	4.9	29.0	63.3	2.8
	要支援1・2	49	4.1	30.6	55.1	10.2
家族構成	1人暮らし	127	5.5	23.6	66.1	4.7
	夫婦のみ世帯	231	6.1	36.4	54.5	3.0
	同居等世帯	119	1.7	21.8	73.1	3.4

10. 各種リスクの状況

(1)運動器機能リスク

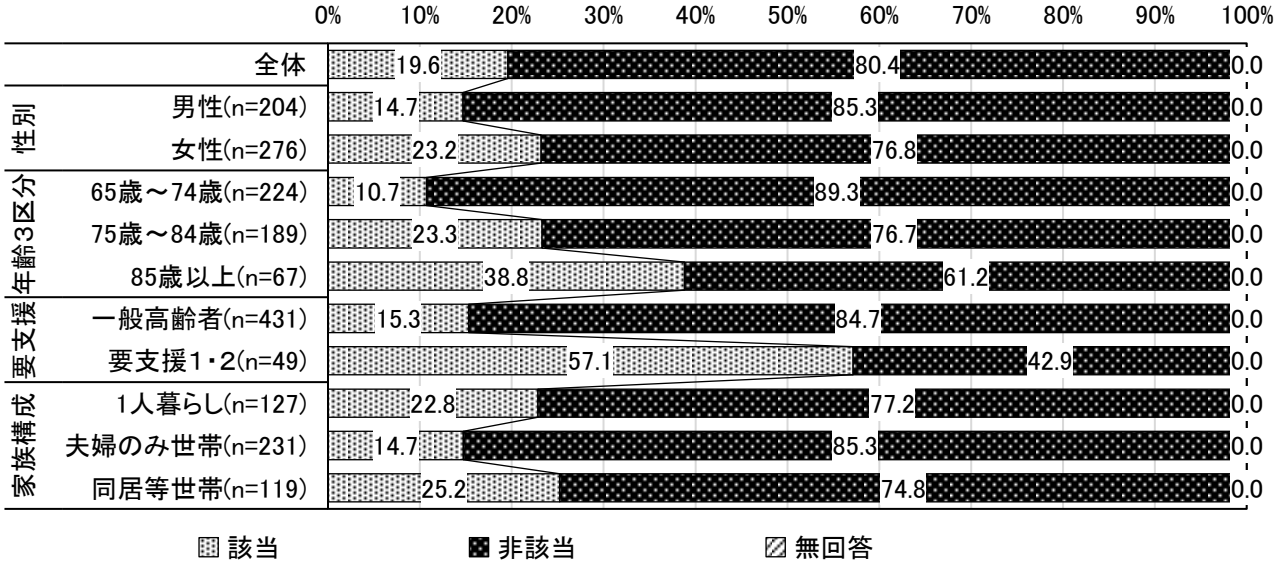
全体では、「非該当」が 80.4%、次いで「該当」(19.6%) となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「該当」(10.7%) が全体よりやや低く、「非該当」(89.3%) が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「該当」(38.8%) が全体より高く、「非該当」(61.2%) が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「該当」(57.1%) が全体よりとても高く、「非該当」(42.9%) が全体よりとても低くなっています。

家族構成で見ると、同居等世帯で「該当」(25.2%) が全体よりやや高く、「非該当」(74.8%) が全体よりやや低くなっています。

図表　運動器機能リスク



		n	該当	非該当	無回答
全体		480	19.6	80.4	0.0
性別	男性	204	14.7	85.3	0.0
	女性	276	23.2	76.8	0.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	10.7	89.3	0.0
	75歳～84歳	189	23.3	76.7	0.0
	85歳以上	67	38.8	61.2	0.0
要支援	一般高齢者	431	15.3	84.7	0.0
	要支援1・2	49	57.1	42.9	0.0
家族構成	1人暮らし	127	22.8	77.2	0.0
	夫婦のみ世帯	231	14.7	85.3	0.0
	同居等世帯	119	25.2	74.8	0.0

（2）転倒リスク

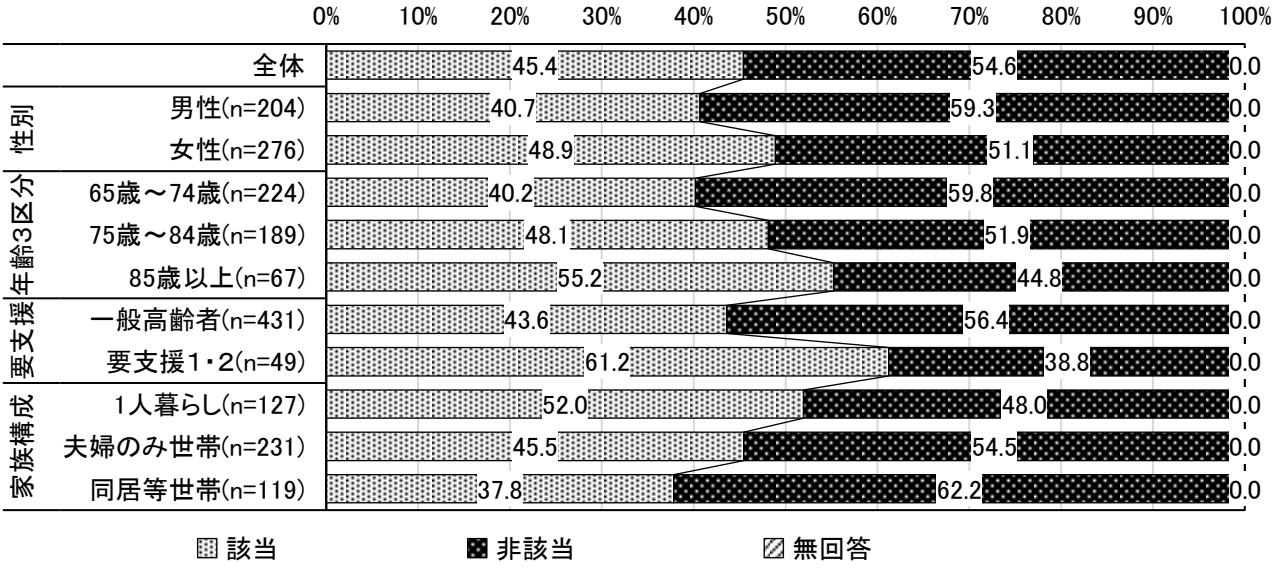
全体では、「非該当」が 54.6%、次いで「該当」（45.4%）となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「該当」（40.2%）が全体よりやや低く、「非該当」（59.8%）が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「該当」（55.2%）が全体よりやや高く、「非該当」（44.8%）が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「該当」（61.2%）が全体より高く、「非該当」（38.8%）が全体より低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「該当」（52.0%）が全体よりやや高く、「非該当」（48.0%）が全体よりやや低くなっています。同居等世帯で「該当」（37.8%）が全体よりやや低く、「非該当」（62.2%）が全体よりやや高くなっています。

図表　転倒リスク

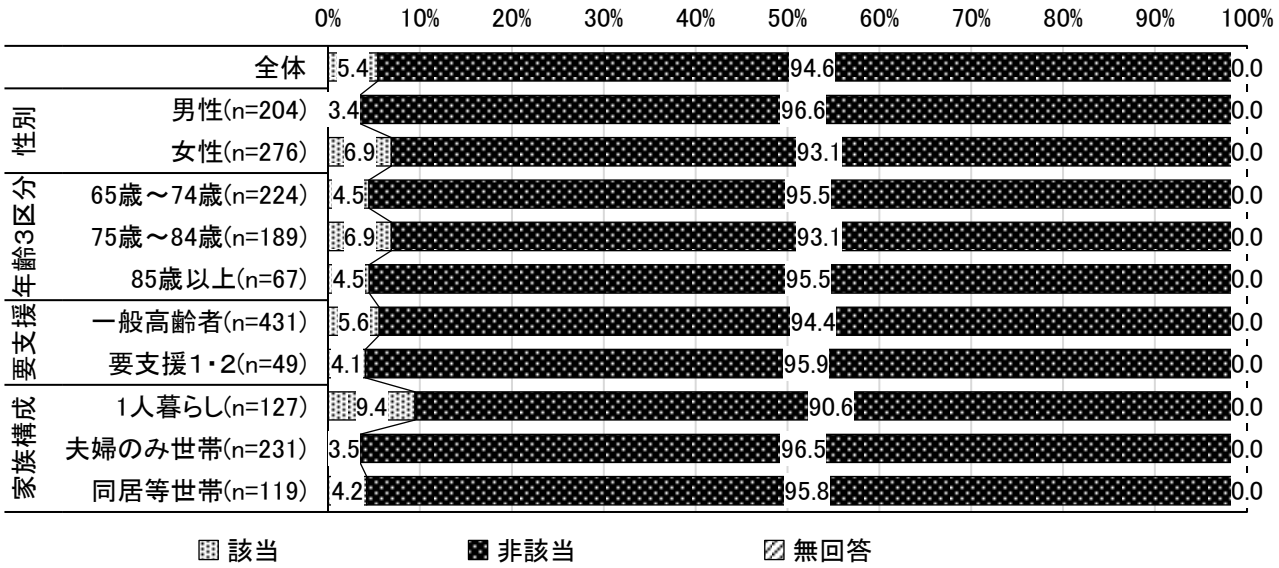


		n	該当	非該当	無回答
全体		480	45.4	54.6	0.0
性別	男性	204	40.7	59.3	0.0
	女性	276	48.9	51.1	0.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	40.2	59.8	0.0
	75歳～84歳	189	48.1	51.9	0.0
	85歳以上	67	55.2	44.8	0.0
要支援	一般高齢者	431	43.6	56.4	0.0
	要支援1・2	49	61.2	38.8	0.0
家族構成	1人暮らし	127	52.0	48.0	0.0
	夫婦のみ世帯	231	45.5	54.5	0.0
	同居等世帯	119	37.8	62.2	0.0

（3）低栄養リスク

全体では、「非該当」が 94.6%、次いで「該当」（5.4%）となっています。

図表　低栄養リスク



		n	該当	非該当	無回答
全体		480	5.4	94.6	0.0
性別	男性	204	3.4	96.6	0.0
	女性	276	6.9	93.1	0.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	4.5	95.5	0.0
	75歳～84歳	189	6.9	93.1	0.0
	85歳以上	67	4.5	95.5	0.0
要支援	一般高齢者	431	5.6	94.4	0.0
	要支援1・2	49	4.1	95.9	0.0
家族構成	1人暮らし	127	9.4	90.6	0.0
	夫婦のみ世帯	231	3.5	96.5	0.0
	同居等世帯	119	4.2	95.8	0.0

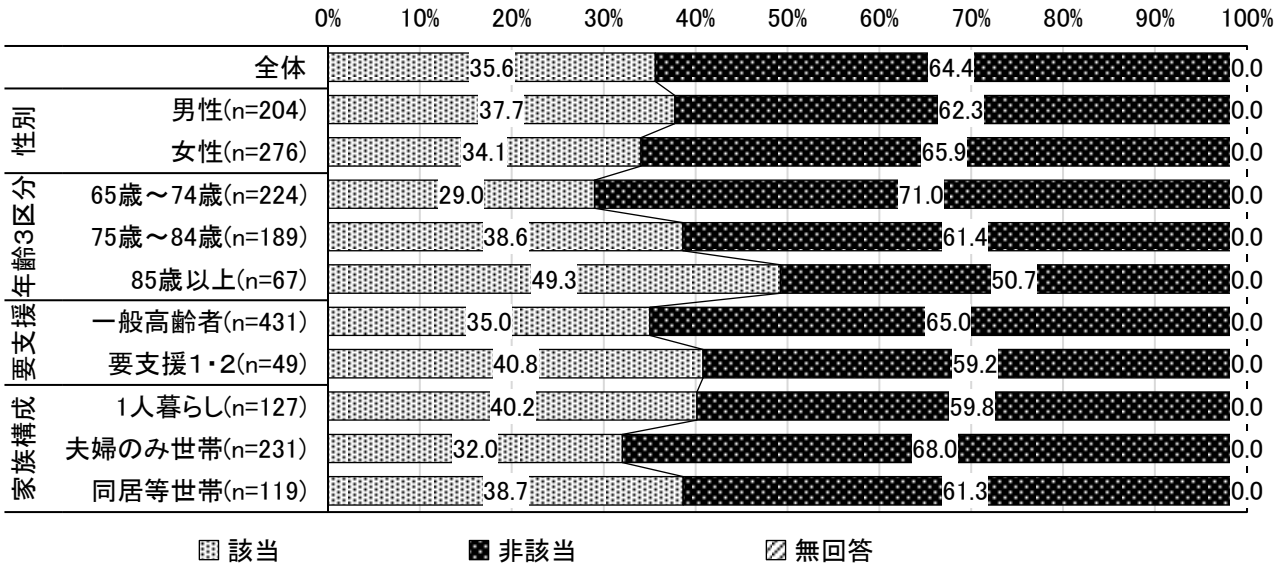
（4）口腔機能リスク

全体では、「非該当」が 64.4%、次いで「該当」（35.6%）となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「該当」（29.0%）が全体よりやや低く、「非該当」（71.0%）が全体よりやや高くなっています。85 歳以上で「該当」（49.3%）が全体より高く、「非該当」（50.7%）が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「該当」（40.8%）が全体よりやや高く、「非該当」（59.2%）が全体よりやや低くなっています。

図表　口腔機能リスク



		n	該当	非該当	無回答
全体		480	35.6	64.4	0.0
性別	男性	204	37.7	62.3	0.0
	女性	276	34.1	65.9	0.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	29.0	71.0	0.0
	75歳～84歳	189	38.6	61.4	0.0
	85歳以上	67	49.3	50.7	0.0
要支援	一般高齢者	431	35.0	65.0	0.0
	要支援1・2	49	40.8	59.2	0.0
家族構成	1人暮らし	127	40.2	59.8	0.0
	夫婦のみ世帯	231	32.0	68.0	0.0
	同居等世帯	119	38.7	61.3	0.0

（5）閉じこもりリスク

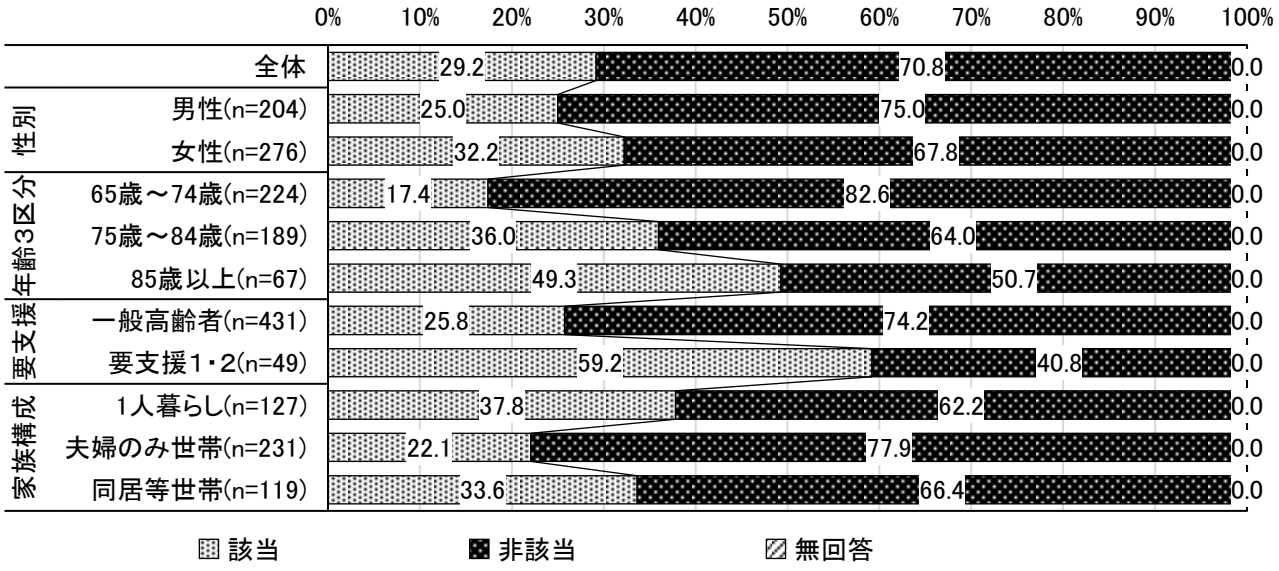
全体では、「非該当」が 70.8%。次いで「該当」（29.2%）となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「該当」（17.4%）が全体より低く、「非該当」（82.6%）が全体より高くなっています。75 歳～84 歳で「該当」（36.0%）が全体よりやや高く、「非該当」（64.0%）が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「該当」（49.3%）が全体よりとても高く、「非該当」（50.7%）が全体よりとても低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「該当」（59.2%）が全体よりとても高く、「非該当」（40.8%）が全体よりとても低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「該当」（37.8%）が全体よりやや高く、「非該当」（62.2%）が全体よりやや低くなっています。夫婦のみ世帯で「該当」（22.1%）が全体よりやや低く、「非該当」（77.9%）が全体よりやや高くなっています。

図表　閉じこもりリスク



		n	該当	非該当	無回答
全体		480	29.2	70.8	0.0
性別	男性	204	25.0	75.0	0.0
	女性	276	32.2	67.8	0.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	17.4	82.6	0.0
	75歳～84歳	189	36.0	64.0	0.0
	85歳以上	67	49.3	50.7	0.0
要支援	一般高齢者	431	25.8	74.2	0.0
	要支援1・2	49	59.2	40.8	0.0
家族構成	1人暮らし	127	37.8	62.2	0.0
	夫婦のみ世帯	231	22.1	77.9	0.0
	同居等世帯	119	33.6	66.4	0.0

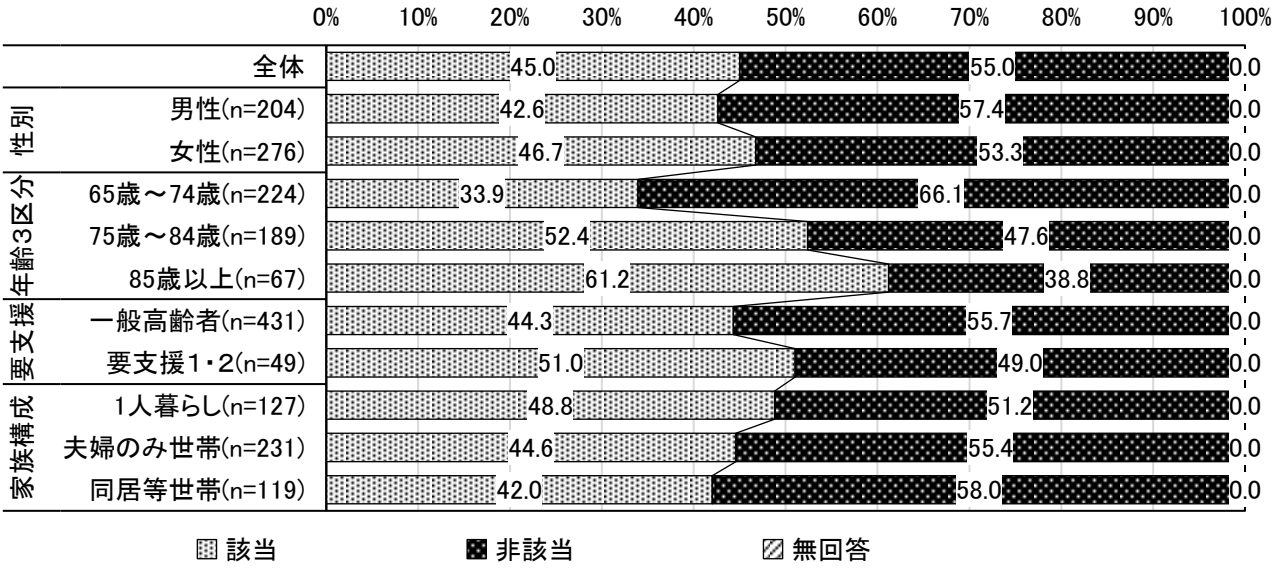
(6)認知機能リスク

全体では、「非該当」が 55.0%、次いで「該当」(45.0%) となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「該当」(33.9%) が全体より低く、「非該当」(66.1%) が全体より高くなっています。75 歳～84 歳で「該当」(52.4%) が全体よりやや高く、「非該当」(47.6%) が全体よりやや低くなっています。85 歳以上で「該当」(61.2%) が全体より高く、「非該当」(38.8%) が全体より低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「該当」(51.0%) が全体よりやや高く、「非該当」(49.0%) が全体よりやや低くなっています。

図表　認知機能リスク



		n	該当	非該当	無回答
全体		480	45.0	55.0	0.0
性別	男性	204	42.6	57.4	0.0
	女性	276	46.7	53.3	0.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	33.9	66.1	0.0
	75歳～84歳	189	52.4	47.6	0.0
	85歳以上	67	61.2	38.8	0.0
要支援	一般高齢者	431	44.3	55.7	0.0
	要支援1・2	49	51.0	49.0	0.0
家族構成	1人暮らし	127	48.8	51.2	0.0
	夫婦のみ世帯	231	44.6	55.4	0.0
	同居等世帯	119	42.0	58.0	0.0

(7)うつ傾向リスク

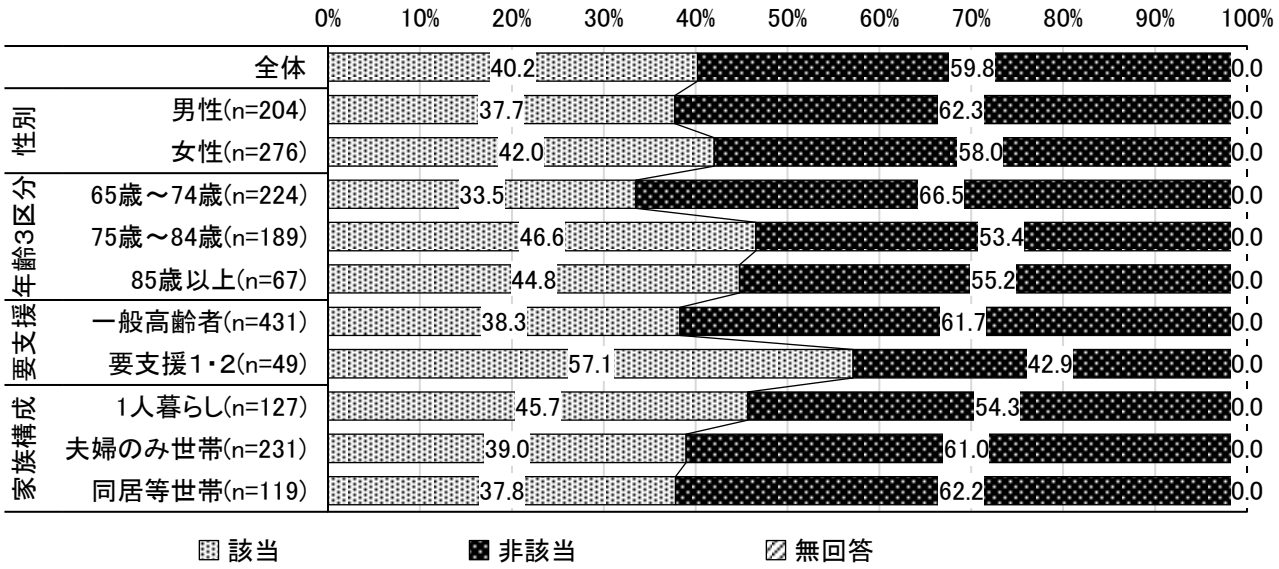
全体では、「非該当」が 59.8%、次いで「該当」(40.2%) となっています。

年齢３区分で見ると、65 歳～74 歳で「該当」(33.5%) が全体よりやや低く、「非該当」(66.5%) が全体よりやや高くなっています。75 歳～84 歳で「該当」(46.6%) が全体よりやや高く、「非該当」(53.4%) が全体よりやや低くなっています。

要支援度で見ると、要支援１・２で「該当」(57.1%) が全体より高く、「非該当」(42.9%) が全体より低くなっています。

家族構成で見ると、１人暮らしで「該当」(45.7%) が全体よりやや高く、「非該当」(54.3%) が全体よりやや低くなっています。

図表 うつ傾向リスク



		n	該当	非該当	無回答
全体		480	40.2	59.8	0.0
性別	男性	204	37.7	62.3	0.0
	女性	276	42.0	58.0	0.0
年齢3区分	65歳～74歳	224	33.5	66.5	0.0
	75歳～84歳	189	46.6	53.4	0.0
	85歳以上	67	44.8	55.2	0.0
要支援	一般高齢者	431	38.3	61.7	0.0
	要支援1・2	49	57.1	42.9	0.0
家族構成	1人暮らし	127	45.7	54.3	0.0
	夫婦のみ世帯	231	39.0	61.0	0.0
	同居等世帯	119	37.8	62.2	0.0

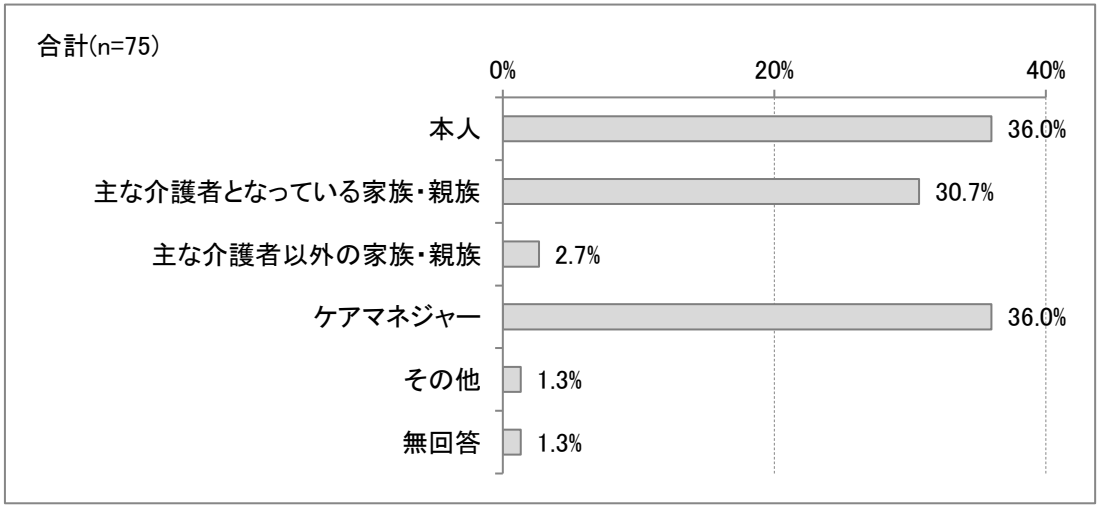
Ⅲ　在宅介護実態調査

1. 調査対象者の方について

(1)調査票の記入者(複数回答)

全体では、「本人」、「ケアマネジャー」がそれぞれ 36.0%、次いで「主な介護者となっている家族・親族」(30.7%) となっています。

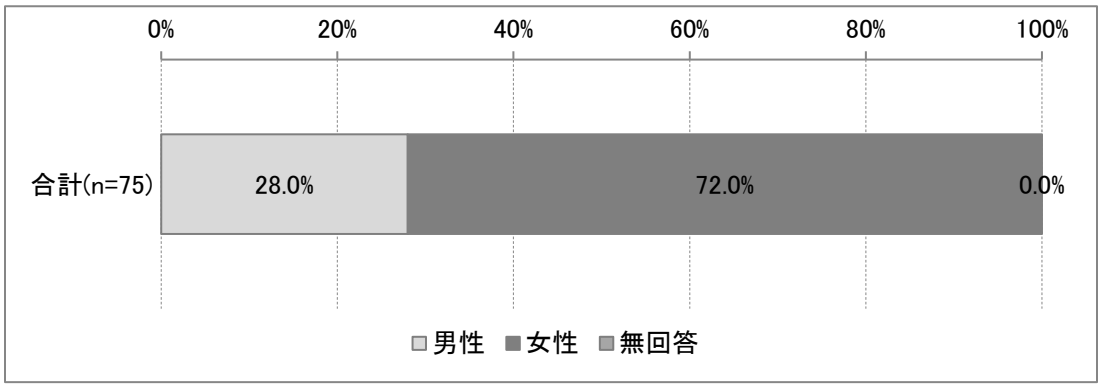
図表　調査票の記入者(複数回答)



(2)性別

女性が 72.0%、次いで男性 (28.0%) となっています。

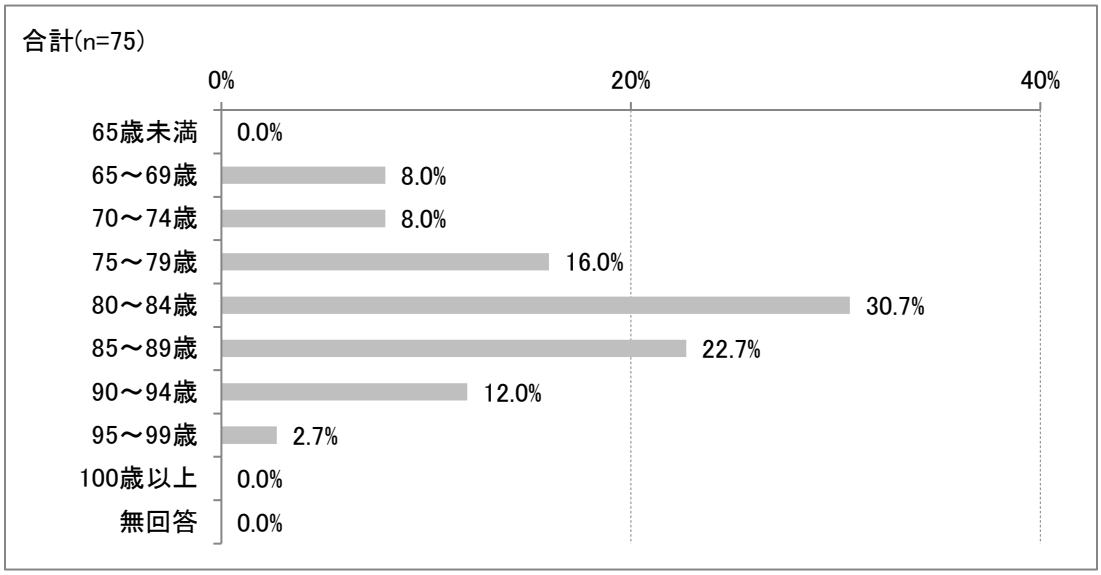
図表　性別



(3)年齢

「80～84 歳」が 30.7%、次いで、「85～89 歳」(22.7%)、「75～79 歳」(16.0%)、「90～94 歳」(12.0%)、「70～74 歳」(8.0%)、「65～69 歳」(8.0%)、「95～99 歳」(2.7%) となっています。

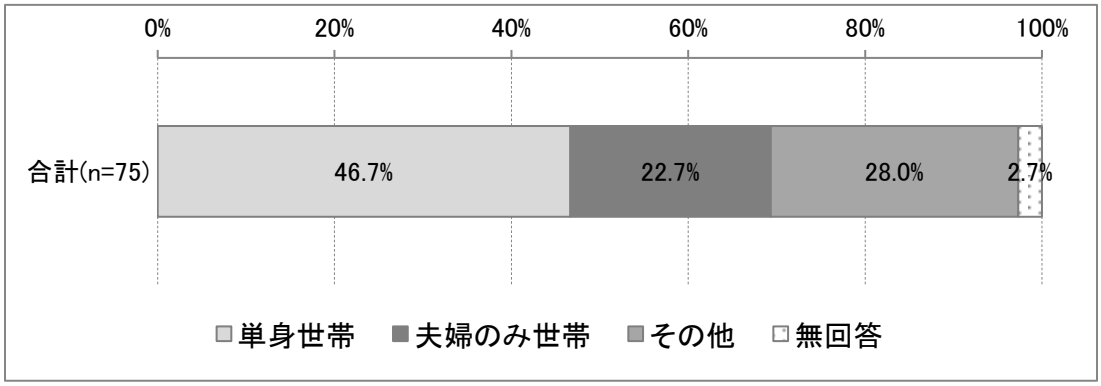
図表 年齢



(4)世帯類型

「単身世帯」が 46.7%、次いで「その他」(28.0%)、「夫婦のみ世帯」(22.7%) となっています。

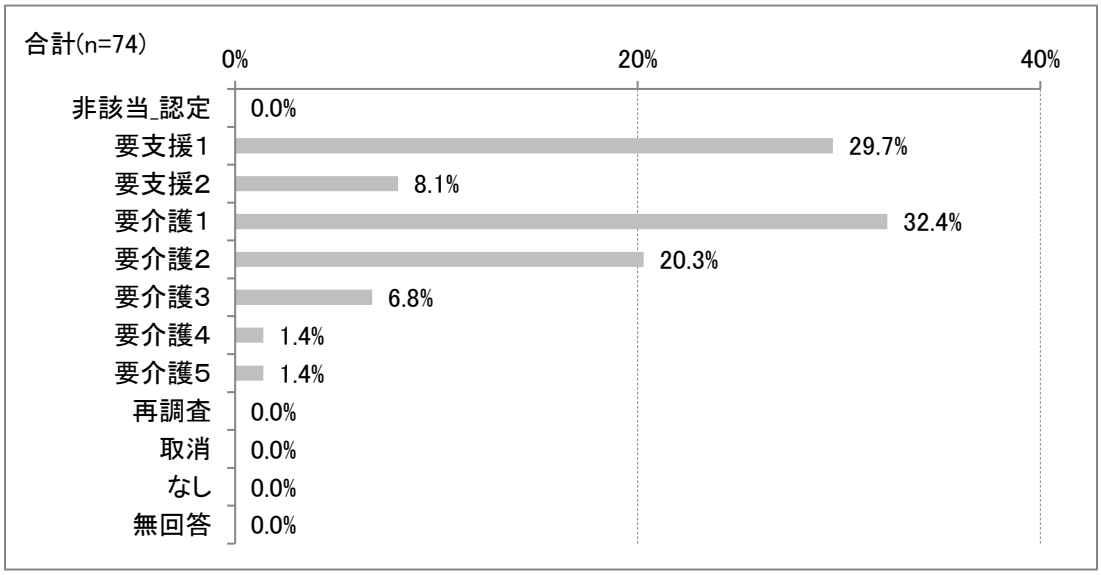
図表 世帯類型



(5)要介護度

「要介護１」が 32.4%、次いで「要支援１」(29.7%)、「要介護２」(20.3%)、「要支援２」(8.1%)、「要介護３」(6.8%)、「要介護４」(1.4%)、「要介護５」(1.4%) となっています。

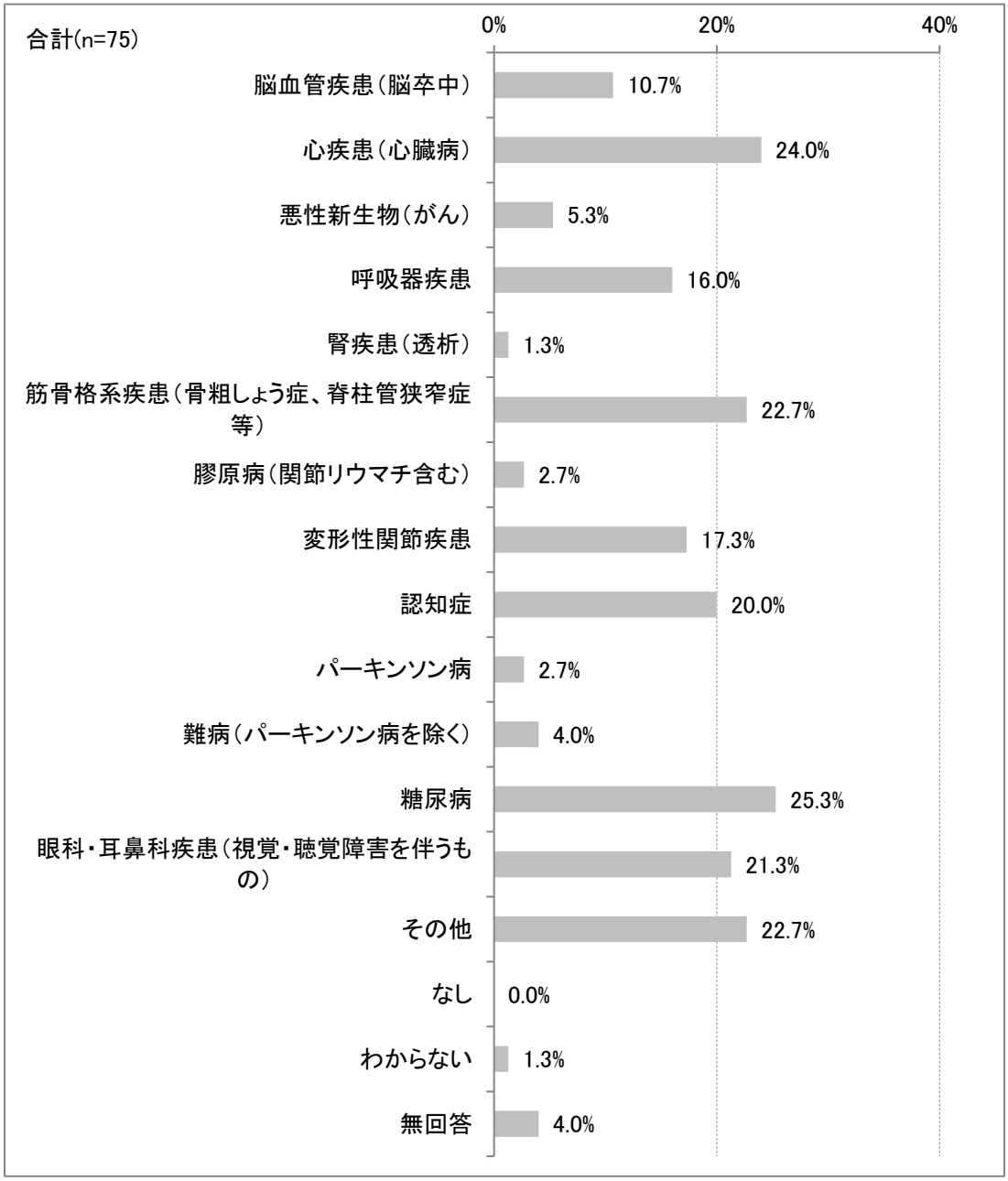
図表 要介護度



(6)本人が抱えている傷病(複数回答)

「糖尿病」が 25.3%、次いで「心疾患 (心臓病)」(24.0%)、「筋骨格系疾患 (骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」(22.7%)、「その他」(22.7%)、「眼科・耳鼻科疾患 (視覚・聴覚障害を伴うもの)」(21.3%)、「認知症」(20.0%)、「変形性関節疾患」(17.3%)、「呼吸器疾患」(16.0%)、「脳血管疾患 (脳卒中)」(10.7%) となっています。

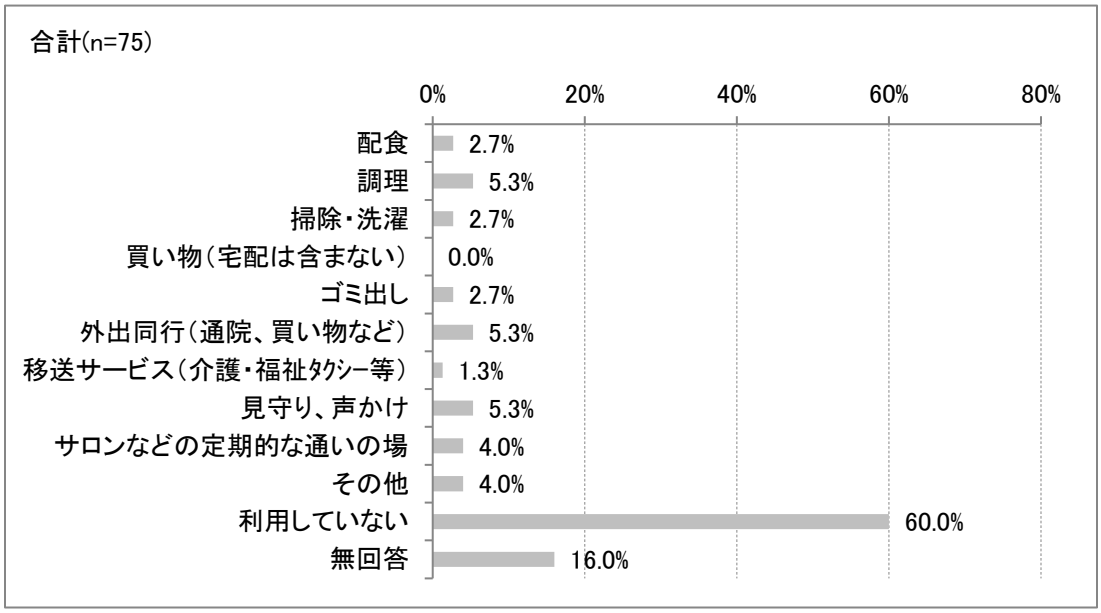
図表 本人が抱えている傷病(複数回答)



(7)介護保険サービス以外のサービスの利用状況(複数回答)

「利用していない」が 60.0%、次いで「調理」(5.3%)、「外出同行 (通院、買い物など)」(5.3%)、「見守り、声かけ」(5.3%)、「サロンなどの定期的な通いの場」(4.0%)、「その他」(4.0%)、「配食」(2.7%)となっています。

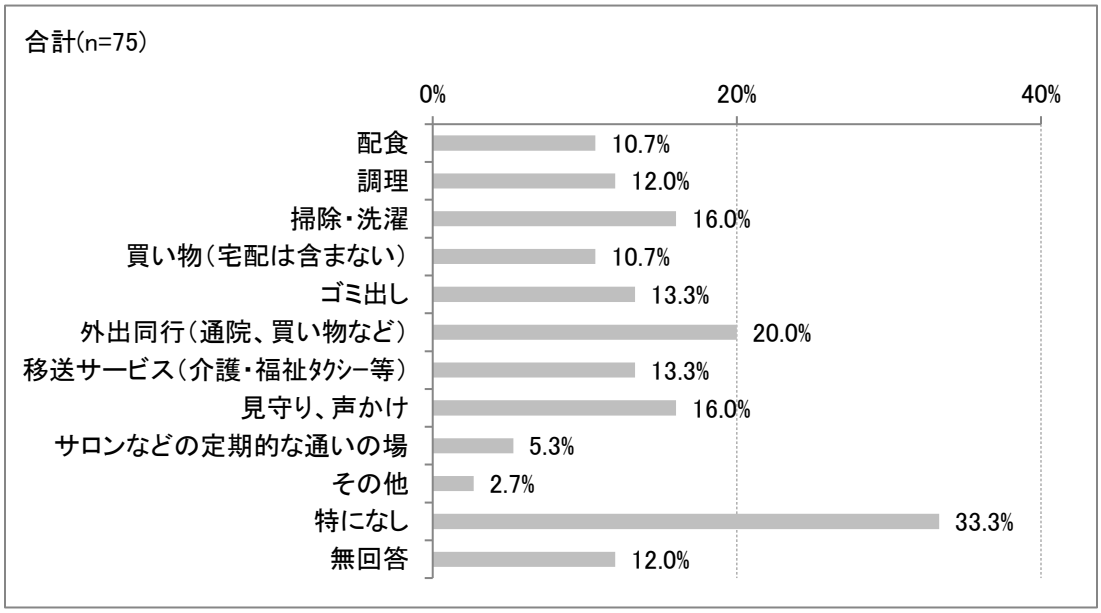
図表　介護保険サービス以外のサービスの利用状況(複数回答)



(8)今後の在宅生活継続に必要なサービス(複数回答)

「特になし」が 33.3%、次いで「外出同行 (通院、買い物など)」(20.0%)、「掃除・洗濯」(16.0%)、「見守り、声かけ」(16.0%) となっています。

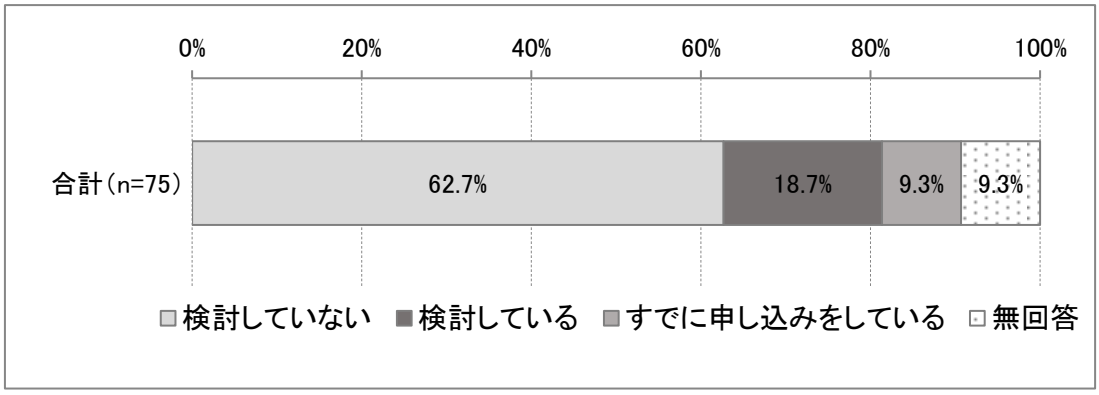
図表　今後の在宅生活継続に必要なサービス(複数回答)



(9)施設等への入所・入居の検討状況

「検討していない」が 62.7%、次いで「検討中」(18.7%)、「申請済み」(9.3%) となっています。

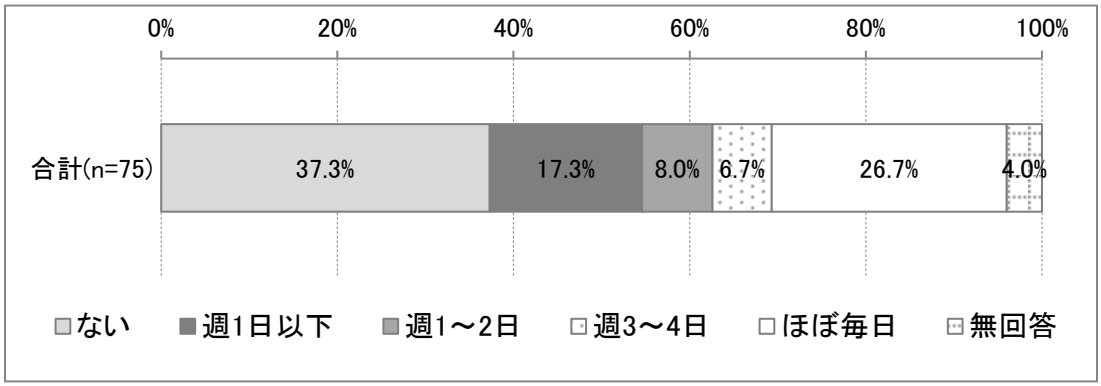
図表　施設等への入所・入居の検討状況



(10)家族等による介護の頻度

「ない」が 37.3%、次いで「ほぼ毎日」(26.7%)、「週１日以下」(17.3%)、「週１～２日」(8.0%)、「週３～４日」(6.7%) となっています。

図表　家族等による介護の頻度

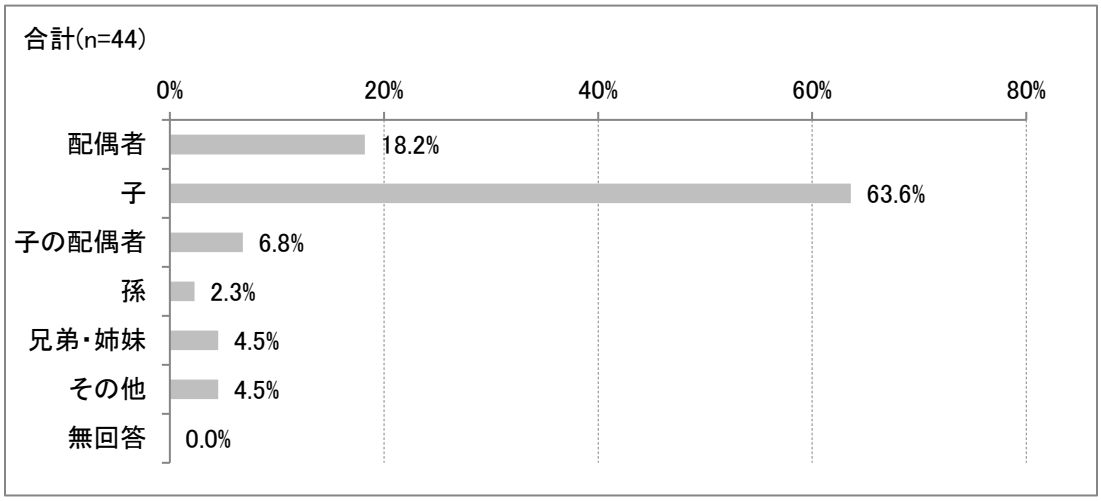


2. 主な介護者の方について

(1)主な介護者

「子」が 63.6%、次いで「配偶者」(18.2%)、「子の配偶者」(6.8%)、「兄弟・姉妹」(4.5%)、「その他」(4.5%)、「孫」(2.3%) となっています。

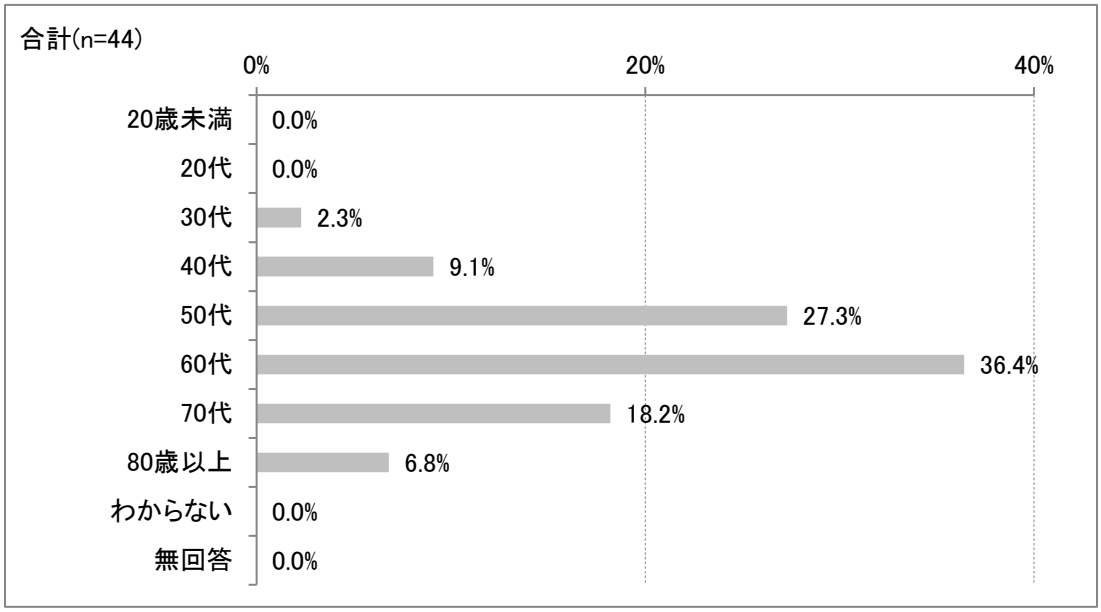
図表　主な介護者



(2)主な介護者の年齢

「60 代」が 36.4%、次いで「50 代」(27.3%)、「70 代」(18.2%)、「40 代」(9.1%)、「80 歳以上」(6.8%)、「30 代」(2.3%) となっています。

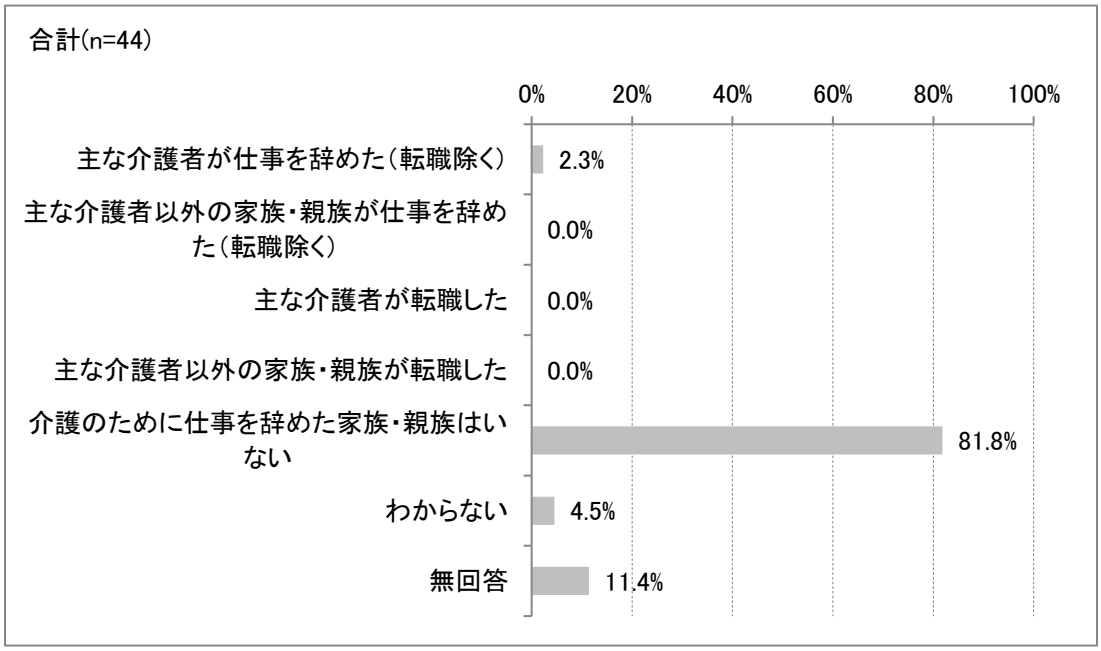
図表　主な介護者の年齢



（3）介護のための離職の有無（複数回答）

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が 81.8%、次いで「わからない」(4.5%)、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」(2.3%) となっています。

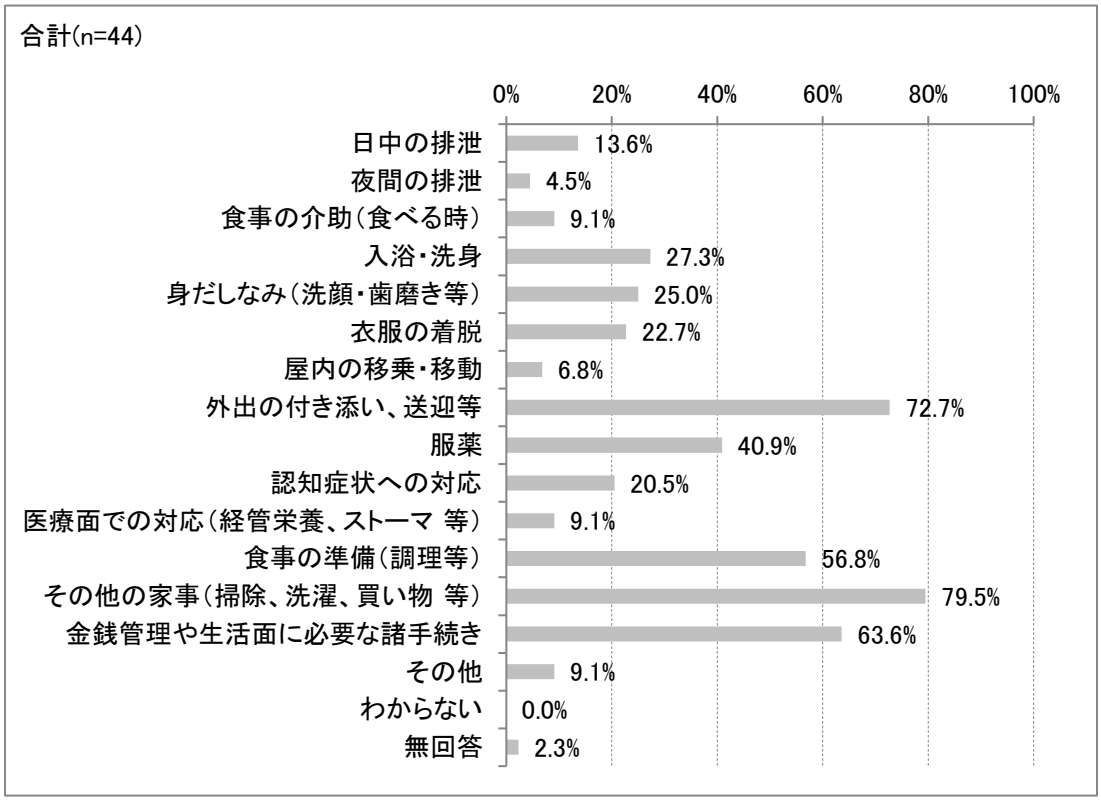
図表　介護のための離職の有無（複数回答）



（4）主な介護者が行っている介護（複数回答）

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が 79.5%、次いで「外出の付き添い、送迎等」（72.7%）、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（63.6%）となっています。

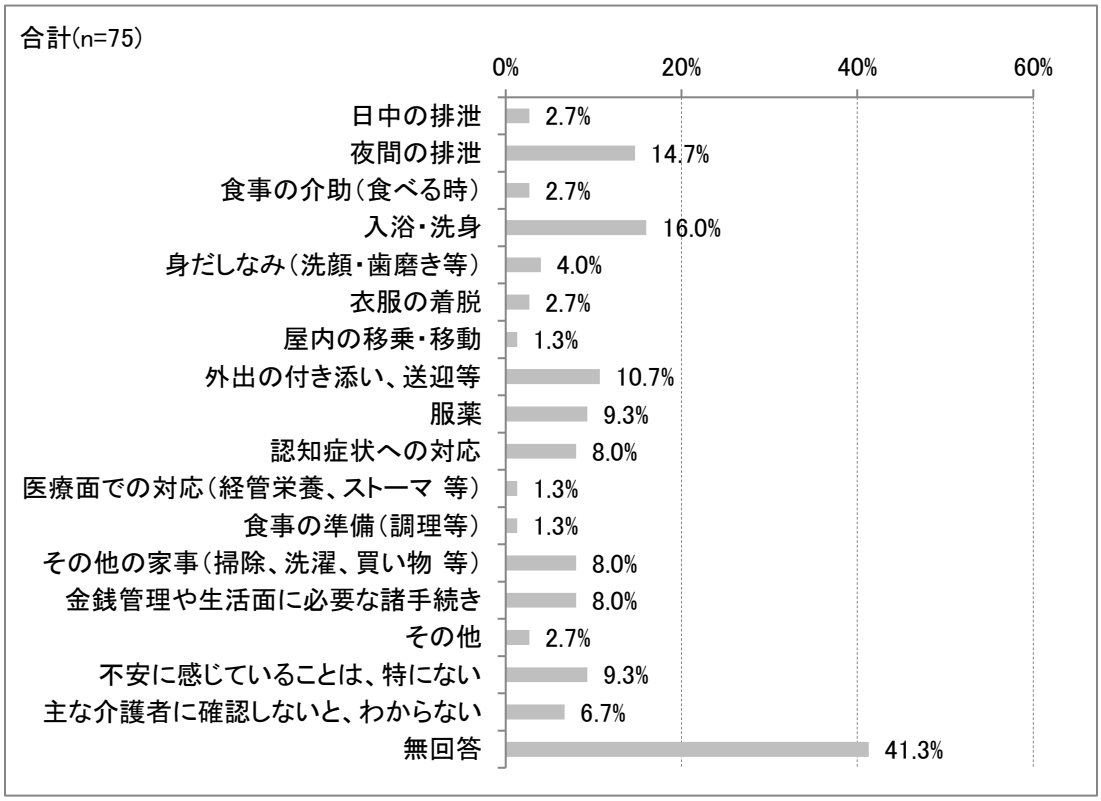
図表　主な介護者が行っている介護（複数回答）



(5)主な介護者が不安に感じる介護(複数回答)

「入浴・洗身」が 16.0%、次いで「夜間の排泄」(14.7%)、「外出の付き添い、送迎等」(10.7%)となっています。

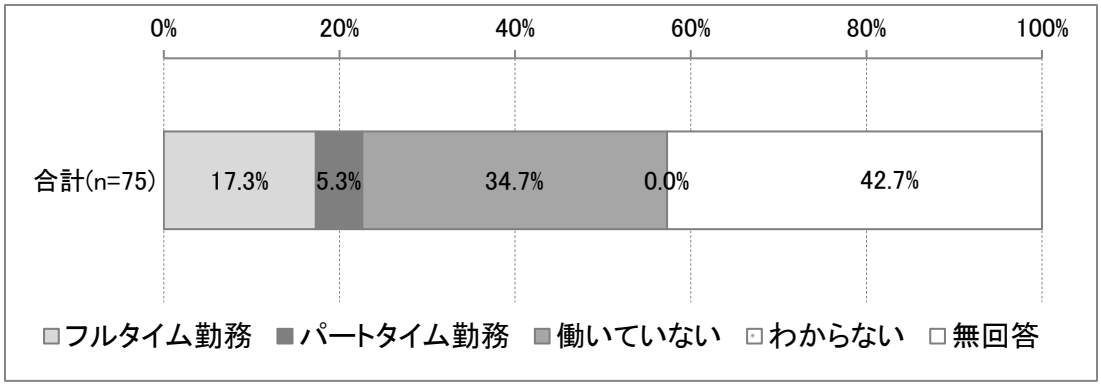
図表　主な介護者が不安に感じる介護(複数回答)



(6)主な介護者の勤務形態

「働いていない」が 34.7%、次いで「フルタイム勤務」(17.3%)、「パートタイム勤務」(5.3%)となっています。

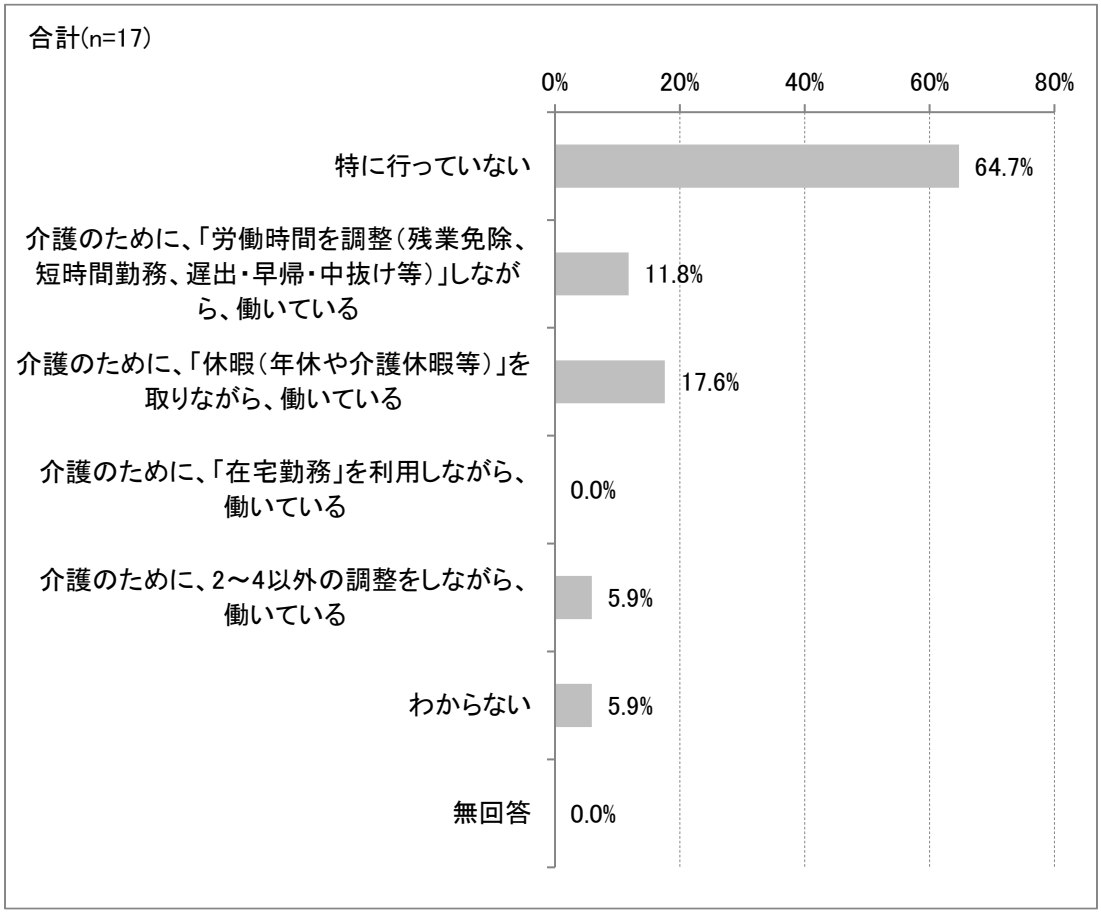
図表　主な介護者の勤務形態



(7)主な介護者の働き方の調整(複数回答)

「特に行っていない」が 64.7%、次いで「介護のために、『休暇（年休や介護休暇等)』を取りながら、働いている」(17.6%)、「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)』しながら、働いている」(11.8%) となっています。

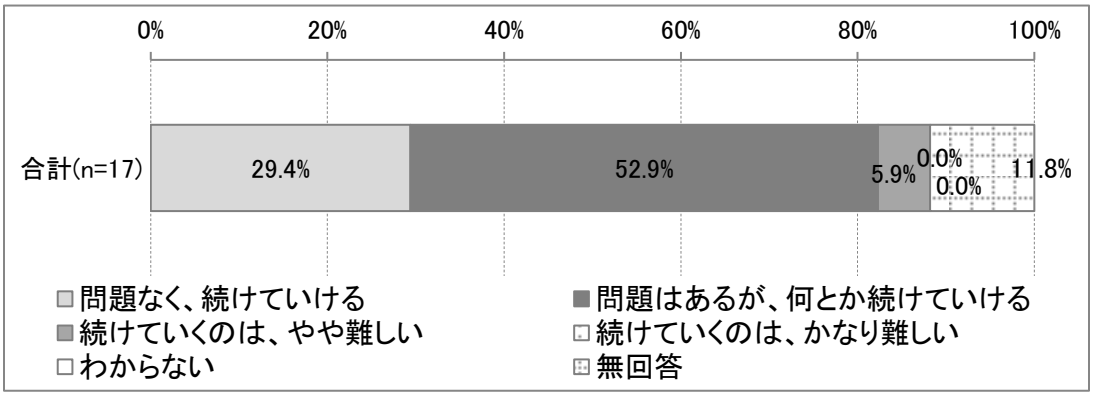
図表　主な介護者の働き方の調整(複数回答)



（8）働きながら介護を継続できそうか

「問題はあるが、何とか続けていける」が 52.9%、次いで「問題なく、続けていける」(29.4%)、「続けていくのは、やや難しい」(5.9%) となっています。

図表　働きながら介護を継続できそうか

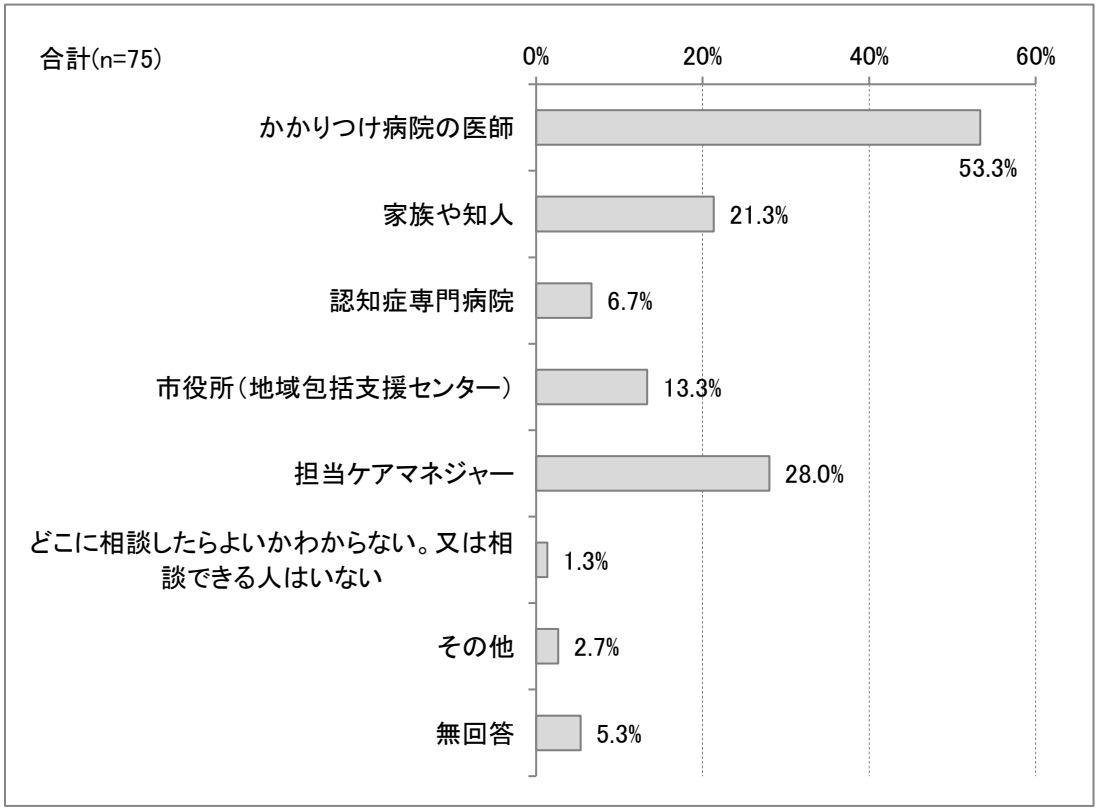


3. 認知症について

(1)認知症が心配になったとき、どこに相談するか(複数回答)

「かかりつけ病院の医師」が 53.3%、次いで「担当ケアマネジャー」(28.0%)、「家族や知人」(21.3%)となっています。

図表　認知症が心配になったとき、どこに相談するか(複数回答)

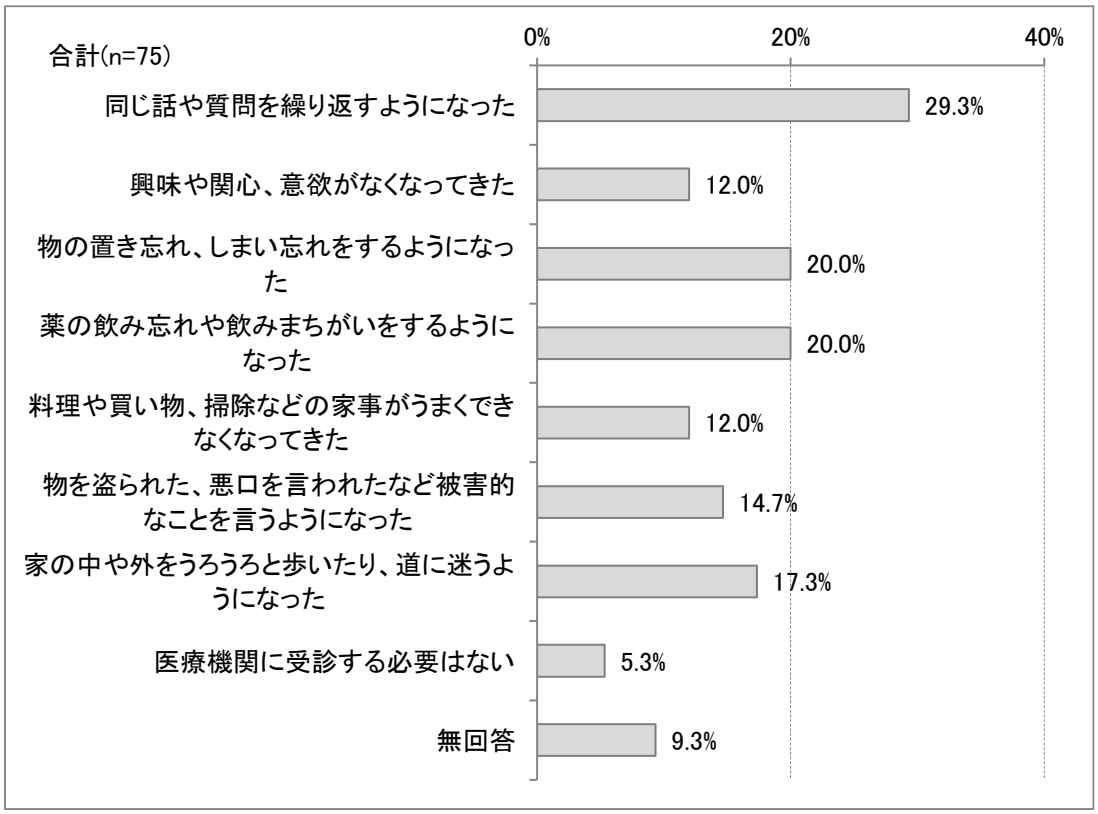


「その他」の回答には「ヘルパー」(1件)があります。

（2）認知症が心配になったとき、どの段階で医療機関を受診するか（複数回答）

「同じ話や質問を繰り返すようになった」が 29.3%、次いで「物の置き忘れ、しまい忘れをするようになった」(20.0%)、「薬の飲み忘れや飲みまちがいをするようになった」(20.0%)、「家の中や外をうろうろと歩いたり、道に迷うようになった」(17.3%) となっています。

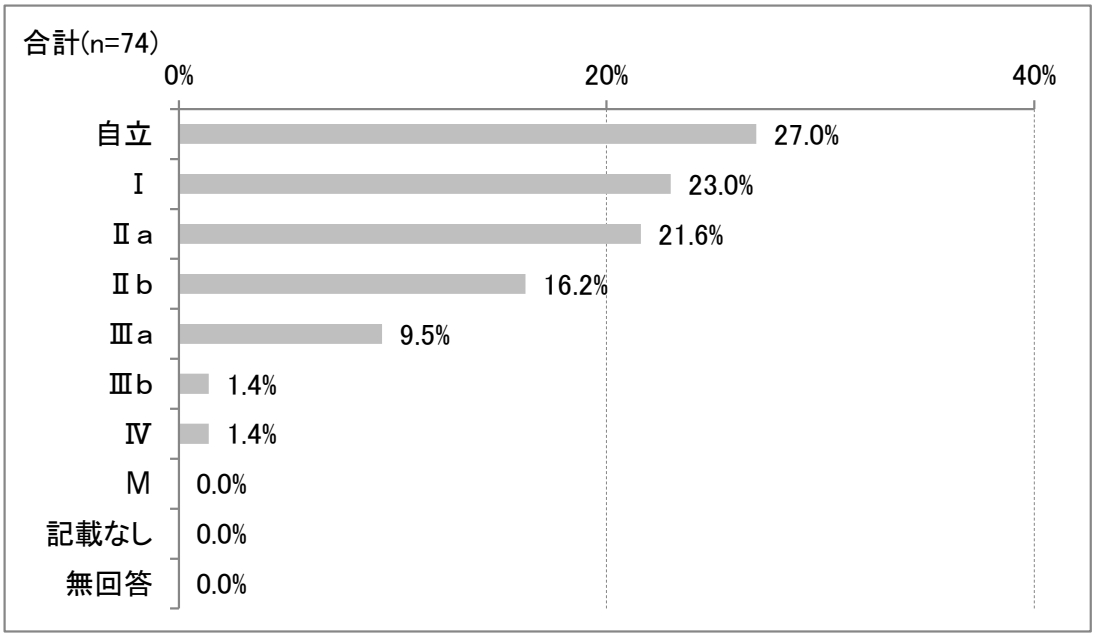
図表　認知症が心配になったとき、どの段階で医療機関を受診するか（複数回答）



(3)認知症高齢者の日常生活自立度

「自立」が 27.0%、次いで「Ⅰ」(23.0%)、「Ⅱa」(21.6%)、「Ⅱb」(16.2%) となっています。

図表 認知症高齢者の日常生活自立度



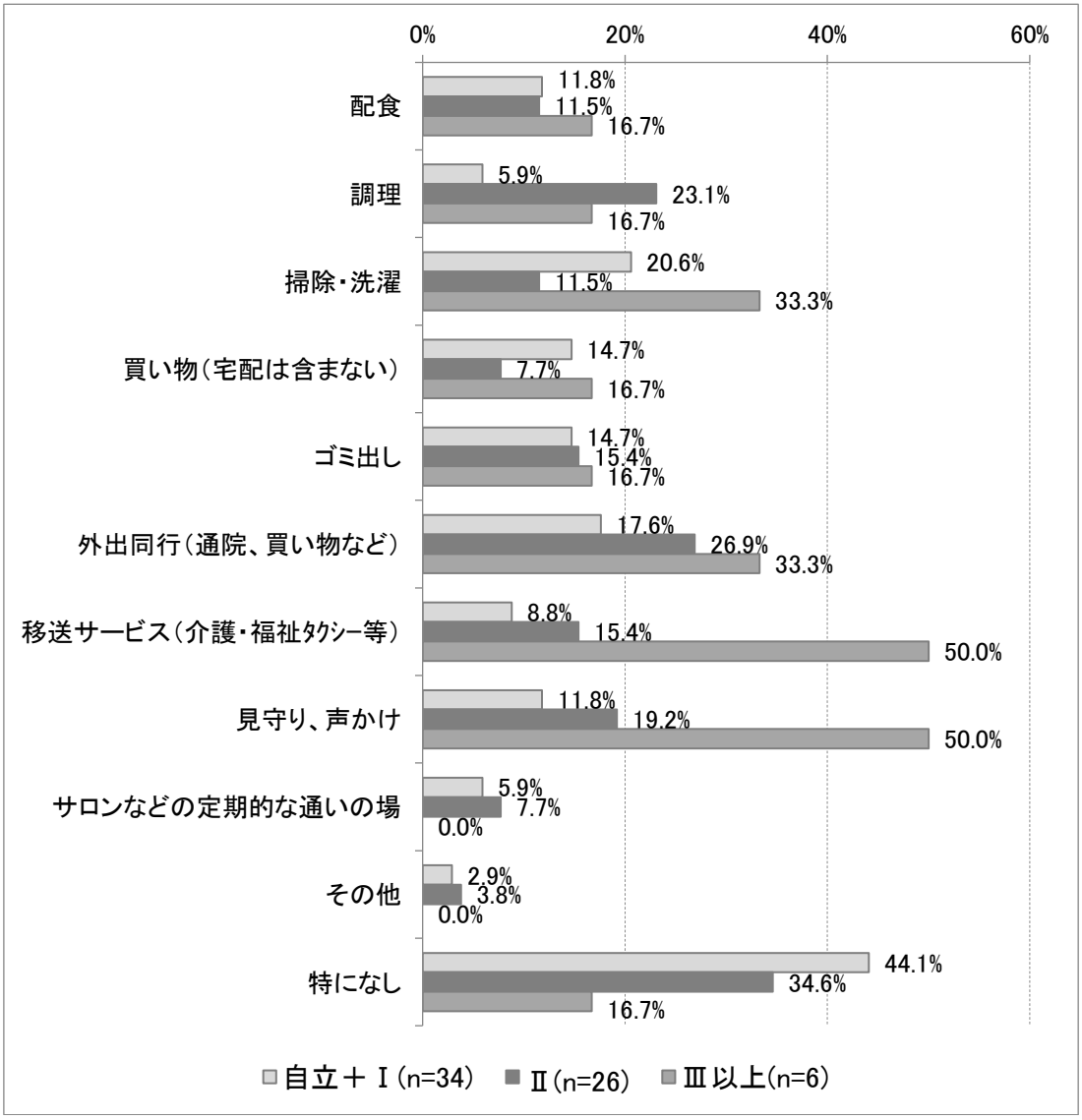
（4）在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（複数回答・認知症日常生活自立度別）

「自立+Ⅰ」では「特になし」が 44.1%、次いで「掃除・洗濯」（20.6%）、「外出同行（通院、買い物など）」（17.6%）、となっています。

「Ⅱ」では「特になし」が 34.6%、次いで、「外出同行（通院、買い物など）」（26.9%）、「調理」（23.1%）となっています。

「Ⅲ以上」では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「見守り、声かけ」がそれぞれ 50.0%、次いで「掃除・洗濯」（33.3%）、「外出同行（通院、買い物など）」（33.3%）、「配食」（16.7%）、「調理」（16.7%）、「買い物（宅配は含まない）」（16.7%）、「ゴミ出し」（16.7%）となっています。

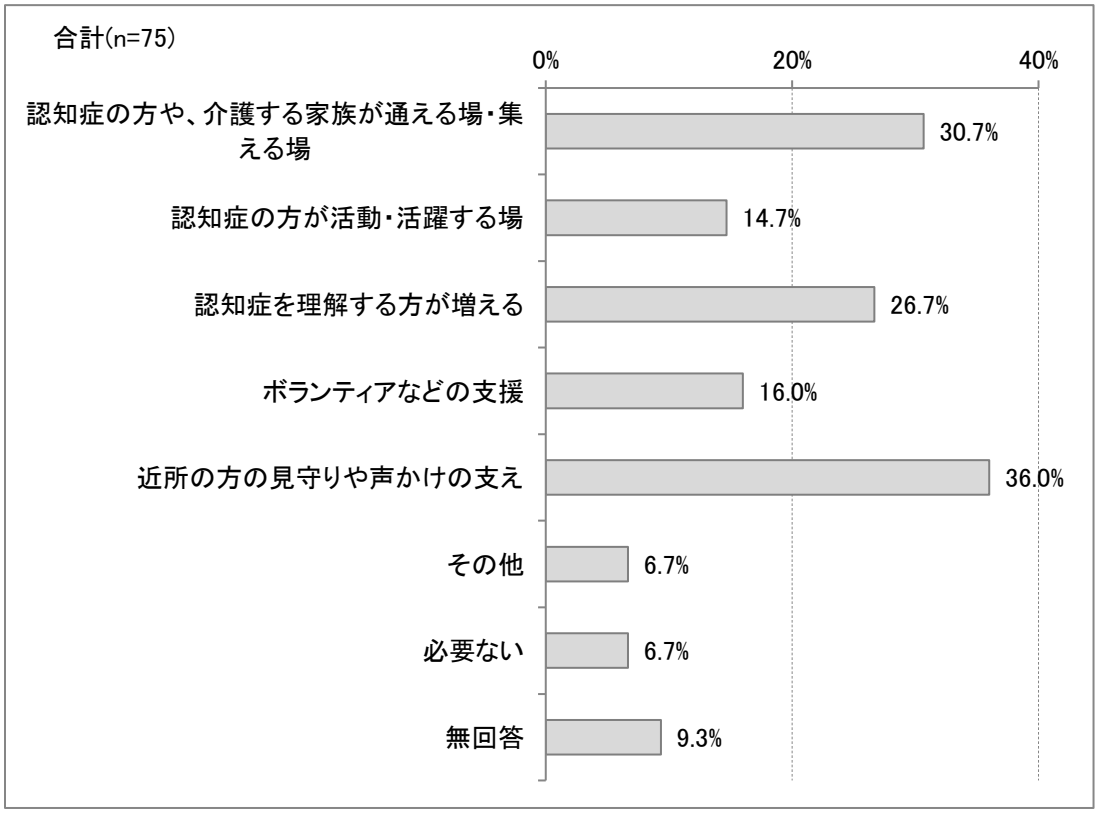
図表　在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（複数回答・認知症日常生活自立度別）



(5)認知症の方が自宅で生活を続けるために地域に必要なこと(複数回答)

「近所の方の見守りや声かけの支え」が 36.0%、次いで「認知症の方や、介護する家族が通える場・集える場」(30.7%)、「認知症を理解する方が増える」(26.7%) となっています。

図表 認知症の方が自宅で生活を続けるために地域に必要なこと(複数回答)

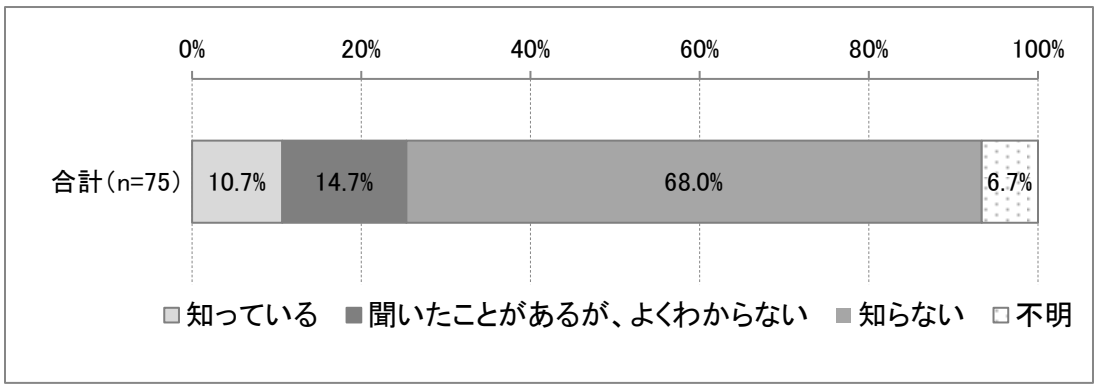


「その他」の回答には、「わからない」(３件)、「思いつかない」(１件)、「入れる所があれば、施設希望」(１件) があります。

(6)「認知症サポーター養成講座」を知っているか

「知らない」が 68.0%、次いで「聞いたことがあるが、よくわからない」(14.7%)、「知っている」(10.7%) となっています。

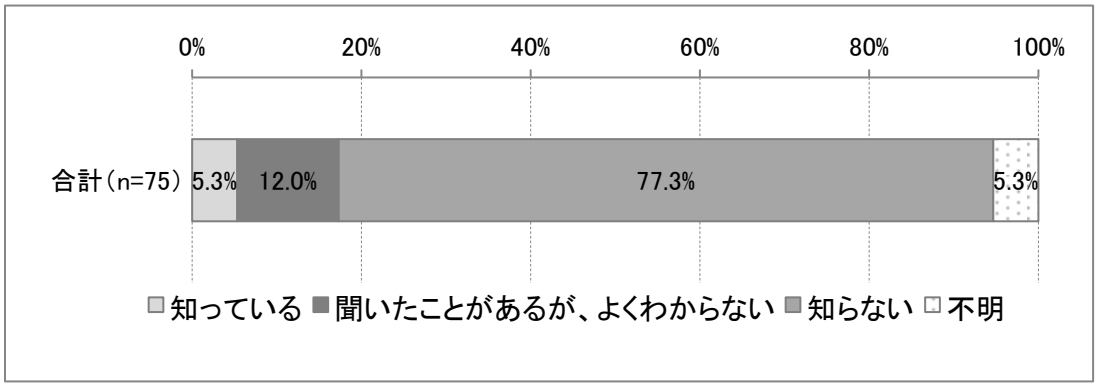
図表 「認知症サポーター養成講座」を知っているか



(7)「認知症初期集中支援チーム」を知っているか

「知らない」が 77.3%、次いで「聞いたことがあるが、よくわからない」(12.0%)、「知っている」(5.3%) となっています。

図表 「認知症初期集中支援チーム」を知っているか



Ⅳ　各調査から見える課題

１．介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

（1）各種リスクの状況について

リスクがある人の割合が高い順に、「転倒リスク」（45.4%）、「認知機能リスク」（45.0%）、「うつ傾向リスク」（40.2%）、「口腔機能リスク」（35.6%）、「閉じこもりリスク」（29.2%）、「運動器機能リスク」（19.6%）、「低栄養リスク」（5.4%）、となっています。

特に要支援１・２の方では、「運動器機能リスク」、「転倒リスク」に該当する方の割合が高いだけでなく、「閉じこもりリスク」や「うつ傾向リスク」においても該当する割合が全体より高くなっています。高齢者の心身の健康を保持するため、これらのリスクの状況を踏まえて施策を展開してくことが求められます。

関連設問				
Ⅱ－10－（1）	Ⅱ－10－（2）	Ⅱ－10－（3）	Ⅱ－10－（4）	Ⅱ－10－（5）
Ⅱ－10－（6）	Ⅱ－10－（7）			

（2）健康づくり・介護予防について

１人暮らしの方で現在の健康状態について「あまりよくない」と回答した方の割合が全体よりやや高くなっています。また「普通体重」に該当する方の割合は全体よりやや低く、外出回数に関しても昨年より「減っている」と回答した方の割合が全体よりやや高くなっています。これらのことから、１人暮らしの方に対して、健康的な生活習慣を維持できるような支援が必要であると考えられます。介護予防については、「まる元体操」・「ゆる元体操」、「ふまねっと」、「地域サロン」等の介護予防のための通いの場へ参加していない方が６割以上となっています。

継続的に通いの場へ参加する方が増えるよう、活動の周知や活動意欲を高める取組を検討することが重要です。

関連設問				
Ⅱ－4－（1）	Ⅱ－6－(1)⑤－1	Ⅱ－6－(1)⑤－2	Ⅱ－8－（1）	

（3）町内での日常生活について

「１人でバスや電車を使った外出」について「できない」と回答した方の割合は、高齢になるにつれて高くなっており、85 歳以上では 26.9%となっています。「食品・日用品の買物」についても同様の傾向が見られ、日常生活を送る中で必要な外出に困難や不安を抱えている様子がうかがえます。

食品・日用品の買物は自立した生活の継続に必要であり、閉じこもり防止にも結び付きます。また、通院や買物といった生活に必要な外出のほかにも、友人宅の訪問などは高齢者の余暇の充実や生活満足度の向上、生きがいの創出につながるものと考えられます。高齢者がいきいきと自立

した生活を継続するためにも、今後は気軽に利用できる外出のための支援が必要です。

関連設問				
Ⅱ－5－(2)	Ⅱ－5－(3)			

(4)地域活動について

ボランティア活動やスポーツ、趣味、学習に関係するグループ、介護予防のための通いの場等に週１回以上参加している方は、10%以下となっています。男女別で見ると特に「『地域サロン』等の介護予防のための通いの場」、「老人クラブ」において、女性よりも男性で参加していない方の割合が高くなっています。一方で、地域活動について参加者として「是非参加したい」、「参加してもよい」と回答した人は全体で４割以上となっており、地域活動に対する潜在的な需要がある様子がうかがえます。

地域活動は適度な運動の機会や生きがいの創出につながるだけでなく、高齢者の孤立を防ぐためにも重要です。今後は、参加意欲のある方が実際に地域活動に継続的に参加することができるよう、地域活動のニーズなどを踏まえて地域活動への支援の在り方や活動内容の見直しが求められます。

関連設問				
Ⅱ－6－(1)①	Ⅱ－6－(1)②	Ⅱ－6－(1)③	Ⅱ－6－(1)④	Ⅱ－6－(1)⑤－1
Ⅱ－6－(1)⑤－2	Ⅱ－6－(1)⑥	Ⅱ－6－(1)⑦	Ⅱ－6－(1)⑧	Ⅱ－6－(2)
Ⅱ－6－(3)				

(5)高齢者の孤立について

１人暮らしの方で、「心配事や愚痴を聞いてくれる人」について「そのような人はいない」と回答した方の割合は 9.4%、「看病や世話をしてくれる人」についてでは 20.5%となっています。このような状況から、１人暮らしの方は日常生活の中で不安を感じる場面があると想定されます。今回の調査結果において家族構成を見ると夫婦２人暮らしの割合が 48.1%と最も多くなっていますが、これらの世帯は将来的に１人暮らし世帯へと変化する可能性があり、１人暮らし世帯の増加が予想されます。

今後は１人暮らし世帯になる前に地域との関わりを持てるような取組と、高齢者が孤立しないよう地域で見守る体制を充実させることが重要です。

関連設問				
Ⅱ－2－(1)	Ⅱ－7－(1)	Ⅱ－7－(3)		

2. 在宅介護実態調査

(1)サービスの利用状況と今後必要なサービスについて

要介護度では、要介護１（32.4%）が最も多く、次いで要支援１（29.7%）、要介護２（20.3%）となっています。今後の高齢化率の上昇を考慮すると、要介護度が高くならないよう、高齢者の自立を促すための支援が重要であると考えられます。

支援・サービスの利用状況は、「利用していない」が６割、各種サービスの利用状況が多くても5%程度となっています。その一方で在宅生活の継続に必要な支援・サービスとして「外出同行（通院、買い物など）」（20.0%）、「掃除・洗濯」（16.0%）、「見守り、声かけ」（16.0%）が挙げられているように、支援・サービスのニーズがあっても、利用に結び付いていない様子がうかがえます。今後は、支援・サービスのニーズが利用に結び付くような取組が必要です。

関連設問				
Ⅲ-1－(7)	Ⅲ－1－(8)			

(2)介護者への支援について

主な介護者は、「子」であることが多く、次いで「配偶者」となっています。また、主な介護者の年齢は、60 代が最も多くなっているため、今後「子」による介護であっても老老介護が増えていくと予想されます。主な介護者が行っている介護としては「外出の付き添い、送迎等」、「食事の準備（調理等）」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」といった生活援助が中心であり、主な介護者が不安に思う介護は「入浴・洗身」、「夜間の排泄」など身体介護が中心となっています。今後、老老介護が進んでいくと、現在行っている生活援助も困難になる世帯が増えると想定され、今後は生活援助を行うサービスの充実や、地域で支え合う体制の構築が求められます。

関連設問				
Ⅲ－2－(1)	Ⅲ－2－(2)	Ⅲ－2－(4)		

3. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査と在宅介護実態調査から

(1)認知症について

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」では、「認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるか」という設問について「はい」と回答した人は全体の 10.8%、認知機能リスクに該当する人は全体の 45.0%となっています。今後、高齢化率の上昇に伴って、認知症の症状がある人も増加すると予想されます。このような中で、認知症の相談窓口を知らない人は全体の 60%となっています。また、認知症に関する相談相手としては「かかりつけ病院の医師」に次いで、「家族や知人」が多くなっています。こうした状況を踏まえ、高齢者だけでなく幅広い年代の人を対象に認知症に関する相談窓口や認知症の症状がある方への支援などを周知していく必要があると考えられます。

認知症の方が自宅で生活を続けるために必要なこととして、「認知症の方や、介護する家族が通える場・集える場」、「近所の方の見守りや声かけの支援」が上位の回答となっていることは「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」と「在宅介護実態調査」の結果に共通しています。しかし、「認知症サポーター養成講座」、「認知症初期集中支援チーム」について「知らない」と回答した方の割合は「在宅介護実態調査」の方が「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」よりも高くなっています。認知症の症状がある方への支援の周知に加え、認知症の方や家族が集える場の提供、認知症サポーターの養成をはじめ支援体制の充実が求められています。

（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査） 関連設問				
Ⅱ－9－(1)	Ⅱ－9－(2)	Ⅱ－9－(3)	Ⅱ－9－(4)	Ⅱ－9－(5)
Ⅱ－9－(6)	Ⅱ－9－(7)			
（在宅介護実態調査） 関連設問				
Ⅲ－3－(1)	Ⅲ－3－(2)	Ⅲ－3－(5)	Ⅲ－3－(6)	Ⅲ－3－(7)

第８期赤平市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の
策定に係るアンケート調査報告書

発行　赤平市

編集　赤平市役所 介護健康推進課

〒079-1192　北海道赤平市泉町４丁目１番地

TEL：0125-32-2217　FAX：0125-34-4188